臺灣日日新報 夕刊
十二月二十七日
東京支局　大阪支局　花蓮港支局　臺南支局　臺中支局

貴族院本會議 奉答文案を可決
全院委員長には 松平賴壽伯が當選

【東京二十七日發電通】二十七日の貴族院本會議は午前十時開會徳川議長、昨日開院式に賜はつた勅語の奉答文を作製しましたとて朗讀すれば議場總員起立して之を可決す、かくて議長は奉答文捧呈のため参内近衛副議長議長席に着き直ちに日程に入り全院委員長の選擧に入る開票の結果

投票總數 一九三
内 一九〇 松平賴壽伯（研究）

にて松平伯當選す、之に次ぎ各部で常任委員選擧のため午前十時二十七分休憩、午前十一時十五分再開参内した徳川議長ピカの大禮服のまゝ議長席に着き午前十一時鳳凰間で陛下に開院式當日賜はつた勅語に對する奉答文を捧呈しましたところ更に優渥なる勅語を賜はりましたとて全員起立中に勅語を奉讀、次で各常任委員選擧の結果の報告あり之にて日程を終り徳川議長特別の事情發生せぬ限り明年一月二十日まで休會したい旨を諮り満場異議なく賛成午前十一時二十五分散會

兩院奉答文を捧呈 更に勅語を賜ふ

【東京二十七日發電通】徳川秋田兩院議長は二十七日午前十時五十分宮中に参内林式部長官の誘導で鳳凰間に進み陛下に拜謁仰せ付けられ、恭しく兩院の勅語奉答文を捧呈したるに陛下には御嘉納遊ばされ左の如き優渥なる勅語を賜はり入御あらせられた

貴族院ノ深厚ナル敬意ヲ嘉ス
衆議院ノ深厚ナル敬意ヲ嘉ス

貴族院 奉答文

【東京二十七日發電通】貴族院の勅語奉答文左の如し

勅語奉答文

貴族院議長公爵徳川家達誠惶誠恐謹ミテ天皇陛下ニ奏ス茲ニ第六十四回帝國議會開院ノ盛典ヲ行ハセラレ優渥ナル勅語ヲ賜フ臣等恭シク聖旨ヲ奉體シ協翼ノ任ヲ竭シ以テ聖明ニ對ヘ奉ランコトヲ期ス臣家達誠惶誠恐謹ミテ奏ス

衆議院本會議
全院委員長は 藏園三四郎氏當選

【東京二十七日發電通】衆議院本會議は二十七日午前十一時三十分開會と共に各議員順次入場、秋田議長は勅語奉答文捧呈のため宮中に参内につき代りて副議長をして議事を進むる旨を告げ、書記官をして諸般の報告をなさしめたる後日程第一全院委員長選擧に入り型の如く投票の結果

投票總數三三九票
當選 三二三 藏園三四郎（政友）
次點 一〇五 寺田市正（政友）

で藏園氏當選次いで日程第二常任委員長の選擧に入り委員長の選擧は各部に於て委員を選出し議長の手許まで差出されたしと宣し午後一時十五分休憩

三土鐵相 首相と懇談

【東京二十七日發電通】三土鐵相は二十七日午前九時半開議前永田町官邸に齋藤首相を訪問し、鐵道敷設法案問題に對する政友會方面の情勢に就き報告する所あり然る後今後の對策に就て協議する所があつた

政友會の二六會 一一會と改稱
故森氏の遺志をつぎ 强硬態度を持續

【東京二十七日發電通】政友會の故森恪氏を中心とする二六會は二十六日午後六時から赤坂中川に開會、田邊七六、河上哲太等の諸氏四十一名出席、先づ森氏亡き後の二六會を如何にすべきかを協議の結果森氏の指導精神は明かであり、我々は之に共鳴してゐるのであるから今後は森氏の命日たる十一日の名を取つて一一會と改稱し飽くまで一致結束その遺志を繼承して行くべきであると言ふに一致し中島、田邊、河上、村田、門田の五氏を世話人に選び今後の統制を圖ることに決定した、次いで時局問題に付き意見交換したが鐵相の鐵道問題に對する態度は到底我等の既定方針と相容れないから飽くまで之が實現を阻止し我等の既定計畫を貫徹せしむることに努力せねばならぬと言ふに一致し、次で現內閣の如き寄合世帶ではこの非常時局を擔當する能力なき事は明かであるから一致結束してこの陰鬱なる政局を打開する事に就て强硬なる態度を以て邁進すべきであると言ふに一致し同十時散會した

爲替管理の目標
資本の海外逃避喰止めや 思惑取引の絶滅その他

【東京二十七日發電通】議會に提出に決定せる爲替管理の權限を大藏大臣に委任する法律案は目下大藏省に於て調査を急いでゐるが爲替管理の目標に就て聞く處に依ると、世界各國の例に倣ふに至つた、英國の如く專ら爲替の思惑を押へんとするものもあり、又多數は金本位の擁護、國際收支の改善を目標とするが我國の爲替管理の主眼は略左の諸點にありとされてゐる

一、資本の海外逃避を徹底的に喰止める事、殊に現行の資本逃避防止法で手を付けられぬ無爲替輸出の徹底的防止を圖る

二、爲替取引より思惑を絶滅せしむる事、例へば輸出手形の思惑的買惜みや輸入の名に隱れた爲替の思惑的買約を押へる

三、爲替管理を通じて見越し輸入等の思惑的取引を禁止すること

四、爲替相場の釘付乃至吊上等の積極的調節は行はないこと、即ち思惑を防げば相場は自然に安定して來るが政府が外貨を擁して相場の調節に出動する樣なことはしない

五、爲替管理に依つて國際收支を强制的にバランスせしむる樣な事を直ちに行ふ意向はない、現在の貿易及び貿易外收支は頗る順調であるから政府としては寧ろ之を阻害しないやうにしたい然し爲替が管理のため縮小して國際收支を惡化せしむるやうなことあれば奢侈品の輸入を禁ずるとか、或は輸入爲替を輸出爲替の限度に於て認めるとか、一步進んだ管理を必要とするかも知れない

米穀統制案 けふ中に纏まらう
管外移出の許可制の 條項は挿入困難の模樣

【東京二十七日發電通】米穀統制に關する小委員會は統制案を廻り議論沸騰し遂に成案に達せず二十七日に持越されたが同案中に全國府縣を一管理區域とし管外移出を許可制とする點に付て議論沸騰し多數委員は許可制に反對の態度を示し之に對し幹事側は許可制の絶對必要を主張するためこの管外移出の條項を保留するにあらざれば委員會の纏まることは困難なる情勢に至つた、然し後藤農相始め各委員とも年內に何等かの結論に達すべく努力してゐるから二十七日中には纏まるものと見らる

膠濟鐵路の 回收案內容

【南京二十六日發電通】既に第三次中央全體會議で膠濟鐵路回收案を提出し通過を見た、同鐵路理事長王正廷は宋子文と秘密會合の結果回收の具體方針を決定するに至つたが確聞するにその內容は支那金融界より四千萬弗の借款を爲し之を以て回收資金に充て回收後は民營事業として經營せんとするもので回收交涉は右借款の成立と共に開始することになつた

滿洲の 石炭統制案

【東京二十七日發電通】滿洲の石炭統制案は經濟調查會の手に依り滿鐵の資源開發、其他調查を進めてゐたがこの程石炭統制に付き次の如き成案を得た

一、滿洲國內の石炭の生產統制を行ふ

一、統制を受くべきは大倉組、滿鐵等の日本側民間並滿洲國側炭礦

一、炭質、交通、國防の三點に立脚して開發すべき炭礦と將來に開發を保留すべき炭礦を決す

日本石油
プロペン瓦斯

今引掛てゐるのは 早蕨に間違ひない」
椎の先任將校語る

【基隆電話】早蕨搜査現場にあつた第二十六驅逐隊の中椎、栂の二隻は燃料補給のため二十七日午前十一時早苗と入代りに基隆入港第三岸壁に繋留した椎の先任將校は語る

二十五日第一回の潜水作業が行はれた田村丸の引懸けたロープを傳つて海底まで降りたが暗くて實體はよく確め得なかつた、二十六日夕刻から海が荒れ出したので潜水作業は中止したが今朝あたりから又やつてゐるであらう、尚二十七日朝の現場からの通信によると今までチョッと杜絶えてゐた重油が二十七日朝又ブク／＼と浮上つて來たとのことであるがこれはロープで盛んに搖り動してゐるため浮上るものと思ふ、斯うして色々の點から綜合して見れば實體をもつと確めるまでは斷定出來ぬが今引懸てゐるのが早蕨に間違ひないやうに思ふ

早苗入港 すぐ現場へ

【基隆電話】馬公に出向中佐官を乘せた第三十三驅逐隊の中早苗は二十七日午前八時半基隆入港第三岸壁に繋留郵便物等を受取るや同十時過ぎ遭難現場に向つた

……の議事に對する態度等に就ての說明があり、更に日本交通協會の小林鐵太郎氏より世界の航空界は著しき進步を來し米、獨方面からは交涉を經て日本內地への航空路延長の計畫があるやうに聞いてゐるのでこれに遅れざるやう內臺航空路を設定する必要があらうと思ふとの話などあり九時賑々しく散會した

選擧法改正 內務省省議
罰則その他を協議

【東京二十七日發電通】內務省では二十六日午後二時內相官邸にて選擧法改正に關する省議を開き選擧公營選擧費用及び罰則に關して選擧の制限、買收者に對する罰則加重、選擧ブローカーの撲滅、官吏の干涉防止其他重要事項を決定して五時散會した

東湖刑場で 陳國輝を銃殺
けふ來臺した 瀨戶山幸一氏談

【基隆電話】二十七日朝基隆入港の大阪商船福州航路大球丸で來臺した福州駐在瀨戶山幸一氏は左の如く語つた

かねてから福州軍部のため監禁されてゐた陳國輝は去る二十三日午前四時四十分東湖刑場に於て遂に銃殺された、尚その死體は夕刻まで晒しものにされてゐたとのことである、陳の銃殺によつて一層防軍と十九路軍の反感情が爆發することが豫想されぬでもない共產軍に追はれた奧地の住民が福州に流れてくるといふことは知れない

臺灣クラブの 忘年會

【東京二十六日發本社支局特電】臺灣俱樂部にては本日午後六時より丸の內中央亭で忘年會を開催した出席者五十餘名內田會長、平塚長官を始め稀に見える人として下村海南、中村啓次郎氏等が出席してゐた愉快な晚餐を終り會長より「よい事は忘れないで惡い事は忘れませう」との忘年會にふさはしい挨拶があつた後別室に移り、內田氏より國價下落と世界各國通貨狀況、世界は今や財政經濟の破綻に直面しつゝある狀況及び歐洲各國……

東京、新京間に 軍航空路を開設
重要書類の輸送が目的

【東京二十七日發本社特電】陸軍當局では豫て東京の陸軍中央部と新京の關東軍司令部との間の通信連絡は專用軍用電話によつて行つてゐたが、建國第一の春を迎へ飛躍的發展をなしつゝある滿洲國の進展に伴ひ事務激增し電話のみでは連絡上不都合を生ずるに至つたので軍航空路開設が計畫され目下具體的準備が急がれてゐる、計畫中の航空路は東京、所澤、太刀洗、京城、新京を結ぶもので使用機は輕快快速を目的とする小型なる八八式偵察機を使用する筈であるが同機によれば朝東京を發すれば夕方に新京に到着するものである、同機は主として重要書類等を送るに使用せしめる計畫であるから幹部將校の往復にも使用せしめる譯で、二日で東京、新京を往復出來る譯である、實現は恐らく二、三月頃ならんと見らる

聯盟が招請しても 露國は參加拒絶
日支問題の處理につき

【ベルリン二十六日發電通】確かなる筋より聞知する所に依ればソヴィエット聯邦は日支紛爭問題の處理に關して國際聯盟より招請ある場合參加を拒絶すべく決定した

露支「不可侵條約」起草を開始
來年三月までに決定

【南京二十六日發電通】露支復交後兩國間の不可侵條約並に通商條約の締結に關しては露支兩當局に於て着々準備を進めつゝあるが二十六日外交部長は非公式に左の聲明を爲した

露支不可侵條約並に通商條約に就ては二十六日の條約委員會で二原案を可決し、亞細亞局で起草を開始し夫々修正の上正式締結となる譯だが遅くも來年三月までには最後的決定を見るであらう

拓務省關係の 記者團、本島を視察
三十一日の大和丸で來臺

拓務省關係の記者で組織する拓務俱樂部員一行六名は三十一日入港の大和丸で本島視察のため來臺し一月十一日まで各地を視察するが日程は左の通り總督府內は總務局で應接する、氏名は目下問合中である

△十二月三十一日午後二時五十五分基隆着鐵道ホテル泊、同四時總督官邸訪問△一月一日參拜、北部見物、草山、北投視察△二日午前八時半臺北發午後四時二十三分臺中着△三日臺中市內視察、千代の家泊△四日午前五時十五分臺中發同七時四十七分嘉義着同八時十五分北門驛發午後二時三十五分阿里山着、伐木集材作業視察阿里山ホテル泊△四日午前九時四十分阿里山發午後三時二十六分嘉義着同七時三十一分臺南着鐵道ホテル泊△五日午前八時二十分臺南發同九時十分高雄着同九時十八分屏東着飛行聯隊其他視察、午後零時四十八分屏東發同一時二十八分高雄着、同一時四十分同發、同二時五十九分臺南着東屋泊△六日……

……發、埔里を經て午後三時半水社着、電力工事視察新高旅館泊△八日午前六時二十分水社發、二水經由午後三時十八分彰化着、總督官邸訪問△九日午前八時四十六分臺北發、午後零時十二分新竹著、自動車にて同五時半花蓮港着筑陽軒泊△十日午前九時花蓮港發、午後五時二十四分基隆着……十一日瑞穗丸にて離臺歸京する

その日その日

○ペラ棒に巨額の公債で作りあげた豫算が正體を現はした、その額が八年度だけで九億圓

○政府、豫算の內示も、政黨への讓りもつけない、公債の大增發が氣になつたのか

○政界には何かしら渦が捲いてゐるやうだ、やはり多事多難の連續

○支那の共匪ども露支の國交回復でおいらの春が來た位に考へてのさばり出してる――

○大滿洲の播種も彙集の躍進努力に依つて著々進む、年內に大體大掃除を濟ましたいもの

○一九三二年の回像も、のたうまはるのみで依然お先まつ暗

○多忙那は寧ろ蓆ひか當るべきもの、序に自分の心の冬眠まで

○醜聞に當つて穏やかに靜かに過去を省みたい、善い事は進め、惡い事は來年から改めるために

人事

▲大西一三氏（臺灣電力取締役）二十七日歸還（鐵道ホテル）▲小林政之助氏（三五公司主事）二十七日來北

電力會社新營へ 變電所新設

【臺南電話】臺灣電力會社は臺南州新營郡下各部落へ電氣供給の爲新營大字宮中間に於て新變電所を新設したるに伴ひ新營郡役所及び新營街公會南側に散宿所として移轉し二十四日竣功と同時に安井純孝氏を同所主任に命じ電氣交換を開始し從來の鹽水港電燈交換所を廢止すると

高雄州御用納

【高雄電話】高雄州では二十八日午前十時から御用納式を舉行する

中野賢作教授 歐米へ出張

高等農林學校教授中野賢作氏は歐米へ約一ケ年半の豫定で出張を命ぜられたので明年一月二十三日基隆出帆の扶桑丸で印度洋經由渡歐しマルセイユ上陸後パリを經て獨逸著しばらく滯在し十月伯林に至り昭和九年一月米國に渡り四月中旬頃歸朝の豫定である

無紋琴

◇……◇久原が石油鑛でもなく技師連四名が來臺して目下タツキリ溪の砂金鑛の調查中である錦水が一躍有名になる▲ところが砂金法の第十一條に「鑛業出願地重複スルトキハソノ重複スル部分ニツイテハ願書發送日先ナル者ヲ以テ先願者トス」とあるので此先願者とどう云ふ具合に協調するかちつとも目鼻はついて居らぬ▲三ケ月前迄は先願者を三萬圓位で讓渡してもよいと話があつたがいよいよ技師達がやつて來て調査を開始すると三十五萬圓位でないと讓渡出來ぬと價額は十倍以上に急騰した、併しこの法規の精神は鑛業發見に非常な努力と犧牲を拂つた者に對して優先權を認めその努力に報いると云ふにあるからタツキリの砂金鑛の場合に對しこの鑛業法をそのまま適用して認めるのは却つて該法規の精神を殺すことになりはせぬかと云ふ見解が總督府當局でも有力となつたやうだ

天氣概況（二十七日）

本島は北部方面は快晴西部及南部は曇りとなつて居ります

▲天氣豫報（二十八日）
一區（北部）北東の疾風曇小雨
二區（東部）北東の和風曇時々晴
三區（西部）（南部）東の和風晴
臺北地方 東の疾風晴

火の鳥 (269)

加能作次郎作
石塚連畫

涯もなく（四）

間もなく綾子はロンドリと別れ眞夫を誘つて自動車に乘つた。

「あの人、ロンドリといふパリ人なのよ。」

暫らく經つてから綾子が言ひ出した。

「さうですか。」

眞夫は氣のない調子で言つただけで、自分から進んで何も聞かうとはしなかつた。

綾子とロンドリとの關係などについて、普通なら、彼は綾子がロンドリと別れるのを待ち構へてゐて、すぐ、あれは誰でどんな男かなどと聞きさうなものだつた。綾子もそれを期待してゐたのだが、全然無關心のやうに默つて居たので、綾子も多少氣になつて、自分から說明し出したのであつた。

「協商に、親父さんの經營してる商館があつてね、そこの支配人といふ名目で、やはり今年の春、私達と前後して、親父さんの代理にやつて來たんださうですが、店なんか雇人に任せつきりで、始終ああやつて方々遊び步いて居るらしいんですの、日本へ來た當時、一時東京に居て、帝國ホテルに居た時分、私二、三度通辯を頼まれてそこら案內して步いたことがあるんですの。」

「さうですか。」

眞夫は何て聞き返すもなく、彼女を子をホテルに訪れた時、彼女が外人と旅行に出て留守だつたことを思ひ出した。そしてその時の相手が、このロンドリだつたのだらうと想像したが、それについても何も尋ねなかつた。

「後で聞いたんですが、札付きの不良外人なんですつて。」

「さうですか。」

「あら、何言つても、『さうですか』なのね？」

綾子は眞夫が、何かしら如何にも懶げに打沈んで居て、一向自分の話に乘つて來ようともしないので

さう不滿らしく言つた。

「外に言ひ樣もないもの。」

「だつて……」

綾子は一寸つんとしたが、すぐ調子をかへて、

「解つたわ、あなたは、私があんな外人とあんまり馴れ／＼しくして居たので、きつと不快に感じたんでせう？」

「馬鹿な！」

眞夫は言下に强く、嘲るやうに否定した。併し、自分ではつきりそれとは意識しないまでも、その時の彼の心持にさういふ事も、多少は影響して居たかも知れなかつた。

「あの人達も、後から熱海へ來るやうに言つてゐたわ。」

「……」

眞夫は、それが自分に何の關係があるかといふやうに默つてゐた。熱海に着いてからも、眞夫は一向氣が進まなかつた。快々として宿を取つたのだが、晚餐の食卓から部屋へ歸つて來ると、綾子が散步に出やうといふのも肯かず、その窓際の籐椅子の上に、ぐつたりと倒れるやうに橫はつて了つた。そして頭を抱へて、何か考へ込むやうにしてゐた。

「氣分でも惡いの？」

「いいや。」

「では、どうしてそんなに鬱ぎ込んでばかり居るの？」

「別に鬱ぎ込んでなど居ないけれど……」

「もう東京へ歸りたくなつたんでせう？といふよりも、私から離れたくなつたんでせう。」

「……」

眞夫は多少さういふ氣持もして居ないではなかつた。もとより綾子が嫌になつたといふのではなかつたが、かういふことをしてゐて終にどうなるのかといふ不安の方が多かつた。彼は今でも、既に、何となく東京の……を感じてゐた。

花鳥山水 美人畫の短冊三十枚

主婦之友新年號

全讀者へ無代贈呈

この附錄だけでも四五圓の價値があるので大評判

伊東深水先生　伊藤小坡先生　生田花朝先生　橋本關雪先生　川合玉堂先生　鏑木清方先生　上村松園先生　橫山大觀先生　竹內栖鳳先生　吉村忠夫先生　堂本印象先生　土田麥僊先生　中村大三郎先生　中村貞以先生　野田九浦先生　安田靫彥先生　矢澤弦月先生　山口蓬春先生　山川秀峰先生　松岡映丘先生　前田青邨先生　小室翠雲先生　小林古徑先生　近藤浩一路先生　菊池契月先生　北野恒富先生　木谷千種先生　島成園先生　平福百穗先生

定價八十錢　東京神田 振替一八〇　主婦之友社

南下中の李海青匪が 大賚縣城の砲撃開始

我飛行機急援に出動

【新京二十六日發電通】熱河遁入を企て南下中の李海青匪は二十一日來大賚縣城を包圍し之を占據すべく砲撃を開始しつゝあるが縣城守備の當隊長、國長等は之に屈せず應戰に努め救援を求めて來たので我飛行隊は急遽出動救援に當つてゐる

◇新春の用意 上は餅つき、下は松飾り

廿八日頃北平で 東北正式軍事會議

表面だけは對日強硬決議か

【北平二十六日發電通】張學良は今曉三時まで順承王府に於て[illegible]、孫殿英、湯玉麟等と時局對策に付き協議を遂げたが宋哲元、[illegible]等が二十七日午後までに著平するので之を俟つて二十八日東北正式軍事會議を開くに決し二十六日その旨各方面に發送された、[illegible]會議に主要決議案は[illegible]一、北方の將校は一致團結して其任を以て日本軍の侵略を防ぎ同時に治安を維持す[illegible]と云ふにあるが湯玉麟系の宋哲元孫殿英等が失地回復の爲め學良直系軍の熱河北進を提議するとの説もあり、内容は兎も角表面だけでも對日强硬決議を爲すと見られその成行は各方面の深甚なる注意を集めてゐる

熱河の學良系軍 戰備を進める

不安の度益々加はる

【錦州二十六日發電通】最近熱河一帶に於ける不安の空氣その度を加へ殊に開魯、赤峰、凌源、平泉方面は戰時氣分漲り軍隊の移動頻繁を極め[illegible]軍は續々集結中であり、又熱河内より[illegible]方面より續々配備中にて漸次戰備を整へ[illegible]を進められてゐる

各郡對抗 軟式野球

淡水郡野球部主催の臺北州下各郡對抗野球大會は二十九日午前十時より淡水中學校庭に於て行はれるが出場チームは州地方課、七星郡、淡水郡の三チームでリーグ戰を行ふことになつた

釋放者保護の 講演と映畫

臺北地區保護會主催釋放者保護に關する『講演と映畫の夕べ』は二十七日午後七時より市内蓬萊公學校講堂内に於て開催した、聽衆は二千餘名の多數に達し[illegible]部長及氏、山本法務課長、伴野臺北地方法院長、古山同檢察官長の釋放者保護に關し懇切な講[illegible]

先輩に劣らず 異彩を放つ新人

臺灣の新春を明朗にする 法政チームの陣容（九）

今春リーグの新人中異彩を放つたのは法政の外野手熊城正君であつた、君は甲陽中學時代既に名外野手、强打者として名聲噴々たるものがあつた

×―×

法政に入學したのは稻田、伊藤、原口君等と同時であるから現在豫科の二年に勉學中の若だが入學後の君の猛打振りは全く手がつけられず、法政第一の强打者成田君も日をむいたと云ふ程である、成田、島、武田と揃つた外野の完璧にはさすがの新人もベンチを暖めることを餘儀なくされたが、時にピンチヒッターとしてボックスに立ち、君が留てた勁功は大なるものであつた、やがてはリーグに誇る法政の外野に定位置をあたへられる人である、五尺五寸、十七貫の元氣者で當年二十歲、君の將來は大いに期待されてゐる

×―×

長野商業時代投手をもつて鳴らした田子一郎君は今秋は成田君の病氣缺場の後を襲ってリーグ戰の前半右翼を守った人である

×―×

本塁成田君も及ばぬ、アインブレーを縁返したのみならず打撃は常に五、六番の重要な位置にあり、好機來れば逃さず快打するあたり胸のすく樣な好プレヤーである、恐らく今後投手よりもむしろ外野手として立ち熊城君と共に、島君の卒業後武田成田の兩先輩を援けてゆるぎも見せぬ陣を外野に張るであらう、田子君は豫科二年、二十歲五尺五寸十六貫の好漢である

×―×

稻澤君と共に法政が得た左投手の一人は郡山商業出身の若谷良平君である、山出しの大物と投手と云ふよりも其の打力は法政近來の大物打、宮武を偲ばす様な逞しい骨格、入試の際はベーブ森谷の名を轟かすことは論合ひである、投手としても強肩であるが、技巧なき爲恐らく外野手として其の打力が推されたのではあるまいか、豫科一年在學中で二十歲二十貫の巨漢である

×―×

外野陣の一員として渡臺する長束重雄君は豫科二年に在學中、今年二十一歲で十七貫、將來を期待されてゐる

×―×

全島のファンが喜んだことは、一時渡臺不能を傳へられた昭和七年度の主將松井秀銀君の參加である、昭和三年春法政チームは今の監督藤田信男氏が主將になつた年であつた、捕手陣に中學三年生位の若に笑顔のある可愛らしい少年が參加してゐた、このお坊ちやんこそ誰あらう松井選手であつた、當時は今の監督藤田氏が正捕手で鈴木吉田兩投手の黛頭時代でやうやく法政チームが光輝を見せた頃であつた、しかも君の初陣は法政がリーグ參加以來十有六年にしてはじめて優勝したときの對立教戰に鈴木、若林兩投手を好投せしめた後には松井君をはじめ各捕手の細心が大きな力となつてゐた、松井君は兵庫縣龍川中學出身で今の監督藤田氏に見出されて中學四年から法政に入學した同チームの最古參者である

×―×

松井君はリーグに華々しい活躍はない、けれども常にチームのまとめ役をつとめ、捕手として投手の養成に盡した功は忘れることの出來ないものである

×―×

明朗な性格、圓滿なる人格の所有者たる君が長澤君のあとを襲つて主將の重職を帶びたのは當然で一世に鳴る名主將は法政チームを率ゐて今秋二度目の優勝を完成した功成り名遂げて君は來春目出度く卒業するが二十六歲、小柄ながらがつちりした體格の持主である

×―×

若槻として明大渡米の折は天知捕手の二氏が來臺しその碗を示したが法政軍の來征に際し藤田名三氏が審判員として同行することとなつた、藤田審判員は現在六大學野球リーグの專屬審判員をつとめ昭和九年法政を出た名選手だ、昭和元年の夏は北一中のコーチとして來臺したこともある、甲陽中學時代捕手として令名があり法政入學後も捕手として一世を風靡した大投手鈴木茂選手、我が星的に國の如く現はれ「時の寵兒」となつた若松―吉田選手のパートナーを勤めた人だ、當時藤田信男氏の令弟なることは周知のことである（おへやま）（寫眞は熊城、松井兩選手）

村長派議員を 反對派が袋叩き

靜岡縣下の曳馬村

【靜岡二十七日發本社特電】濱名郡曳馬村では先般以來村長派と反對派の間に[illegible]市への編入に對する反對運動と[illegible]村長就任反對運動紛擾を極めてゐたので濱松署では警察部長とともに警戒中の所二十六日午前召集された村會に出席すべく同村村會議員加藤角太郎（五〇）村長派一が小學校橋手の消路にさしかかつた際突如三十餘名の村民一村長反對派一が投石して同人がその場に昏倒すると見るや一隊が躍り出で同人を滅茶々々に袋叩きにした騷ぎに急報により村役場員及び濱松署より係官出張、正午迄に同村部吉、（一）外二十餘名を檢擧全部濱松署に檢束し逃走中の十數名は引續き搜索中であるが、加藤は頭部其他に重傷をうけて手當を加へてゐる、濱松署では村役場では萬一を慮かり警戒中である

妻子殺しに 懲役十年

けふ判決言渡さる

基隆郡金山庄中角子英里阿突二五一四、田屋來李金（?）にかかはる妻子殺し事件の判決は二十七日午前十時臺北地方法院合議部法廷に於て渡邊裁判長から懲役十年の言渡しがあつた、本案は一昨年被告は同番地朱春成の婿となり同人の姉娘子李朱氏幼（當時十八）と結婚し二子を儲けたが其の後病氣のみならず妻とも折合ひが惡くなり、貧しい暮らしを續けてゐたが本年十一月五日妻の國家捷吉に歸へ參り、死で妻を殺し更に妻が育てゝゐた愚兒をも怪我させたので何うせ助かるまいと思つて一思ひに殺害したものである

十七日午前一時自宅寢室で縊死用の紐で縊死してゐるのを發見されたが原因は同女は非常な[illegible]數年前から病に罹けた自分の金腕を[illegible]から催促しても返してくれぬので[illegible]を立てたためである

故竹内嘉吉氏の葬儀

廿八日東京で

高等法院竹内檢察官長の嚴父嘉吉氏は東京市荏原區下落合五四〇竹内威一氏方で逝去したので官長は急遽上京したが二十八日午前十時東京で葬儀を行ふ事になつたと

高雄俱樂部強功

【高雄電話】高雄警察署では先頃來警員の一方法として俱樂部の設立を計畫してゐたが、たまたま警察機構内に供置されてゐた州衛生試驗室が移轉したのでこの部屋を改造し漸く竣功を見た、俱樂部は娛樂四十四坪で圖書、新聞雜誌、ラヂオ、基盤、將棋等を備へ更に明年は撞球臺等も設備する筈

學良、湯玉麟に 積極抗日を強要

熱河の乘取策謀から

【上海二十六日發電通】學良は最近南京政府の意を受けて湯玉麟に對し積極的抗日を迫り、若湯がこれを躊躇せば南京政府は湯の現地位を奪ふべしと脅迫した模様であり學良が執拗に湯に對し積極抗日を促す理由は湯を窮地に陷らせ自己の權力を伸ばさんとの野望を抱ける熱河から湯玉麟を追ひ以て阿片其他資源多き熱河を我手に收め熱河乘取の策謀に出づるものと見られるが學良は又一方に於ては湯に對し熱河の阿片に依つて滿洲を失つた損失を補はんとする希望を有してゐるので抗日失地回復に名を藉りて湯に抗日すべしと命令したと云はれてゐる

武田、内海、早川、鈴木 四選手も參加來征

若林、苅田兩君は加はらず 船中の藤田監督から來電

法政大學野球チームは蓬萊丸船上の人となつて本島遠征の途上に在るが、選手一同は元氣、若林選手は一月十五日に華燭の典を擧げることとなつたため、又苅田選手は就職關係のため此の遠征に加はることが出來なかつた」と船中の藤田監督から來電があつた、然し一時來征未定となつてゐた名外野中堅の武田選手が加はり一壘手として新たに平安中學が生んだ奇才好守好打好走の新人内海選手と島都臺北の生んだ臺北一中出身の早川選手及び左利投手として古くから知られてゐる鈴木幸蔵選手が加はつてゐる

▲學生聯盟の旅藝は乘馬大會の花だ新年早々も一匹御ふ（見物人）▲渡り用鉄器を本人以外の家族や來合せてゐた友人が使用した時は如何なりますか（お辞生）▲賞と心から感謝する（中學會苦學生）▲Twilight of the Gods とは何ですか（甜記家）▲北歐の神話で世の終り近づき最上の神の力で漸く萬物更生するといふ話、英語の説明までさせられては係も閉口頓首ですね▲三位一體とは何の事ですか（一學生）▲其敬でいふ天帝とキリストと聖靈の三者の一體なるをいふのです（係）▲田端局長より細民のためカメリヤを贈當に供給されたい（第一區民）▲カギを紛失した方は（電三〇八二）

商況（廿七日）

米況

正米市況（大稻埕）

蓬萊純重九割一段安

▲二朝蓬萊米

	高	中	限	先	限
	八、二〇	八、三〇		八、五〇	
		八、三九		四九	
		四〇		四八	
				四七	

▲二期丸糯米

定である

	當限	中限	先限
	七、〇	八、〇	不申
	七、一〇		不申
	七、三〇		
	七、二〇		
	七、〇		
	七、一〇		

▲二期蓬萊は昨後場小甘き氣先春待氣分に氣乘薄く鈍重當限は八圓三〇錢と二本に二〇、中限は八圓三八錢と二十高に前り四〇錢と暇くも止め七軍、先限は八圓五〇錢と二十高に前り跡弛み四七軍と止め十軍

▲二期丸糯は昨後場下押し氣先春待氣分に氣乘薄く見送り多く當限不申、中限は一段安く八圓七〇錢と六十安に前り跡小締り七三錢あつて七〇錢七一錢と揉み合ひ七一錢と止め五十六軍、先限出來不申に大納會

株式

東京短期

▲前場	寄	引
東新	二二九、一〇	二二三、三〇
鐘紡	二六二、九〇	二六二、八〇
同新	一三三、九〇	一三三、八〇
日[illegible]新	一五四、九〇	一五三、八〇
明[illegible]	一〇八、〇〇	一〇八、一〇
淺野新	三七、一〇	三七、一〇
日產	九四、〇〇	九三、一〇
日石	五六、九〇	五五、五〇

東京長期

▲前場	寄	引
郵船	五四、八	同新 一九、一
商船	四二、〇	同新 一四、一
富士新	七〇、九	同新 三八、四
東洋新	七八、〇	同新 九五、九
日清紡	一七、五	同新 六三、四
鐘紡	二六四、四	同新 一三四、五
日[illegible]	八九、七	同新 五四、三
日[illegible]	二六、六	同新 六八、一
日[illegible]	七四、九	同新 二四、七
麥酒	一九、六	同新 五二、〇
[illegible]電	三三、三	同新 二七、六

大阪長期

▲前場	寄	引
大株	一一六、七〇	一一六、七〇
同新	一一八、六〇	一一八、八〇
鐘紡	二六八、七〇	二六五、六〇
同新	一三五、一〇	一三五、五〇
同新	九一、四〇	九一、四〇
日[illegible]新	五五、〇〇	五四、九〇
同新	―	一二六、九〇
同新	―	七〇、三〇
明[illegible]新	五九、八〇	―
商船	四三、三〇	四二、五〇
郵船	五五、〇〇	五五、〇〇
同新	一九、二〇	―
日[illegible]新	七三、一〇	七三、九〇
同新	二四、三〇	二四、〇〇
日產	九四、九〇	九五、二〇
同新	四二、一〇	四二、四〇
レヨン	七九、〇〇	七八、八〇
東[illegible]新	二一八、四〇	二一八、一〇

大阪短期

▲前場	寄	引
鐘紡	二六二、〇〇	二六二、六〇
同新	一三三、七〇	一三三、九〇
東新	一一六、〇〇	一一四、九〇
大[illegible]	一一五、四〇	一一四、七〇
同新	一一七、〇〇	一一六、八〇
商[illegible]	四二、〇〇	四二、〇〇
[illegible]	六九、六〇	六六、〇〇
日[illegible]	八九、七〇	八九、五〇
日[illegible]	七三、九〇	七三、三〇
淺野新	三七、八〇	三七、九〇
日產	九四、八〇	九四、一〇
レヨン	七七、六〇	七八、二〇
日[illegible]	一二二、三〇	一三四、〇〇
東[illegible]	七六、四〇	一七七、一〇

臺日案内

料金 五行三回 一上 七十五錢 五行以上一行を增す毎に 十五錢 ...

藥種商 月やく 世界に誇る安全[illegible] 臺北川端町[illegible]

寫眞 寫眞機 特價提供 新古 臺北市榮町 西尾商店

カメラ特賣 臺北市榮町 フタバ寫眞機部

岡田寫眞器店 全島ナンバーワン 專門 臺北本町

ラヂオ器械 日の丸電氣 臺北明石町 電二〇五〇

特賣 高砂無線商會 臺北市京町 本局 電三四四番

旅館 頂北投温泉 新婚旅行 北投

内地土産 カラスミ 臺北市[illegible] 内地直送

雜件 洋服ダンス 臺北市新起町 日本樂器店

毛皮なめし 唯一本島 臺北宮前町

スキート 砂糖 各所の商賣組合にあります

時計 大修繕專門 郵便本局前角 電話二七九八 料金分解掃除五十錢

名刺 ハガキは 蝶印 本町村山玩具店

玄米精乳と生乳 絶大發賣 株式會社 長命軒

職業 大阪市天王寺

ゆびの一切其外切傷 火傷 痔疾等の大妙藥 ゆびくすり 定價十五錢 本舖 大阪市東區五町三丁目 中井馬鑑製

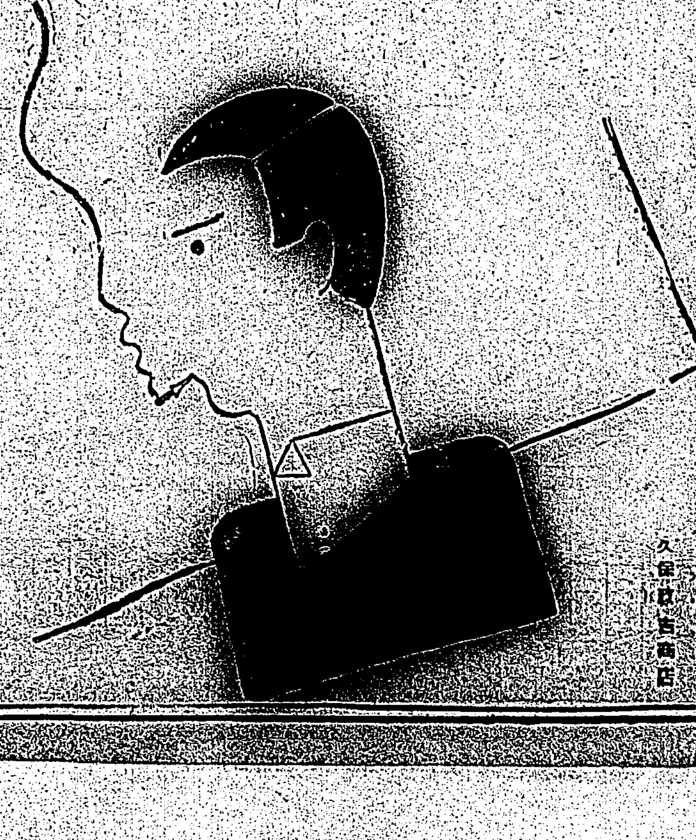
廣告は宣傳の近道なり

母 グリコヲカッテクダサッタヨイオカアサン

キユーピーマヨネーズ 正月の御用意に 不意の御來客に

新發賣

ウテナポマード



善哉 確かにいゝポマードだ この粘度と芳香は 蓋し絶品だ ウテナ竟に我に善きものを與へたりだ

發賣記念として懐中重寶鏡添付

剛い髮 剛い髮を剃るにはセーピングパウダーをつける前にウテナコールド（花印）クリームをつけて剃ると少しの痛みを感じません。

用器の淸新佳快・朝のすがすがしさに相應す

久保政吉商店

續 殘月譜 (78)

志乃田䌷司作
清水三重三畫

銅鑼騒動（八）

「どうも済まねえなあ！」
と云つて、どつかり胡坐を組んだのが千一だつた。
ぢらり、と見たが、お谷は何も云はない。
「へへへ、ちつたあ、近頃、知つてくれたと見えるなあ」
ずいと前に進んで、とろりとした眼をしながら。
「そりや、誰だつてさうなるよ、はははは、何しろ、あの長良の火事場を見てはなあ、はははは」
千一、頗る大機嫌だ。
「小唄引の鋼の者、見かねてこれを放飛ばした腕の冴え、やんや、喝采、登村の腕前持ちは、腰ひ持ちより位が上だ」
お谷の顔を、じろじろ見乍ら。
「えへへへ、いつ見ても美しいやな」
と口を開いた。
お谷は、ただ黙つて針を運んで居る。
「はははは、流石の姐御も、おつとどつこい、お谷さんも近いこんななかつたら」
男らしい千ちゃんとは、今迄思はなかつたらう」
えへん、と丁寧に咳払ひして。
「無理もねえ、能ある鷹は爪をかくすつて云ふからなあ」
「ふん」
と、お谷の小鼻が鳴んだ？
が、何とも云はない。
「すつかり、育達喧嘩の兄哥になつちまつたさ、からなりや、甲野の親方なんざあ、もう、會つたつて親分面はさせやせぬ」
つるり、又も顎をなでて。
「世の中つてものは面白えもんさ、はつはつ」
それでも、お谷が黙つて居るので、千一、気になると見え。
「恥かしいかい？」
と来た。
「でもあらう、鮑、今、何気なく小用に起きて来たんだ、すると、旦那の聲だ、畜生！うまくやつてやがらあ、と、飛出して、そつと見によりや、へへ」
と嬉しさうに。
「一緒に居たものは格別ちや、無理もねえ、と云ふ旦那の背架、何だから？と思つて聞き耳立てたら千一も近頃賭れの場所へ出る、しつかり続つてやつてくれ、とのお言葉だ、それで、胸が、はーつとしたよ、はは、呶いてたのだよ、此の俺もな」
千一、ますます、いい気持ちだ。
「俺の火事装束、働きに華を添へやうつて志は、頭の芯から爪先まで、ずーん、としみたよ、ぷふ、お谷さん、いやさ、もうお谷と云つたつていいなあ、内緒でさ」
千一、すつかり、やに下がつてしまつて。
「喰いや、一寸手を顯めて、遠慮はいらんよ、傍らへ寄りねえ」
「それだけかい？」
不意に静かな調子で、お谷が云つた。
「うふっ、抱いてくれろ、とでも云ふのかい、気が早えなあ」
「それだけかい？」
「おかしいね、まだ何か云つて欲しいのかい？遠慮はいらんよ、遠慮は——」
「千！」
お谷の強い叱い聲だ。
「それだけか、と云ふのだ、寝言は？」
「ねごと——」
「さうさ、うるさいのを我慢して聞いてやつたんだ、もうお終ひだつたら眠が覺めないやうに寝やがれつ！」
物指取るなり、お谷は、千一の横つ面を一つ、ぴしり、と叩いて
「さつさ、と出て行けつ」

臺北の正月興行界

天華一行の移動劇場

臺北市内京町空地に膨大な天幕小屋を掛けたのは天華一行の正月興行として開演する移動劇場なるものである、在来のサーカス風などとは違ひ二千人を収容し得るスマートな椅子席と桟敷のほかに食堂賣店なども附設し一行全部は此内部にキャンプ生活をするなど先づモダンジプシイとでも云ふべきもので本那として始めての試みだと云ふ、一行は二十四日の蓬萊丸で…

新派暁座一行 榮座出演

乗込み裟の三十一日より臨新のプログラムによつて華々しく開演する由（寫眞右天華、左赤田龍子）
正月元旦興行として榮座では新派暁座一行が出演するが其顔触れは舩津勝三、丘英二、若井澄夫、井口誠一、秋月文彦などで女優としては若井居子、徳川琴子、姫松多麗子、加里明子、駒林梅子他一行十数名だが出演狂言は北村小松作の「上陸第一歩」時代劇としては岡本綺堂の「阿闍陀船」それに「槍供養」「切支丹屋敷」など本島では初めての新しいプログラムによつて上映すると元旦のプログラムは左の通り
一、喜劇「命の洗濯」一幕
一、新派「蔵き」二幕
一、社會劇「上陸第一歩」一幕
一、新歌舞伎「阿闍陀船」一幕
一、ナンセンス劇「朗かな新兵」一幕

更生の樂々園 喜劇上演

曾我廼家一派

元來が素人の經營で係り振は無かつた樂々園も愈々營業方針を定むるに至り東京大阪方面の新築者間との連絡も就いたので來年一月元旦を期して更生の樂々園として活躍する事になり第一回に喜劇界の名物男曾我廼家蝶樂一派の男女優一行三十名を迎へ元旦より華々敷く開演する事となり目下休業して内部の改造やら舞台道具の搬入に徹夜急行であるが一行は愈々二十六日神戸發蓬萊丸に乗船渡臺する由、一行中には女優の花形逃中も森山居ると

新刊紹介

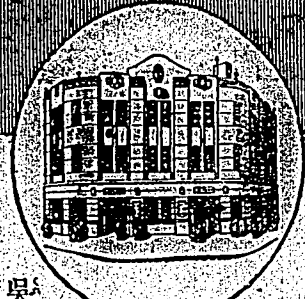
△婦人倶樂部（新年號）新婚生活を幸福にする座談會、愛兒の上手な育て方競方座談會活松岡全國夫人物語上手な家庭經濟會話二十萬等の實用記事の外に新劇として月よりの使者（久米正雄）女の友情 吉屋信子）良人ある人々（菊池寛）父と子（池田宜政）不滅の像（加藤武雄）謎の金色假面（花村哲夫）長兵衛手懸帳（長谷川伸）附録として花嫁花婿必要帳、婦人實用習字艶色紙十二月などがある（定價七十錢△東京市本郷區駒込坂下町大日本雄弁會講談社發行）
△少年倶樂部（正月號）空中軍艦未來戰（海野十三）空中軍艦について技術長相の少年時代（高信峡水）謎の暗號（森下雨村）快傑猿丸（土師清二）海の荒鷲（大佛次郎）大東の鐵人（山中峯太郎）心の時計（山路武夫）土俵荒し（小泉長三）大塚信乃 佐藤紅緑 少年百科大畫報、附録として空中軍艦大模型、讃の城探險雙六、全速力突進ゲーム等がある（定價六十錢△東京市本郷區駒込坂下町大日本雄弁會講談社發行）

登録商標

古今の良薬

痰咳喘息（たんせきぜんそく）百日ぜき治療

龍角散



たんせきぜんそく

咳を我慢すると忽ち體重が減る!!

The Mark 藤井の龍角散が活躍すべき季節となり、全國薬店へ向つての送薬荷物は、毎日々々東京驛頭、或ひは上野驛頭から夥しい數に上つて居ります。
龍角散が毎年、痰咳喘息患者を救助し、彼の恐るべき肺炎、肋膜炎、肺結核への變症率を撃滅せしめて居ることは、既に皆様は御承知のことであります。何といふも、痰咳の病氣だけは、人間の呼吸の根と直接關係のある、云はば王手飛車ともいふべき病氣でありまして、咳の頻發を捨てゝおくと、肺臓へ反響いて、そこへ病根を植付けることは、學理上は勿論、常識上から云つても容易き道理であります。
我が龍角散は實に、これ等の一切の憂惧を治療し、且つ未然に防ぐ作用があります、誠に當代の誇りとする良藥であります。御服用を遂し給はぬやう呉々も申傳へておきます。

特長　龍角散は優良薬のみの配合薬でありますから、至極少量にても薬効著しく、香味爽やかで、服み上ければ、薬嫌ひの人、病人子供様でもよろしく、心地よき内に、嬉しくも忽ち治癒の目的を達します。

◆龍角散適應容態書◆
（痰咳病）／たんにて常にゴホンゴホンと惱む人
（喘息病）／ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
（不眠症）／せき頻に出て夜中オチオチ眠兼る人
（流行感冒）／流行感冒（インフルエンザ）より起るたんせきの人
（肺病）／肺病にて常に力なきせき出る人
（血痰症）／たん臭氣を帶び時々血の交る人
（咽喉病）／音聲のかれ又は咽喉の痛む人
（小兒咳）／百日せき又ははしかせきの小兒
その他長ら惱き難症は一二週服け服めば快適に目的を達す。

定價
二日半分 二十錢
四日分 三十錢
八日分 五十錢
十八日分 一圓
四十日分 二圓
六十五日分 三圓

東京市神田區豐島町
本舗 藤井得三郎商店
振替東京九〇〇一番
電話浪花(67)〇八二〇

▽全國各藥店にあり△

A8－13

ミツワ石鹸

顔面と肌膚と毛髪の
ミツワ石鹸
御歳暮の御贈答に好適の實用品

特に作用が緩和で除垢力が強く
洗流して後に石鹸分を殘さない
程良く溶けて泡沫立ち豊に肌膚を整へ、邦人の整容美髪に最も適當してゐます。

不斷の品質向上の爲ミツワ化學研究所に於て日夜科學的研究に盡しつゝある主要なる技術家諸氏
理學博士 小平勤氏
農學士 河村正鑑氏
工學博士 三俣次郎氏
工學士 野中正夫氏

本舗 東京 丸見屋商店

K46

毒蟲の妙藥

蜂、毒蛇、南京蟲、ムカデ、蚊等にも是さへあれば
（説明書進呈）
弐個入壱包五拾錢
内地送料壱包十錢
京都寺町姉小路
鳩居堂

「アタシコノ ホウガイウ「これいかほど」「八十錢でございます」「エッ!!ハチジュッセン!!」とお驚きになるその内容その實質

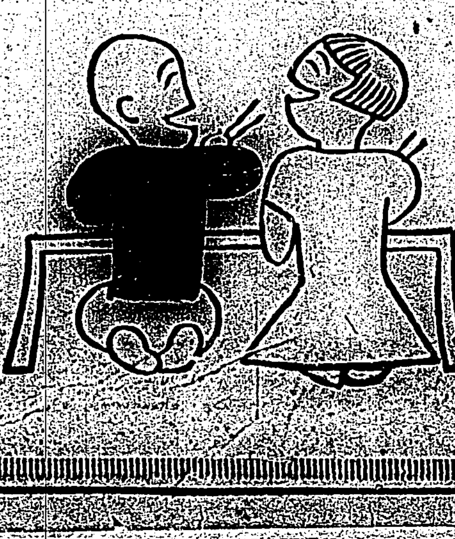
正月新譜發賣中 その他大百九十枚の名曲に面白いレコードがあります

コロムビア大衆盤 八十錢
リーガルレコード

R-4

味の素

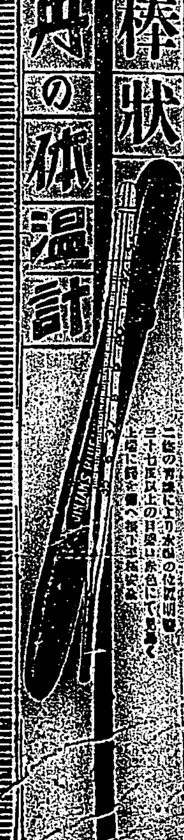
うまい物が身に付いて、太る延びる



宮内省御用達 鈴木商店

11-L

青線棒狀 仁丹の体温計

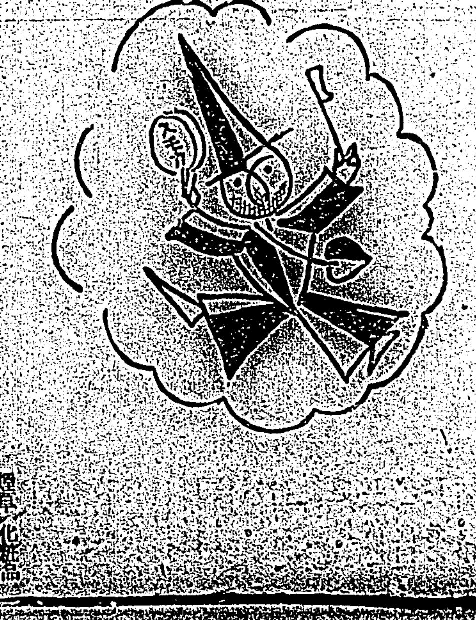


二十七度以上の目盛は青色にて見易く

歯磨スモカ

タバコのみの

面はニコポンでも　歯がニコチン！では　ポチの違ひで大きな御損！



煙草化粧品藥店にあり　定價十五錢

412

漢文 臺灣日日新報

聯盟關日華問題 俄國決定拒絕參加

二十六日伯林電。據確實方面聞知。蘇俄聯邦最高機關。關日華紛爭問題之處理。若國際聯盟招請時。決定拒絕參加。

二六會改稱一二會 一致態度强硬 故森氏一派反對內閣

二十七日東京電。政友會故森恪氏所組二六會。二十六日午後六時。在赤坂中川開總會。田邊七六。河上哲太氏等諸氏四十一名出席。協議森氏逝世後。二六會將如何處置。結局森氏指導精神已明。我等共鳴之。今後取森氏命日之十二日爲名。改名一二會。一致結束。務繼承其遺志。小島。田邊。河上。村田。門田氏五氏爲周旋。決定國今後統制。次就時局問題。交換意見。對三土鐵相之鐵道問題。無視黨既定方針。斷不附合。務必阻止實現。使我黨既定計畫貫徹。次如現內閣。爲局合之彩。此非常時局。無處理能力。宜一致結束。打開此陰慘政局。以强硬態度邁進。此意見一致。同十時散會。

廓清不正選擧 選擧法改正省議

二十七日東京電。內務省於二十六日午後二時。在內相官邸開選擧法改正省議。審議選擧公營選擧費用及罰則。決定對第三者應援演說之制限買收犯罰則加重。選擧用旋人之厳罰。官吏之干涉防止其他重要事項。

滙水管理目標 法律案將提出議會 大藏省已得結論

二十七日東京電。滙水管理權限。委任大藏大臣之法律案。目下於大藏省。急爲調查。決定提出議會。管理目標。已得結論。徵世界各國之例。如英國者。欲抑壓滙水昂騰。大多數以金本位之擁護。國際收支之改善爲目標。我國滙水管理主眼。在乎左記諸點。

一、資本之海外逃避。徹底的阻止。殊如現行資本逃避防止法。圖徹底的防止滙水輸出。

二、滙水取引。使投機絕滅。例如輸出手形之投機的新貫。及限於輸入名下之滙水投機的豫約抑壓。

三、滙水管制。禁止輸入等之投機的取引。

四、滙水行情之固定及拔昂等之積極的調節不行。蓋防止投機。行情自然安定。政府擁外貨。不出動調節行情。

五、依滙水管理。國際收支。不卽强制的使之均衡。現在貿易及貿易外收支。頗見順調。政府寧不阻害之。然爲管理滙水。致昂騰而國際收支惡化。卽禁輸入奢侈品。或輸入滙水於輸出滙水之限度認定。再進一步。或有管理之要也。

强迫湯玉麟抗日 學良謀奪熱河 不應則剝奪其地位

二十六日上海電。學良最近受南京政府之意。對湯玉麟。迫積極的抗日。若湯躊躇不行。則南京政府。欲剝奪湯之現地位。以此脅迫之。學良執拗對湯。促積極抗日理由。欲逐湯於自己勢力下。抱有野望之熱河。藉阿片其他資源甚多之熱河。以補失滿洲之損失。藉名抗日失地回復。迫湯抗日。使湯陷於窮地。進自己軍隊。謀奪熱河。學良一方對湯。命熱河阿片。惟於天津北平賣賣。

內地樟腦好景氣 樟腦界勢似好轉 田端專賣局長在神戶談

二十六日神戶本社特電。退發蓬萊丸爲貨役關係。二時四十分。于午後十二時四十分出帆。乘客田端專賣局長。加福博士。及爲出席聯隊長會議之浦、梶賀、村上、左野、各大佐。鈴木社招聘遠征法政野球部一行。藤田監督以外二十五名等。出帆前田端局長談云。大體景氣有好轉之兆。唯樟腦界尚不振。然最近美國有定購三十萬封度。漸見有銷路。而爲十九弗半未曾有漲水。固無可如何。然內地樟腦工業工場。異常好景氣。樟腦界亦漸見好轉。來年度豫算之專賣事業所要經費。主爲煙草包裝及運搬費。近來兩切煙草甚暢銷。麥酒專賣高砂現正著手整理。卽有此語。亦在此後也。

臺北州明年度 良米品種

臺北州立農事試驗場。及中央研究所農業部。已選出優良米新品種。明年一二期作。臺北將於地方試播。成績若佳。則欲更新從來品種。以資州下產米改良發達。而第一期作下附新品種。乃州農事試驗場育成之臺北三號。四號二品種。及農業部育成之臺農二號。五號。十八號。二十一號。三菲五品種計七品種。間試作品種。若不經兩回試作。則不得普及。故下附粟種。一品種六升。第二期作。以第一期作之粟種充之。

花蓮港廳匡救事業 國庫補助卅二萬餘 訂來春正月間興工

花蓮港廳下匡救治水工事。去二十二日。得殖產局通牒認可配布。當局轉送三移民村。村民聞報甚悅。該豫算總額。四十四萬四千八百圓。其中國庫補助三十二萬一千二百九十一圓。村民負擔十二萬三千五百九圓。其工事內容如左。吉野宮前排水工事。二十萬千五百圓。內補助十四萬五千圓。豐田堤防工事。十七萬八十圓。內補助十一萬九千百三十六圓。林田圳取入口堰堤工事。一萬五千百五十六圓。內補助一萬六百九圓。清水溪護岸工事。二萬四千八百五十八圓。內補助一萬七千四百圓。花蓮圳新設費三萬三千百六圓。補助金額。以上按明年一月頃。著手工事云。

嘉義市況 驟呈活潑 一部分反冷淡

腰鼓咚咚。歲序將闌。嘉義市況。驟呈活潑。蓋國內通貨膨脹。一般物價。全部高騰。殊如農村方面。例年糶穀。均於水租納期前。本年穀價。在水租納期前高貴。故農村金融裕

臺北勸業信組 下令認可

二十七日正午。臺北商業會。今春以來。總懸鳴員。卽既成信用組合無所關係者。籌設庶民組合。久已向臺北州。提出願書。是後經幾番波瀾曲折。改爲臺北勸業信用利用組合。至二十七日正午。得臺北州認可。籌設主腦者陳清波氏。到州勸業課領受指令。於是商業會之多時催生。及籌設者之熱心奔走。均有所表現云。

如。布店糖粉商。大利益。惟菓子商。轉覺生意冷淡。蓋原料暴騰。菓子小賣。雖十一時擾高。鐵店金商。卽于秋間。金融澁滯之時。搬出在庫品多數。今者原料難起。殘貨無幾。而一方面。物價暗昂。顧客反見冷淡。目下舊金買收。一兩九十參圓。自昨年來。市郡下賣出三百餘萬圓。入本月來。賣者絕少。惟土地價格。尚未暗昂。千圓買收二升。然賣者欲擡其價。買者躊躇。賣買記登。爲數無多。大抵至來年夏秋。一般料高騰五成。本年酒煙草小賣人陳劍銳。各設臨時電燈。最見熱鬧。例年銀貨。皆自新曆一月。各戶貯蓄。以備古曆除夕夜。圍爐之用。一般始見缺乏。本年雖在製糖十月缺乏。本年雖各製糖會社甘蔗買收金破例。在最近支出。要亦一般景氣回復使然云。

崇安避難民千餘名 被共匪迫入閩中 飢寒交迫檄告閩人求救

對岸各地排日運動。本於三中會議。及爲南部聯盟有再燃之兆。各地黨部。煽動愚民。對外强硬。據二十六日近信。被赤匪所迫之避難民。今已充滿福州。飢寒交迫。被避民最多爲江西省境。出崇安附近避難於福州者。計有千餘名。彼等身無分文。或數待濟。由各慈善團。救火會。炊飯救助。由來崇安地方。被共匪掠奪頻繁。至縣民。殆流落於他鄉。最近共匪再襲。五千四百餘名中。千餘名。流入福州。救火會。慈善會之趣旨。不能默視。乃收容之於龍嶺關帝廟。每人僅濟粥一碗。國民政府全不顧之。五百餘里途中飢寒交迫流氓。魚貫相接。老者死。幼者病。廟內殆化爲修羅場。束手待斃。乃以代表萬鐘華外一名。對全市撒布泣告書。要籌義捐金。泣告書。大要謂福建省中。羅共禍者。我崇安最慘。前後八年間。被殺戮者約六千餘名。全家滅亡者有千餘戶。捕虜逐三千餘名。昨年五月。共匪陷城之時。緊閉城門。肆行屠殺。本年九月十六日。再來襲之時。崇安地方。僅存星村。赤石兩村。亦遭其毒手。淫掠焚殺。慘無人道。避難民。爽妻鬻子。鬻皆焚骸。不遑枚舉。今也。克復無望。歸鄉不得。冀世之仁人。施款濟急云云。又避難所。男婦老幼數百名。橫臥雜處。令人不忍目睹。國民政府全置不顧。怨聲載道云。

上田部隊入岫岩城 敵從東北方潰走 岩城部隊相繼攻之

二十六日奉天電。入岫岩城之上田部隊。將兵相擁。祝賀無事。敵於岫岩市內。約五百侵入。北方及西方約有五千。包圍該城。上田部隊入城。岩田部隊亦相繼入城。敵從東方及東南方潰走。守備隊司令部。以二十六日入城之主力。追擊敵軍殲滅之。一部擊東北方之敵。我軍目下追擊中。

上田部隊 岫岩入城

二十六日奉天電。上田中佐以下〇〇。自鞍山進擊。欲救熊崎大尉以下。猛進。二十九日午迫平岫岩城。前十時遂入城。

熊崎部隊被救 元氣旺盛

二十六日、奉天電。熊崎部隊。戰死一名。負傷一名。公安隊死傷八名。熊崎大尉以下將兵。互一週日。籠城憔悴。元氣頗旺盛。

外蒙古新疆 地震甚大 被害必多

二十六日東京電。二十六日午前十一時中央氣象臺發表。二十五日午前十一時十分頃。我國各地地震計。知大地震。據各地測候所報告而觀測之。右地震震央。在東經九十六度北緯四十四度外蒙古及新疆省東部之境。現被甚大。震央地方被害必多云。

南州海岸路 明春著手 橋費二百萬

臺南州當局。擬開鑿海岸道路。就籌備已完。現正著手設計。該路明春正月間成後。與關係郡當局磋商。卽著手開鑿。究該海岸道路。與縱貫道路。及中仙道同。大小河川架橋數。按二百萬圓云。

南部沿岸築堤 造養殖場 並栽木麻黃

臺南州勸業課水產係。擬于明年度。在州下海邊築造堤防。利用海水。造成養魚池。試驗費按三千五百圓。聞目下北港。東石。北門三郡下海岸。已新生堅固浮覆地。若能設堤。卽鹹水養殖場。必增加多數。確係有望事業。而北港郡海口庄漁業組合。卽擬於同庄前海之砂洲。栽植木麻黃。造成魚林。欲仰州當局。補助若干。現申請中。而州當局調查後。亦以爲有望事業。將極力援助。初次試驗造林。約四五十甲。倘舉佳績。卽州下沿岸海埔地。全部澳林。州下漁業裨益不少云。

東北正式軍事會議 表面作對日强硬決議 其形勢頗堪注意

二十六日北平電。張學良至今曉三時。在順承王府。與韓復榘。沈鴻烈。王樹翰等。懇議時局對策。宋哲元。孫殿英。商震等。至二十七日午後著平。二十八日頃。決開正式軍事會議。二十六日將情發表。據所探聞。主要決議案。一、北方將校一致團結。以直作防日本軍侵略。同時維持治安。馮玉祥系宋哲元孫殿英等。爲失地回復。有提議學良直系軍之熱河北進說。其內實因勿論。表面有做對日强硬決議。且形勢左右面深其注意。

竹州兩年中 交通事故

新竹州下。自昭和五年及六年。發生之交通事故。卽五年鐵道事故十五件。死者六。負傷四。同六年三十二件。五年之自動車事故十二件。死者九負傷五。六年三十二件。五年之臺車事故。四十一件。六年三十六件。

宜蘭養豚佳績

臺北州宜蘭郡畜產組合聯合肉豚肥育競技會。奉于二十三日。舉行授賞式。同會出品肥豚。六十斤至八十斤者。飼育百二十日間。一日最高增體量三十四兩。爲臺灣新記錄。其出品點數四十四。平均增體量。一日二十一兩六。二卽已爲雜種二二二兩。一回雜種二〇六兩。而以純粹種爲優秀成績。爲是多數農民。來年必以純粹種競技云。

瑞芳庄公塚劫棺案 三犯已擒眞相已明 三貂嶺金瓜石方面正續究

基隆郡瑞芳庄九分公塚。去十月中旬。被賊劫棺七處。竊取死者所帶純金屬裝飾品。時價二百餘圓。且將屍體放棄。後經基隆郡警察課。嚴調犯人。最近始知爲同庄九分一八番地余塗成。年三十及連見發。年二十五、胡林紅毛、年三十四三名之所爲。又三貂嶺。金瓜石。瑞芳等公共墓地劫棺案。諒亦彼等之所爲。目下郡當局。尚嚴重究餘罪云。

登角板山 高山文社員

萬華高山文社員洪玉明氏外一行八名。豫定明春元旦起。登角板山。在山上開擊鉢吟。以迎春光。日程豫三日間云。

欠人一圓餘 行兇殺死

大甲郡內埔庄墩子腳盤阿金。爲當圓著力頭。元開自轉車店時。同庄陳同火他自轉車修繕資一圓餘。屢向催討。回皆不之應。去二十四日夜。二人相逢。阿金又欲催討。回怒甚。取一小刀。五六寸長。對其頭部腰部。連刺三四傷。血流不止。卽時斃命。墩子腳出所聞報。張非常線。捕捉犯人。翌早擒住。阿金身屍。在墩子派出所庭。受臺中警察醫解剖後。命其家人領回收埋云。

專賣酒劃期的記錄 比去年增五成六分 唯基隆澎湖減少

本年歲末。受內地通貨膨脹景氣影響。異常好況。故自本月中旬。臺北旗亭及花柳界。珈琲店。各見隆盛。因而專賣酒。亦甚暢銷。較諸去年賣出實績增加五成六分。爲劃期的記錄。茲據專賣局酒課調查。自本年度初之四月。至十二月上旬賣出額八百十萬六千圓。比豫定之七百九十三萬三千圓。增加二成一分。其地方別。除基隆及澎湖以外全部增收。卽本局直轄之臺北六厘。宜蘭六分三厘。新竹二分三厘。臺中七分五厘。埔里二成六分一厘。嘉義九分三厘。臺南五分九厘。高雄一成三分四厘。屏東九分六厘。臺東一分三厘。花蓮港五分八厘。而減收者。基隆之一分三厘。澎湖之一分三厘。都會地增減之差雖少。而較郡村。酒數量激增。蓋因米價昂騰。各種工業開始。及多寡竹。且家庭飲用。一研改爲二研。二研改爲一斗等。大記錄者。全爲日月潭工事關係。以外好成績之富雄。因漁業近年大盛況。且多船舶出入。及地方農民和潭使然者。而基隆澎湖兩地之減少者。爲漁業不振且貿易關係之出入船舶苦少也。此主以平均之數字而言。自入十二月。景氣良好。只觀樽酒之配給狀態。略可想像。十一月二十日初回配給。十八立裝(一斗)四十六挺。(五升)百九十八挺(陶器製)。十二月五日第二次。七十立裝二百七十四挺。十八立裝百十五挺。同十五日第三次。七十立裝五百挺。九立裝六百三十挺。七十立裝四百九十挺。十八立裝四挺。九立裝百二十挺。二月一日七十立裝七挺。九立裝十挺。十八立裝二挺。然豫定數並不足。追加申入續出。際此年末年始。消化甚暢云。

大甲劫棺案 在南庄菜園 全部掘出

大甲郡大甲街大埔公共墓地。被賊劫棺案。屢報本報。大甲分室。依然巡查外數名。訪緝犯人。其中四人組犯人。頂店庄八九番地李加滕。年二十九。潛在山腳森林內。去二十四日。已被捉入。隨供所劫金器。埋在南庄某菜園。是夜伊部主任等。帶之到現場。地下一掘。果南庄現一包。將該包打開。皆是所劫金環手指耳鉤諸證據物。再將加滕押回分室留置。聞其除金器。大部分。被徐順金。取去逃走。現當局照會各處捕提云。

逐歸潮州府

廣東省潮州府東鎮阿福。年二十。自昭和五年春初以來。未有上陸許可證。密渡臺灣。至臺北市。住所不定。自北流連到新竹郡下各處。糾集惡羽滋事。且屢犯無錢遊興者。番被郡當局。以其有犯于公安。諭命逐歸本國。

南投郡中寮芭蕉品質 向上促進創立總會 女會員不滿檢查所席上吐露

既報南投郡中寮庄蕉農所組織之芭蕉品質向上促進會。去二十四日。開創立總會。於中寮庄芭蕉檢查所。會員二百十八人中。來賓百八十七人出席。來賓十數名。芭蕉檢查所職員約十名。集集芭蕉會代表。南投生產者代表。各地蕉農代表等。共數十人。午前十一時十五分。始由廖木氏。告開會。繼選議長共舉王祖派氏。次報告創立之經過。後入定款之審議。定款共十三條。極其簡明。皆照原案通過。是會定名爲中寮芭蕉品質向上促進會。目的爲研究芭蕉品質之向上。施肥方法生產費輕減。運輸機關之設置等。審議畢。有女會員何氏治。起述不滿檢查所之語。頗多憤慨。役員選擧。決任議長指名。卽指徐炎山氏爲會長。廖木氏爲副會長。沈天里。簡玉彬。王祖派三氏。爲常務幹事。傅榮泉外十九氏爲幹事。正副會長敍禮。次推黃鴻源。山木將茂二氏爲顧問。來賓黃鴻源氏述祝首尾略。中間略舉同業組合專製與樸萎之點。勉蕉農團此團結。共圖利益云々。爲時三十五分閉會。宴飲而散。

命案兇犯 到瑞芳檢證

瑞芳庄蕭阿發。年二十二月前被黃寶興。年十九及外一名。以臺灣刀殺死命案。去二十六日。兇犯黃寶興。由臺北地方法院吉田判官。帶到現場檢證云。

天津總領事館 送還二青年 在福州失跡

北華航路盛京丸。去二十五日入基隆港。乘客中。有由上海總領事館保護送還島人一家三名。卽新竹市字北門人。蔡阿祥。年三十三。同妻林氏添扶。年三十一。長男明朝。年五。客年五月頃。蔡阿祥。結識同時來臺之現滿洲國外交總長謝介石氏。其後謝氏欲歸國時。請祥與友人又同船由大連總領事館。探知救助送還本島人青年二名。突然失蹤。該青年似由內地渡航學生。有關連思想。現由福州領事館搜索中云。

羅東街源利精米所 閉店並停止工場 郡警察課正嚴重查究

羅東街。源利精米所。經營者潘天助氏。於去二十二日(卽冬至日)。突然閉店。並停工場。聞其原因。本月中未清算之寄託粟。有七十八萬餘斤。然該店主負債。有七萬餘圓。又客年來期米數次失敗。收支不償。故致倒店。又一說。自兩三月來。將在庫米。全部賣出臺北。託某商會購買麥粉。假有變更名義經營麥粉店。以上二嚴重調查。該精米所未清算寄託粟。爲陽三郡下。有六十餘名。去二十五日店主潘某。一時不知去向。寄託者某氏。大爲憤慨。託宜蘭佐藤辯護士。代理請算云。

是々非々

告七堵庄長。驛前街道。未有設水溝。一遇降雨。則積水臭氣觸蒸。甚不衛生。於繁華及交通保健各方面。大有礙也。(望就速設施)保正。須爲保甲

翰墨因緣

▲灌吟社。本期由北港主催。南受吠嚄及該地人士援發。去十八日上午十時起。假北港殿會場。是日該地外社。共擬「多竇主」有四十餘名。共擬「多竇」爲題。五律元韻。詩鐘以「煤丹」爲鯉躍格。二時交卷。得詩八十餘首。錄呈。選取後四時頃。齊到平遠堂入宴。詩散榜。由寄附者分呈贈品。至七時盡歡而散。

▲北部同聲聯吟會。此回欲由紳部分承辦。去十八日午後六時。諸同志。齊集高山文社事務所。協議承辦方法。期日決來正月四日午後一時。會場假艋舺龍山寺。會費如例徵收。選定役員如下。會計係周水源。黃遠山。受付係吳金土。黃世勳。黃文虎。接待係莊士川。陳明經。陳鑑昌。賞品係施振鄉。陳根泉。謄錄係李遂初。周水柳諸氏云。

▲擺社第一期徵詩如左。詩題石虎。詩體七絕。詩韻。不拘韻。期限。十二月末日截止。詞宗。未定。交卷所。臺南市町二丁目七七吳收。賞品。十名內均有薄贈。

▲頭洪淡文研究所第三期所徵初秋七律詩。計得百八十餘首。經王冀雲氏評定甲乙。十名列左。一蔡中王竟譎。二高雄鮑粟臣。三蔡中王竹修。四北門王大俊。五嵩南宋世炎。六彰化張銘鶴。七大屯佾斌宗。八文山文淵生。九大屯陳若時。十頭圍黃振芳。又第三期徵詩如左。一、詩題甲鏡中人。乙水底月。二、體裁七律不拘韻。三、詞宗未定。四、贈品十名內均有微贈。五、期限昭和八年正月十五日。六、交卷所蔡中頭洪淡文研究所施斌宗氏收。乙蔡中市寶覺寺張芸氏收。

文山

恩賜診療

月二十六日。於文山郡新店庄直潭字尺祖廟內。舉行天皇陛下御下賜之施療。有文山郡守偕新店庄役場重要者等臨場。受診者衆。同深感激。次開始治療。

編農事曆

文山郡。爲圖農事改良普及之新趣旨。擬有計畫編纂農事曆。由各庄選囑委員二名。調查研究略已成。去二十三日。關係者集于文山郡會議室。爲研究其原案。業已決定。將付印刷。備明春頒布于郡下農事者參考云。

洞門會議

新店庄青潭字德高嶺。曾發見巨洞。緣該地有志鼓吹宣傳。探訪者絡繹。然山路崎嶇。步行艱難。及洞之內外文泛設備。月二十五日。由該地發起人。東招請關係者等。到者五十餘名。於溪洞內。議加以建設。第未得具體案云。

人事

▲新竹州例於元旦日上午九時。在州會議室。舉參賀式。知事以下。首拜奉影。高等官以下總代。對知事賀年頌辭。後即退場。奉拜時間從六位。勳六等。功五級以上資格者。九時半至四十分。一般奉拜時間。自九時四十分至十時。

▲內海知事。來三十一日七時北拜受御眞影。歸至州廳。舉奉戴式。畢由政府市尹。在臺北市街。下午四時半。招集市協議員教育委員。假市街役員等奉納於奉安庫。一同敬禮。

▲員林郡警察課。特向一般市年。獎勵武術。本月中旬起。募集武術將志年。不數日間。本島人應募者三十餘名。內地人十餘名。計四十餘名。已行開始式。現由岡方刑武術師。每夜七時起教習云。

▲嘉義市小公學校職員軟式野球團。二十八日午後二時起。在玉川公學校開競技會云。

▲梧棲街長楊陳明貴氏。去二十五日。在其自宅。舉行告別式。時州郡官員。並各地內來人省紳三百餘名臨場。式間有僧侶誦經。有弔先於氏外數名。先後讀弔辭。葉北許內氏外七十餘通弔電。外弔慰者極多云。

▲北斗郡二林庄醫師陳大鵬氏令夫人蔡氏瑞人。去二十四日病故。探來三十一日午前十時。於其自宅。舉告別式云。

▲南投街林子王黃翁四男乙頭君。年二十三。蔡番與同庄林成氏次女蔡女士締婚。去二十五日。舉結婚式。夜開披露宴。招待三百餘人。席元令兄闡鳳君。代其家族。起立敘禮。來賓新美三朗氏。代表一同祝辭謝。幷有吳宗敬氏祝辭。九時餘。賓主盡歡而散云。

新營

秦安眞影

新營郡新營小學校。御眞影奉安殿建築費二千百餘圓。由臨水港製糖會社及郡役所。庄役場。其他有志寄附。在該校庭。建築鐵筋混合土。去十五日竣工。二十三日。上午七時半。舉行落成式。御眞影于是日上午八時餘。率郡守拜受奉安殿。依乘自動車。一同敬迎。新營小學官民團體奉迎。兒玉新營小學校長。向奉安殿奉護。依一時半式畢。又于正午。在講堂開祝賀會云。

新變電所

臺灣電力會社。爲營業擴張。此回在新營。太子宮中間。新設新變電所。而新營變電所廢止之建物。移轉於新營國公園南端。爲散宿所。二十四日已告竣。命安非純素爲主任。廢止現原電球交換所。

會事

▲番山郡三峽庄。例于元旦午前正十一時。在公會堂。開官民名刺交換會。々費四十錢。

小說 陳翁

有一鄉善士之稱焉。惟年近中百。膝下猶虛。引爲憾事。其婦二人。惟有相對歎唏而已。謂半生子女不見。將來承繼香煙無人。以是翁積善生疾。因少食。積久。病漸篤。以極。但一思後事。恒抱起而已。陳翁。々。水平人。爲錢。娶妻王氏。性淑賢。主持家務。得以小康。翁性好善。凡願沛流迫者。莫不設法救濟。卽地方發界。亦必首先出頭。以是里人。

(協議[?]者)

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
發行所 臺北市 臺灣日日新報社 [illegible]

經濟往來 新年特大號

日支紛爭と國際聯盟 [illegible]太郎
…物を繞る國際鬪爭 森武夫
ファッショ論陣の人々 土田杏村
宇垣一成の政治的立場 佐々弘雄
產業日本
新生面開拓の發明毛織 ／ 力強い石炭工業の更生
科學肥料の現状及將來 ／ 好轉し行く電氣製造界 和田日出吉
有利轉向の農界 ／ 際々好轉の海運界
大波に乘れる日本產業 高木友三郎
日清戰爭前後 ／ 日露戰爭前後 ／ 歐洲大戰前後 石濱知行
金のなる木の由來 遠藤佐々喜
のんびりしない話 森田草平
一九三三年の新感覺 新居格
コカインとモルヒネ 丸木砂土
西文學の一瞥 辰野隆
婦人職業百態
東京防空戰 平田晋策
萬事思ふしかず 寺尾幸夫
出產と自會 松本勝[illegible]

滿洲は如何に歸結するや 神川彥松
今日の滿洲と其明日 大藏公望
現れる税制改革の方向 土方成美
昭和八年度豫算批判 青木得三
統制經濟の目標 小山田小七
負債問題を檢討す 牧野輝智
對[illegible]策 荒木光太郎
米國インフレーション論 小島精一
ドイツ經濟政策の動向 難波田春夫
生絲販賣統制の行衞 本位田祥男
リットン報告書のボイコット論 高柳賢三
產業統制の現段階 佐多忠隆
國家社會主義に於ける右翼左翼 林癸未夫
世界帝國主義の動向 伊藤秀一
國民社會主義の本質 長守善
政治學の貧困 川原次吉郎
擾く政黨 茗荷房吉
時局と各國航空の現勢 楢崎敏雄
哲學者の定義による人間 三木清
文化的危機の時代的諸批判 新明正道
…日本の展望

特價八十錢 日本評論社

日の出 新年特大號

三大附録つき 壹千頁！

讀んで始めて知る『日の出』の値打!!
賣物か何より證據、人から人へ『噂！評判！』さしもの大部數品切れ近し!!

國際聯盟を繞る秘密 木村毅
探偵小說より面白い大事實！
大ナポレオンの血を引く美しい貴族婦人をめぐる奇怪な殺人事件、我が松岡代表がどうしてその眞犯人を看破ったか？意外な廢帝聯盟とは何か？それがどうして今次の總會と關係あるか？最近入手の秘報を公開す

現代小說 妻は見たり 菊池寬
現代小說 女人哀唱 加藤武雄
時代小說 惡魔の辻 大佛次郎
南風縱橫談 東京雷鳥 [illegible]秀次郎

皇道宣揚 陸軍大臣 荒木貞夫

舞台に結ぶ緣

映畫人國記 鶴見退助
▲春の映畫便り ▲世界各地のお正月 ▲新スター試驗參觀記 ▲連續漫畫「おやぢの生活」

身の上相談小說
（試界始めての試み！）小野賢一郎

▲魔の北氷洋探檢記
▲愛と出世の三重奏
後藤農相と三盟友 ／ 三土鐵相と三兄弟 ／ 松竹兄とその母
◇世界珍探檢 佐藤八郎 ◇結婚申込み 柳家金語樓 ◇とぼけ綺譚 德川夢聲
▲世界名作落語集
▲日章旗の感激
我等が母國の表號に對する此の感激！

長篇小說 ▲心の波止場 牧逸馬
長篇小說 ▲燃える富士 吉川英治
長篇小說 ▲新女性線 中村武羅夫
▲第三の曉 山中峯太郎
▲日本の戀人 三上於菟吉
▲仇討三番原 子母澤寬
大探偵小說 犯罪發明者 甲賀三郎 新掲載の大長篇!!

十二偉人を語る（第一附録 四六判四百頁）
■伊藤博文公―德富猪一郎 ■西園寺公―近衞文麿 ■乃木將軍―櫻井忠温 ■山縣有朋公―松岡洋右 ■兒玉將軍―尾野大將 ■小村壽太郎―本多熊太郎 ■大隈重信侯―田中穗積 ■東郷元帥―佐藤中將 ■福澤諭吉―武藤山治 ■西郷隆盛―中野正剛 ■市川團十郎―松居松翁 ■大久保利通―大倉利武

一家繁榮・開運の秘訣（第二附録 四六判百二十八頁）

第三附録 國際三人將棋 紙製・盤と駒進呈 八段木村義雄

此外―講談・落語・漫畫其他一粒選りの名記事滿載！
附録と併せて千頁の壯觀！ 特價六十錢

東京牛込 新潮社 發行

懸賞 蓄音器三百台の大懸賞あり

邦人を待つ世界の寶島を探る
日本中の評判！ 見よ！

タカヂアスターゼ 無比の強力消化素
問答式解説書が出來ました はがきで御申越次第贈呈
東京・日本橋 三共株式會社

商業登記公告 ／ 法人登記公告 ／ 臺灣銀行 ／ 日本郵船 ／ 大阪商船 ／ 近海郵船 ／ 大連汽船 ／ 丸一組 [illegible]

多事多難の本年を送る
大國民たる素養は積まれた

本年くらゐ多事であり多難であつた年も珍らしく、殆ど毎月以上の月すべてを以て埋め盡した。而も不祥事など殆ど悉く慶賀的であり後世にも好ましからぬ記念の年として一層なる記録を留めねばならぬであらう。[illegible]

[illegible]

三

[illegible] 國際聯盟以外において何か〻行であり[illegible]。歐洲諸國は對米戰債の不在拂ひを申合せ米國に之をさかず兩者の睨み合ひとなり、結局英國外二三ケ國が拂ひ[illegible]は一方的に不拂ひを實行した。この渦は白人文明國間において相當に重大な反感と報復とが豫期さるゝ次第である。その他個々の國と國との間の利害に捉まる關係、行掛りのみ多い軍縮會議、獨逸の軍備平等要求、日支事件を中心として大國と小國間の對立、美濃の新傾向と聯盟出兵、支那における共[illegible]

五

我が內政においても本年は議會を三度も開き、犬養內閣の崩潰、これに次ぐ齋藤非常時內閣の成立等あわただしいことであつた。[illegible]

治安維持を目的とする 兵力を滿洲に補充
四項に亙る時局兵備改善案
陸軍省から發表

【東京二十七日發電通】陸軍では第六十四議會の協贊を經て昭和八年度より行はるべき時局兵備改善案につき二十七日午後五時半左の如く發表した

昭和八年度陸軍編成を終り概ね時局兵備の改善を明年度に於て實行し得ることとなり、而して今や內外時局は滿洲事變發生以來の非常時の狀態に推移して[illegible]

一、在滿兵力の充實
二、補備教育の充實
三、緊急を要する諸制度の改善
四、作戰資材の整備

[illegible]

(三)は緊急を要する諸制度改善にして其の主要事項は
(イ)將校生徒の増加
(ロ)短期志願將校の制度改正
(ハ)納金制度を廢止し兵役勤務の均等を期すると共に豫後備幹部補充を合理的ならしむる幹部候補生制度の改正
(ニ)通信航空幼年兵の採用
(ホ)飛行隊、戰車隊一部の擴張
(ヘ)兵器防空教育機關新設
(ト)軍犬の整備
(四)は作戰資材の整備にして主として[illegible]

政治季節に入つて

鈴木政友會總裁は二十二日午後六時頃より前、元各閣僚及黨首腦部を築地新喜樂に招待し今議會に對する政友會の最高方針を協議懇談し時局問題についての意見の交換を行ひ九時過ぎ散會した(寫眞上)は新喜樂にて向つて右より望月、岡崎、秋田、鈴木、島田、湊、山本、小川、床次の諸氏◇民政黨は第六十四議會に臨む陣容を整へ勢揃ひのため二十三日午後二時半より本部において議員總會を開いた(寫眞下は町田總務の演說)

再開後の衆議院

衆議院は午前十一時五十三分再開、議長秋田議長は燕尾服のまま議長席に就き

秋田議長 本日午前十一時參內奉答文を捧呈せるに陛下には更に優渥なる勅語を賜はりました

とて滿場起立裡に別項の勅語を奉讀し次で書記官をして常任委員の氏名を報告せしめたる後

議長 本會期中本會議は火、木、土、次會は月、水、金とすること、尙二十八日より一月二十日まで休會することを諮り異議なく之を承認し午後零時三分散會した

衆議院の常任委員長

【東京二十七日發電通】衆議院の常任委員長及び理事左の如く決定した

豫算委員長　山崎達之輔(政友)
理事　藤井甚三(政友)　東郷實(政友)　小野寺章(政友)　山本慎平(政友)　太田正孝(政友)　木村正義(政友)　中島彌團次(民政)　小山邦太郎(民政)　西脇晋(國同)
決算委員長　風見章(國同)
理事　山下谷次(政友)　大崎清作(政友)　岸田正記(政友)　渡邊幸太郎(政友)　田尻生四郎(民政)　手代木隆吉(民政)　山田助作(民政)
請願委員長　後藤亮一(國同)
理事　山崎猛(政友)　瀨川嘉助(政友)　三善信房(政友)　船田中(政友)　若井義道(政友)　林平馬(民政)　宮野茂太郎(民政)　福田[illegible](民政)

衆議院の豫算委員

政友、國同の分決定

【東京二十七日發電通】衆議院豫算委員政友部に國同の分左の如く決定した

◇政友會　犬養健、津雲國利、川口義久、内田新松、岡本一巳、中島知久平、中野寅吉、守屋榮夫、八角三郎、小野寺章、藤井甚三、東郷實、松岡俊三、山本慎平、加藤知正、高橋金治郎、太田正孝、小笠原三九郎、大口喜六、匹田鋭吉、濱田尚友、喜多孝治、龜井英三、砂田重政、大山斐瑳麿、宮澤裕、山崎猛、箕浦勝三、宮脇長吉、須之内品吉、原口初太郎、金光庸夫、木村正義、渡邊與七、中村嘉壽、花城永渡、長島隆二、島田俊雄、靑木精一

◇國同　中村繼男、風見章、高橋賢太郎、岸衛、鈴木正吾

政友會の幹部會
政務調査會役員を決定

【東京二十七日發電通】政友會は二十七日午前九時半から院內に幹部會を開き別項各常任委員長の候補者を決定したる後政務調査會役員を議員總會に附議決定し[illegible]引續き十時から代議士會を開き右結果を發表した

政務調査會長　熊谷直太
同副會長　田子一民
同　胎中楠右衛門
同　宮川一貫
第六十四議會報告書起草委員　安藤正純
同　田子一民
同　小泉策太郎
同　太田正孝
同　宮田一[illegible]
同　田尻生五

民政黨壬申會の申合せ

【東京二十七日發電通】民政黨一期生團たる壬申會は二十七日午前十一時院內に會合を開き左の申合せをなした

吾人は今期議會に政府並に黨幹部を極力督勵し政府公約の選擧公營案の上程を期す

政友會壬申會 幹部を訪問

【東京二十七日發電通】政友會の岡本、中野、紅露、大山、田村各代議士は二十七日午前十一時院內に山口幹事長外各幹部を訪問し鐵道問題に關する壬申會の決議を手交し黨に於ても三土鐵相の意訴を支持[illegible]傳統的政策實現に邁進したき旨要望する所あつた

管外移出米の 許可制度は削除
小委員會案を決定
二十七日夕方散會

【東京二十七日發電通】米穀統制調査會特別委員會小委員會は二十七日午後一時半から農相官邸に於いて開催、前日論議の中心となつた管外移出米の許可制度は依然委員の反對多きためこれを削除し左の如き小委員會案を決定し午後四時散會した、而して該案は一月十一、二兩日開催の特別委員會に諮り政府案として議會に提案されるものである

小委員會案

一、目的　本制度の目的は米穀の數量及價格の調節を圖るにあり
二、數量の調節
(イ)米穀の輸出入の許可
(ロ)政府が必要ありと認むる時は從價を指定して外國米、粟其他の雜穀の輸入稅の増減もしくは免除を爲し、又は粟其他の雜穀の輸入を制限することを得
(ハ)米穀の調節、出廻り數量の調節及び地方的偏在の調整を計るため各道府縣、朝鮮、臺灣の買付の管外移出數量を推算し、全國を通じ移出數量月別平均的ならしむる爲め出廻期に於いて買入れを行ひ出廻期以後に賣却を行ふ
三、內地に於ける價格の公定
(イ)最低價格は米穀生產費物價其の他の經濟事情を參酌して定む
(ロ)最高價格は家計、米價、物價その他の經濟事情を參酌して定む、政府は公定價格を維持するため指定する、市場に於て最低價格に依る買上の申込み及び最高價格に依る拂下の申込に應じて米穀の買入又は賣却を行ふ
四、前各項の實行上必要なる調査に關しては命令を發し又は處分を爲すことを得

附記

(一)產業組合農業倉庫等として自治的統制を圖らしむること
(二)內地朝鮮臺灣を通し米穀の生產を統制する計畫を實行する事
前項の目的を達成するため關係當局者その他の者より成る委員會に諮問すること
(三)出廻期に於ける朝鮮米、臺灣米の殺到を防止するため有效適切なる方途を講ずるため中央及び兩總督府に於て充分なる協議を遂げ萬遺憾なきを期すること
(四)現行特別會計は之が整理充實を圖ること

定例閣議
鐵道問題につき 三土鐵相が說明

【東京二十七日發電通】本年最後の定例閣議は二十七日午前十時半より首相官邸に開會、齋藤首相以下各閣僚(高橋藏相、岡田海相缺)出席の下に開かれ冒頭首相より財政整理に伴ひ現制の根本的改正を圖るため稅制整理準備委員會を設立したいと提議し各閣僚何れも賛成、次で三土鐵相より

最近議會の一部に鐵道發券に付き兎角の說あるから說明したいと前提し

鐵道收入は激減し六年度は三年度に比し一億一千萬圓の減收を見たその原因は
一、財界不況
二、自動車の發達
三、船舶の發達

等が重なるもので財界不況は好轉すべきも第二、第三の原因は益々加はるばかりである、而して現在の儘推移すれば鐵道公債利拂にも窮迫する狀態にあるから明年度豫算に於て四特法を變更するの已むなきに至つたもので第一發計畫改訂、私設補助削減は已むを得ぬ、依つて議會に於て誠意を以て說明すれば諒解を得らるゝものと思はる

と說明し之に對し鳩山文相、山本內相その他二、三より意見開陳あり、鐵相は諒解に努力すべしと述べ零時散會

閣議決定事項

【東京二十七日發電通】二十七日

熱河の防備には 張學良軍が當る
北平政務委員會で決定

【北平二十七日發電通】張學良は二十七日午前十時より北平政務委員會の名で軍事會議を召集し湯玉麟、萬福麟、于學忠、王樹常、鮑文樾、宋哲元、商震その他東北各將出席
一、日本軍の熱河侵攻防禦抵抗
二、北支治安維持の問題
の二項を協議中なるも、正午から商震も參加した、會議の內容につき消息は人を介して左の如く語る

速かに熱河防禦策を講ぜなければ熱河は間もなく動搖しその結果延いて北支全國に及ぶので之の會議を開いた譯であるが、熱河の防備には張學良軍が當ることになつた

錦州奪還は兩三日中に飛報に接する筈

總督を招いて 本年最終の例會
ロータリークラブが 昨夜鐵道ホテルで

臺北ロータリークラブの例會は中川總督を賓客として二十七日午後六時半から鐵道ホテルで開催された、會する者會員及び其の家族凡て七十餘名、中川總督は桝山祕書官と共に

來賓

として出席、先づ三浦夫人のロータリーソングの獨唱ありデザートコースに入るや幣原會長より本年最終の例會を開き特に總督を主賓として迎へ得た光榮を感謝しロータリー精神につき說く所あり終つて新入會員ファン・デル・スター氏を紹介すれば會員は拍手を送つて歡迎する、次に本年度の當番者井手薫氏への表彰あり竹藤幹事より諸般の報告ありて後中川總督は起つて

招待を謝し

少くとも臺北のロータリークラブは齊軍を動かす下積みの事業の如き意氣込みで奉仕に努められたい

との希望を述ぶる所あり最後に會員の五分間演說に入り山中佐太郎氏(閑院宮)△吉田坦藏氏(衛生と防貧)△ファン・デル・スター氏(入會に際つて)あり終了、蒔田の獨唱、天籟一行の舞踊、爾引等あり最後に君が代の奏樂、ロータリー萬歲三唱ありて午後十時散會

共婚法
實施の府令 一月十日頃公布
講習會を開き 四日から實施見込み

共婚法實施に關する府令案は大體に於て法務部に於て成案を得たが戶口規則の一部改正については總務局で目下研究中であるが二月十日前後に公布し得る見込みであるので二月中には全島各郡の戶口係及び臨時督者七十餘名を集めて約二週間講習會を開き四月一日より實施の見込みである

稅制改正準備
委員會を設置
委員會の顏觸

【東京二十七日發電通】政府は財政計畫根本立直の前提として又一方新議會對策として二十七日の閣議に稅制改正準備委員會設置の件を附議し可決決定を見たが同委員會の顏觸れ左の如し

大藏次官　黑田英雄
主計局長　賀屋興宣
主稅局長　中島鐵平
大藏書記官　三名
內務次官　潮惠之輔
地方局長　安井英二
內務書記官　一名
法制局參事官　黑崎定三

以上の顏觸で決定せる事項左の如し

一、稅制改正準備委員會設置の件
一、工業用アルコール酒類其他酒精含有飮料稅法施行規則中改正の件
一、寺院境內地讓與審査會官制廢止の件
一、延滯法施行令中改正の件
一、朝鮮銀行券發行稅中改正の件
一、朝鮮利率令中改正勅令案
一、大串內務省地方局長　安井英二
農林技師　片岡謙
同　石崎芳吉
陸叙高等官一等(各通)

松岡代表 ベニスへ

【イスタンブール二十六日發聯合】二十五日朝當地に來着した松岡氏は一泊の上二日間に亘り各方面を視察した後二十六日午前九時九分發急行で伊太利のベニスに向つた

石井子の 渡歐延期

【東京二十七日發電通】石井菊次郎子は歐洲視察のため明春一月九日出發する豫定であつたが健康勝れないため二ケ月延期することとなつた

顏駐露大使 正式に任命
行政委員會議で

【南京二十七日發電通】本日の行政委員會議は顏惠慶を駐露大使に正式任命した又東北義勇軍を積極的に援助するに決定した

總督府の 政納式

昭和七年の總督府の政納式は二十八日午前十時より府內高等官參集の上總督の挨拶があり之れに對して長官代理の答辭があつて終了する筈である

專賣局政納式

專賣局では二十八日午前十時から政納式を行ひ淺部局長代理から挨拶ある筈

臺北州政納式

臺北州では二十八日午前十一時から會議室に於て政納式を舉行し中瀨知事の訓示、副元內務部長の答辭ある筈、又臺北市役所では同十時から樺山小學校講堂に於て職員全部集合政納式を舉行し西澤市尹の訓示、川添助役答辭をなす筈

督府高等官の 昇等昇給

總督府高等官の昇等及び昇給は二十六日附をもつて發令されたが、昇等の主なるものは

陞敍高等官二等(內閣)
臺北高校教授　庄司萬太郎
府技師　白倉好夫
地方理事官　佐藤房吉
府視學官　松井榮千代
公立學校長　內田佳雄
交通局技師　日岡良明
法院判官　鷲海陸
專賣局中研技師　加藤直次郎
專賣局技師　佐藤喜吉
臺北帝大教授　青木文一郎

陞敍高等官三等(內閣)

をはじめ八等官二氏外十二名は四等に、尾古孝昭氏外十四名は五等に、村上今朝之祖氏外十九名は六等にそれ〴〵昇等された、高等官待遇としては中央研究所技師江口巖、同安倍貞次の三氏が五等、產業技師角良太郎氏が六等、同後醍北重氏が七等をもつてそれ〴〵待遇されることとなつた、又昇給は交通局技師小山三郎氏の三級俸下賜をはじめ九十六名がそれ〴〵昇給された

過燐酸肥料の 減產緩和

【大阪二十七日發本社特電】過燐酸肥料は原料高の關係から一四三十五圓乃至一四四十錢の高値を示すに至つたが他の肥料よりは未だ割安の地位にあるので先立を見越した商人筋及び金融筋は一齊に出てゐる從つて生產會社の手元は極度に品薄狀態にあるので減產緩和の要望の各方面から起つてゐるため工業組合では今回現行五割の減產を合理化し即ち原料硫酸の生產に過燐酸生產が支障を受けない方法によつて減產を行ひ供給不足を補ふ方針をとる申合せてゐるといふ

督府辭令
(十二月二十四日)

督府醫院醫長　飯塚寶
一級俸下賜

(十二月二十六日)

督府州港務官　土井武三
五級俸下賜

督府州港務官　若宮合三
高雄州勤務を命す

督府醫院醫長　帖佐直材
六級俸下賜
昇東醫院長兼務取扱を命す

高雄州港務官　土井武三
位動五等　從七位勳六等

任督府州港務官
叙高等官六等　若宮合三

任府醫院醫長
依願免本官(以上內閣)　飯塚寶

臺北帝國大學助教授　八田方郎
職務俸三百六十圓下賜

(十二月二十七日)
臺灣公立高等女學校長　宇田有
東京、京都、大阪、神奈川、兵庫、千葉、奈良、長野、福井、廣島、福岡の各府縣へ出張を命す

人事

▲中澤專賣局參事　二十八日鳳山丸にて歸臺

シナチク

中澤亮治博士、ナイル・ヂョンガイをして日く「宴會などでゴップにつき殘つたビールを更に飲み廻されたのではないか、こんで一杯も飲みたいのではないか」と言ひ、それから杯洗へ流し込まれたり、それから皿や鉢へ零したりする酒などの量は大したものでせう、これは日本人の惡習にすぎない。[illegible]▲西洋の宴會などでは、ゴップを置く場所を決めて置いて飲む間はゾれは收めねばならぬことと思ふ、これは唯た飲んだり飲まなかつたり、零したり捨てたりすることは甚だ遺憾なことで是非とも止めたいといふ▲同中澤博士は生活改善の實行家で自宅でも署物を持たず役所から歸つても凡て洋服で通してゐるといふ

喪中に付年末年始の禮を缺く
岡山郡楠梓庄
庄長　林東來

喪中につき年末年始の禮を御遠慮申上ます
臺北市榮町一ノ一六
宇坪彌太郎

本日上京年末年始の禮を缺く(一月中旬歸臺の豫定)
辯護士　堀田眞猿
電話 事務所 三七四 自宅 二三九五

喪中に付年賀缺禮仕候
臺北市太平町三ノ四五
辯護士　鼓包美

臺北醫院入院中につき年賀缺禮仕候
警察官及司獄官練習所
二井上儀八

谷野の履物
京町

冗費を節し 在滿將兵を慰問
多數の申込みを希望

臺南州東石郡役所では郡下非常時の際我等國民として大いに自肅すべきであるとなし自ら主唱となりお正月にかゝる新年宴會或は忘年會等の如き會合を此際廢し之れに費消すべき費用の內から各自に自發的に寄附せしめて目下遠く滿洲の曠野に我が生命線確保の爲め奮戰する將士に慰問品を贈呈すべく既に郡下各街庄の賛同を得たので直ちに郡下各街庄小公學校、諸官衙等に對しその旨を通牒したが僅かに非常時に相應しい企てであると一般から稱讃されてゐる、尚該慰問金は總督府を經て贈呈する筈であるが一般人士は各街庄に申込まれたいと

近年稀有の鮪の豐漁
漁場は交趾支那方面

【高雄電話】高雄州水產指導船高雄丸は交趾支那方面の鮪漁場を調査して二十六日午後二時歸港したが高雄丸の指導によつて同方面に出漁した高雄の大型漁船八丸は一航海五千三百圓の漁獲をあげて一兩日前歸港したがかゝる豐漁は稀有の事である

成績或は未來漁場施上の方法等につき調査研究又は意見希望等を徴する事になつてゐる

高雄鄕軍の元旦行事

【高雄電話】高雄在鄕軍人分會では一月元旦午前六時五十分高雄神社境內で遙拜式並に兵制六十年記念勅諭傳達式を擧行すると

御下賜金傳達式
臺南新樓病院

【臺南電話】臺南新樓病院に對する御下賜金二千圓は七月廿日午前十時臺南州會議室にて川村內務部長、二井社會課長、森市尹その他關係職員參列の下に今川知事より同病院代表者リーユーリテル氏に傳達された氏は聖恩に感激して答辭を述べ同十一時傳達式を終つた

諸税金督勵 表彰式

【鳳山電話】鳳山郡鳳山庄では二十七日午後一時から鳳山庄役場二階會議室に於て本年度の前後期分戸税並に諸税金督勵表彰式を行つた來賓百餘名、宮川庄長から前後期分とも完納した區員八名樂員に激勵した區員十三名に對しそれぞれ表彰狀並に表彰金を交付特に前期の陳日盛氏は納税督勵に努力した篤行者として表彰狀表彰金を授與された

母堂新竹視察

總督母堂一行は二十八日午後一時九分新竹着新竹神社に參拜して次いで吟松閣、御泉所地、商工獎勵館を視察し新竹帽子編み作業等を見て同三時二十七分自動車にて臺北に引返される筈であるが市內は知事、部長夫人等が案內役を務めると

庄勢振興會
發會式擧行

【臺南電話】臺南州北港郡元長庄では今回庄勢の振興會を組織しこの程同庄役場にて同郡北港郡守中村街庄長臨席の下に之が發會式を擧行した同會は庄內の內臺人有志を以て組織し庄內の有力者をして庄の施設計畫その他役場事務の內容を知らしめ又一面民意のある所を知り以つて庄の施設計畫に資せんとするものである、因に同會は毎年四月及び十一月に定期總會を開き其の年度に於ける庄施設計畫の說明又は之が實施後の……

墓を發いて 貴金屬類を竊取
不良兒の大それた行爲

【臺中電話】大甲郡大甲街庄尾三〇三林金泉(二〇)外不良少年三名は本年十一月廿日頃から本月十五日迄の間に何れも夜中大甲街頂店及橫圳共同墓地の墳墓を數回に亘つて發掘し棺內の死體から金腕環指環等十數點價格七百餘圓を竊取したことが發覺し目下大甲分室の伊部警部が搜査主任として取調べ中であるが彼らはこのグロな商賣をするのに死體の異臭をさけるためいつも酒を一杯ひつかけてやつてゐたものであると

はごいた

高雄武術納式

【高雄電話】高雄州警務部警察課の本年武術納式は二十七日午後一時から振武館で擧行本年の掉尾を飾る壯烈たる白熱戰を演じた

產業五ヶ年計畫
內務部長も臨席 眞劍に會議を進む

新竹州苗栗郡では二十三日午前九時より郡下の街庄長を集め產業五ヶ年計畫の打合會を開いたが當日は新竹州より河內務部長臨席し一緒に見る眞劍振で會議を進めた其の內容は左の通りである

所要經費五ヶ年合計 一二四、三〇一圓
實施後五ヶ年目增收額
一、米 一、四二〇、六九七圓
一、茶 八五、七四一圓
一、柑橘 五二、九一二圓
一、甘藷 三〇七、五一四圓
計 一、八八六、八六五圓

農事改良講習會

新竹州苗栗郡農會では去る十九日より郡下の農會書記を集め苗栗公會堂に於て農事改良講習會を開いたが二十三日講習期間終了したにつき當日午後一時郡內務部長、池田郡守臨席の下に終了式を行つた

一萬五千米リレー競走

【臺南】新營郡鹽水街靑年團主催一萬五千米突リレー競走は明年一月三日午前八時より同街靑年團前にて出發新營庄役場、新營、柳營を經て出發點に歸著する事に定め出場團は同街內靑年團、壯丁團其他一般民衆希望者は三十日迄に申込まれたし優勝隊に對しては銀製カップを授與し二、三等に對し有志寄附の副賞があつて開始めての試みに依り一般應募投票を催しハガキを以て三日午前第一假著迄に投票を希望する

彰化街 懇談會

去る二十六日彰化街協議員懇談會が開催され李街長開會の辭に次で昭和八年度の豫算編成方針を說明したが格別異議がなく唯彰化公會堂(三萬圓以上四萬圓以下)彰化神社社務所(六千圓の內街の負擔は三千五百圓、郡下各街庄の負擔は二千五百圓)の兩建築工事を成るべく至急に着手されんことを一致可決した、終りに市制施行陳情の經過を報告して閉會されたのは九時三十分であつた

クリスマス

臺南州東石郡朴子街朴子基督教會主催でクリスマス祝賀會を來三十日午後六時半より同教會堂に於て執行、各種の合唱其他餘興等盛大に行ふ筈

チフテリヤの猖獗
前年より約五割の增

【臺中電話】臺中市を中心とする州下のチフテリヤはその後依然猖獗を極め既に二十六日迄の發生患者六十六名(內死亡十名)に達し前年の四十三名に比較し約五割の增加を示し尚續發の傾向がある、臺中州衞生當局では各市小公學校が休暇に入るに先立ち各學校職員を通じて同病豫防法につき特に注意を與へる筈である、尚ここに注目すべきは死亡者の六人迄が本島人であることでこれはおそらく本島人が本病に對し早期手當を怠つた結果であらうと見られてゐる

保正會議
文山郡深坑分室で

臺北州文山郡本年の保正會議は本年の都合上各監視區で夫々開催することになり二十七日午前九時から深坑分室で開催した金原警察課長一行が臨席の下に左の諸事項諮問事項があつた

一、保甲規約成替に關する件
一、法令其他周知に關する件
一、戸口調査に關する件
指示及注意事項
一、敦戒に關する件
一、不良子弟その他取締に關する件
一、保甲規約の加盟及實行の件
一、來泊他行者屆出の件
一、阿片及賭博取締の件
一、保甲道路掃除及補修の件
一、保甲役員及壯丁團員名札揭示方の件
一、交通道德涵養及訓練の件
一、火防宣傳防火思想普及の件

淡水の火防宣傳

臺北州下一齊に行ふ火防宣傳に就ては當淡水郡の中にも郡警察課を中心に郡下官民共同當局來共の準備をさ〳〵怠りなく二十二日は午後七時より淡水公會堂にて火防宣傳の活動寫眞を映寫せるに開演前より觀衆續々詰め掛け開會定刻早くも立錐の餘地なき盛況を呈し多大の成功を納めて終了、二十三日は午前六時郡役所樓上高く吹鳴するモーターサイレンを合圖に警察官、壯丁團員、靑年團員等集合訓練の準備を終へ各戸へ火の用心のビラを配布し且つ盛の狀況を調査し午後一時よりは宣傳隊を編成街內を一巡し火防宣傳日と大書せる數十の立看板を街內要所に立て掛ける等極力防火思想の普及に努め終りて一同郡役所後庭に集合消防演習を行ひ各小公學校は消防及び避難演習を實施し一般民衆に多大の感銘を與へ盛況裡に終了した

郡守の調停で
竹林問題解決す

既報數年間紛糾中の竹山庄猪頭棕保管竹林問題(總面積八十二甲五分七厘二毛五絲)は朝倉郡守、鄭口街庄長等の周旋效あつて愈々竹山庄役場に寄附管理し特別緣故者に本財產として將來該部落民の敎育產業、交通、衞生等の諸公益事業に使ふことになり、これにつきこの程總督府よりも認可の旨通知し來たつたがお蔭で同部落民は蘇生の思ひを爲してゐる

協力一致
何處でも斯うあり度い

斗六では安部、浦木、馬淵、渡邊の四氏が發起となり內地人側に對し道路擴張費の寄附金募集をなした所忽ちにして四百餘圓を集めたが斯の如く當郡では何事をやるにつけ必ず內臺人協力一致して事に當るのであるがこの美風は益々增大させることが必要である

裝飾競技會
入賞者決定

臺南州新營郡新營庄、鹽水街、柳營庄、白河庄、番社庄、東石郡義竹庄等七ヶ所九一名の酒煙草小賣人裝飾競技會は去る二十一日宮崎販賣主任始め酒煙草賣捌人狩野、加藤、三浦、黃德國四名、臺灣、民報、臺日三新聞記者等の嚴重な審査を遂げ始めての催しであつたが一般成績良好で入賞者は左記の通り決定したが褒賞授與式は來春二月中小賣人總會當日授與の由

特等鹽水黃欽波、一等白河張丑、新營掘原、二等鹽水黃英、李蒼、三等新營何清亭、鹽水黃謹、鹽水王榮裕、陳江海、陳萬氏生金、謝賓、番社蘇振聲、四等沈金龍、馮達、羽田實、蘇氏月銹、謝丁、張供、李淸輝、林德發、張文學、蘇丙辰、黃茂林

臺南市外の
麻病防遏作業は
意外にはやく完成
採血の結果菌保有者は約二割

【臺南電話】既報臺南市郊外竹篙厝を中心に附近一帶の恐るべきマラリア發生地に對しては臺南州衞生當局に於て直ちに採血檢鏡を行ふ一方臺南署では同地方保甲部落民を督勵して專ら外部作業に當らしめ防遏作業を急いだ爲作業は意外に早く進捗し殆ど完成したので二十七日同山衞生試驗所長、野田州衞生課長、小山署長、吉岡市衞生課長等現地の視察を行つたが舊來雜草の繁茂竹藪の密植地、窪地の整地、道路開鑿、排水溝等作業成績は完璧に近き迄良好を示し全く面目を一新してゐるで公職地帶の觀を呈するに至り今後この地方の同病發生は激減するであらうと云はれてゐる採血檢鏡の結果を見るに

	採血人員	原蟲保有者	その割合
竹篙厝	九二六	一〇一	一〇・九一%
牛稠子	二四八	二七	九・七一
桶盤棧	五一二	四三	八、四〇
鹽水試驗場附近	八二	八	九、七六

右の通り外部作業の大部を終りて州衞生課では二十八日より竹篙厝入口其他一箇所に於て有原蟲保有者に對し服藥を施行する筈である

市制實施期は
九年一月からに決定
彰化、屛東兩街

彰化及び屛東の二街の市制實施については既報の通り明年度豫算に計上されたが兩街の市制實施については街民多年の念願であり、總督府としても兩街は內地の市に比して何等の遜色なく將來大いに發展する要素を具備し彰化の如きは古い郡守時代に殆ど改造に近い市區改正を斷行し街民も市制實施が目前に迫へて居るので非常な緊張を忍び官廳の仕事に協力し彰化として稀に見る官民一致振りを見せた位で街民の喜びもさることながら總督府當局としても滿足とするところで同街は往年中部臺灣に於て最も殷賑を極めた都で市制實施の上は面目一新し市民は一層積極進取の氣分を增殺するであらうが議會通過の上は昭和九年一月より實施を見るであらう

三氏送別會
街有志の

二十五日付を以て彰化第一公學校長吉田作太郎氏は依願免官、彰化郡視學小林一市氏は臺中州視學に彰化女子公學校長有田富重氏は臺中幸公學校長に任命されたに依り街の有志者は二十七日午後六時彰化公會堂にて前記三氏の爲めに惜別の宴を開催した

臺中の庭球試合

【臺中電話】中部ローンテニス俱樂部では來る廿九日臺北鐵道大庭球部選手佐藤、日笠及總督府の東海林三選手を迎へ幸町コートにて午後二時より四時迄、三十日は午前十時より午後四時迄俱樂部員初心者のコーチ及練習試合をなす事となつた、尚二十九日夜は有志の晩餐會を催す

臺南神社元始祭

【臺南電話】臺南神社では一月三日午前八時縣社開山神社では同日午前九時元始祭執行されるが參列者は大禮服禮裝正裝、服制の定めなきものは相當服裝であると

千頁六十錢
「日の出」新年號は 尨大な三大附錄

大附錄と大增頁の本誌併せて千頁!これで僅か六十錢といふ安さ!而も豪華三百選の大懸賞あり大賞行!

女給姿を消す

【臺南電話】嘉義市北門町五の一四九山本武雄の內緣の妻でカフエ・タイガーの女給七杉ミキヤが二十三日臺南市田町の木戸某と云ふ周旋業者に誘拐され臺南方面に連れ行かれたらしいとて臺南署に右搜査取押へ方の願ひ出があつたので同署では八方搜査中であるが未だ木戸及びミキヤの兩人とも行方不明である

モダン蕃屋完成
櫻蕃社の大喜び
バーラン蕃を招待し 大宴會を開いて踊りぬく

【臺中電話】去る八月二十三日から移住家屋作業中の櫻社蕃人ら新築家屋が全部落成したので其の祝を兼ねて同地蕃務關係職員及びバーラン社蕃人らを招待し同社頭目ウミンロシ方の庭で同日午前十時から一大饗宴を催したが盛況裡に午後三時過終了した新移住家屋は全部板張りの純日本家屋でこの木の香新しい家を得た彼等はニコ〳〵悦に入つてゐる

壯丁團の早起會

北港郡警察課直轄では今般壯丁團員の體育を獎勵すると共に一般民衆の衞生思想を向上せしむる目的を以て大北港查部長指揮の下に北港壯丁團員の早起會を組織し去る九日より十二月末日迄の豫定にて毎朝五時郡役所前に集合先に媽祖廟に赴き媽祖參拜と同時に同廟宮を掃除の上北港一周して各要所の掃除を爲し各方面に感激を與へてゐる

臺南の御用納

【臺南電話】臺南州では二十八日午前十時會議室に職員一同を集め御用納式を行ひ今川知事の訓示ある筈

高雄の漁況
概して不良

【高雄電話】高雄港十二月中旬の漁況は季節風のため漁場は一般に風浪高く成績は概して不良であつたが高雄魚市に水揚げされたもの約二十萬尾に上り價格は一尾四十錢內外に取引された魚價は鰆、旗魚、鰹等何れも若干の騰貴を見鰹は四厘の下落を見た尚同期における內地移出は鰹二百八十三箱一萬六千五百八十貫、旗魚十八箱千八十五貫である

伊藤中尉遺族
各方面挨拶廻り

【屛東電話】飛行聯隊の故伊藤中尉の遺族は金丸少佐並に同期生根本少尉同行、田中郡文書課長の案內で二十六日各方面の挨拶廻りをして本社支局をも訪れ本社長よりの香典について鄭重な挨拶があつた

砂利を種に
百圓を騙取

【嘉義電話】嘉義市西門町七ノ二二林得(三七)は本年五月外八名と共同出資にて森藥運送店を經營し虎川なるものより牛稠溪の砂利採取權を讓りうけ採取中さきにその採取を差止められたに拘らず林はその權利を市內榮町四の四七吳深丁に一千圓で賣りつけ現金百圓を騙取した事がこの程發覺二十七日嘉義署に檢擧され鈴木司法主任係りにて取調べ中

女子公へ
ラヂオを寄附

斗六女子公學校では此度街有志により父兄姉妹の寄附に依り二百數圓のラヂオを購入し去る二十三日午後七時同校にて寄附者を招待して試聽會を開催した

中壢

▲武術納會 郡警察課では本年度の武術納會を二十六日午後一時より武德殿にて花々しく擧行されたが柔劍道の紅白試合終つて個人試合があつて何れも白熱戰の大盛況を呈して午後五時頃散會

▲クリスマス祝賀 中壢キリスト教會におけるクリスマス祝賀會は二十五日午後六時半より同教會にて官民多數の臨席の下に開催されたが當夜は同教會日曜學校生徒の面白い劇や合唱、お伽噺等があつて十時盛會裡に散會した

▲忘年會 不景氣知らずの中壢役場職員一同は二十九日北投にて忘年會を開くことになつた

▲畜產視察 中壢街畜產獸組合長黃阿何氏及郡山口畜產技手は二十六、七兩日間を以て畜產加工業資及畜產狀況視察の爲宜蘭方面へ出張した

▲靑年團講習會 中壢靑年團では二十四、五兩日間中壢公會堂に於て一夜講習會を開催したが二十五日朝八時中尾郡守より日章旗會社寄贈の團旗授與と訓示をなし次に閻高臺州議員及津島團長の挨拶があつて散會

桃園

▲名刺交換會 桃園街役場主催の官民合同新年名刺交換會は恆例により一月一日午前十時より街役場樓上に於て盛大に開催する

▲武術納會 郡警察課に於ては二十四日午前九時より桃園郡警察課道場の下に演武場に於て本年度の武術納會を擧行柔劍道の盛大なる紅白試合を爲したる後一同祝杯を擧げて午後三時無事閉會した

國語講習所の實際經營

臺南州新營郡番社庄では國語普及の振興並に國語講習所の實際經營に就ての研究の目的に依り去る二十二日午後三時半より公立番社國語講習所にて本年度第二回國語普及研究會を開催したが同郡下各街庄長、役場、學校其他國語普及關係職員等多數參集した

柔劍兩道納會

臺南州新營郡警察課では二十六日午後一時より新營武德殿にて郡下警察官の柔劍兩道武術納會を開催したが樂部部長始め郡警察課長、各派出所員出席、村木白河分室主任、田中、篠原、筱宮三警部補等臨席、元氣一杯のところを見せて午後三時盛會裡に閉會した

銃器購入資金
消防組から寄附

【嘉義電話】嘉義消防組では年末年始の組員慰勞會を廢止し金三百圓を銃器購入資金として二十七日嘉義鄕軍分會に寄附した

嘉義武術納會

【嘉義電話】武德會嘉義支會では二十六日午後一時より嘉義武德殿に於て武術納會を催し荒川嘉義署行政主任より開會の挨拶あり、直ちに紅白戰を開始し午後四時終了したが劍道は白軍柔道は紅軍優勝し道山署長より夫々賞品を授與して盛會裡に散會した

人事

△外山守備隊司令官 二十七日來高高雄中學校の敎練査閱を行つて同夜海口官舍に一泊した【高雄電話】

蓋世の豪著版・
二大友邦の全貌を究め・・

軸付掛圖用 特製 特價 貳拾圓 送料
帙入折疊掛圖用 上製 特價 拾七圓
送料 內地三十三錢 外地六十二錢

特價期限 昭和八年一月二十日限

本地圖は正確精緻を第一義とし、最新しかも雄大なるスケールを誇る。
收錄する地名は實に一萬五千。政治・產業・交通等悉くこれを圖示して餘すものがない。製版印刷は未だ曾て本邦で試みられなかつた技術の粹を盡して優雅鮮麗類がない。附錄「地名索引」は、菊判一四二頁完璧のもの、本地圖の一大特色である。

自信を以て同胞九千萬におくる

東亞同文會調査編纂部著
中華民國大地圖及滿洲國圖
縱五尺・橫六尺八寸・縮尺二百六十萬分一

國步艱難の秋 本地圖の出現をよろこばれよ。
而して小・中學校、大學、專門學校、官衙、市町村各種公共團體、會社等は勿論、少くとも祖國の運命に關心をもつほどの人は、必ずこの一軸を需むべきであると堅く信ずる。
廉價販賣!本地圖が六年の長歲月眞に心血をそゝぎ、しかも刻々たる地誌の動向變遷を凝視しつゝ命をすりへらして漸く前に完成された事實の前に、この特價はむしろ驚歎すべき廉價ではないか。

國民外交の眞諦を知れ
不磨の決定版!!

冨山房
東京神田 振替東京五〇一番

一九三二年の國際時局を顧る

佐藤久江

昭和七年、我が國内のみを回顧してもまことに多難多事、その世相全貌の多角的なことに驚くのであるが、更に眼を轉じて一九三二年の國際的外交時事の舞臺を回顧すれば、これまた如何に賑かなことであつたか茲にも國内問題と同じく、危期の一――といふことが言ひ過ぎなら過渡期の――波瀾曲折の極まりをつくし、今後の世界はどうなつて行くか？の謎を殘して、一九三三年に近づかうとしてゐる

◇

一九三二年の國際問題はある意味に於ては極東問題（即ち滿洲を中心とする日支紛爭の重大性に輝く終始せられんとしたといへやう、年頭早々の上海事變より年末聯盟の日支問題に關する聯盟臨時總會まで滿洲國獨立やリツトン報告書等々、かくて從來特に極東に直接利害關係を有する諸、英、米等の諸國の他では餘りに等閑に付されつつあつた極東問題は一九三二年果然最も重大な國際問題の一となり、十餘年の歴史も漸く確かめられるかと見えてゐた國際聯盟の根柢を搖がして今後の存亡を支配するまでに至つたのである

◇

一九三二年に期待されて來た國際軍縮會議は其開催が偶々日支事件と期を同じくしたため、又參加列國の軍縮精神に對する誠意の不足も祟因して甚だ不首尾に終つてゐる。しかもこの會議の不成功はヴエルサイユ條約によつて戰敗國に課せられた不平等軍備制限に不滿を抱きつつ雌伏十三年時機の到來を待つてゐたドイツに軍備平等權の要求を叫ばしめる好機となつた軍縮はさておき遺憾ながら平和を求める念願が世界の一部に漸く減少せんとしつつあるのではないかとの疑ひを抱かせられるに至つたことは殘念である

◇

一方歐洲に於ける經濟的不安は今夏のローザンヌ會議の結果、ドイツの賠償棒引にどうやら成功しその產物として、歐洲政局の安定、軍縮促進、世界經濟會議の開催等を目的とする英佛協定が成り、之には他の歐洲列強も加はつて所謂歐洲紳士協定とならんとしてゐる八月にはオツタワ經濟會議が開かれた、之は英帝國内の經濟會議ではあるがその結果は國際通商貿易に重大な影響をもたらすものとして吟味されなければならない、國際經濟復興への第一歩は今年兎も角も踏み出された、因て明春早々ロンドンで開かれるであらう世界經濟會議の準備會は今年末着々進められてゐるが此の經濟復興事業の完了こそ前途遼遠といはねばなるまい

◇

アメリカ大統領選擧は世界の注目の的であつた、一九三二年から三三年前半に至るまで極東問題に歐洲經濟復興事業にリーディングパワーを握つたアメリカ合衆國も大統領選擧といふ重大な國内問題をもつた爲め今年後半は殆ど鳴りをひそめた、しかも十一月八日その選擧戰の結果は民主黨のルーズベルトに華々しい月桂冠を與へたので、明年三月まではともかくも「一國の主人公」である、フーバーも益々外交舞臺には積極的行動に出で得なくなつた觀がある、明年三月以後民主黨天下となつて後の對米國際外交舞臺がどう轉向するかは又別問題である

◇

國際政局に重大な影響を與へつつあるドイツの政變、大統領選擧內閣更迭と相つぐ動搖も遂に十二月二日獨裁的シュライヘル內閣の出現をみるに至つたが、尚之でドイツの政界が安定し國際政局に好影響が齎されるかどうかは謎である否々ドイツ國防軍を背景にして典型的ドイツ軍人といはれるシュライヘル將軍の獨裁內閣が登場したことはヒットラーのドイツ以上に國際舞臺の不安と緊張を增すものではないだらうか

◇

まだこの他にオッタワ會議の結果に關聯して今秋英國の協力內閣の一部が瓦解したことや其の他多少とも世界各國に相次いで起つた政局の動搖やスペイン、ブラジル、印度等の革命的動亂の火の手はこの一九三二年が全く過渡期の第一段階であつたことを證明するものであらう、やがてその第二第三の段階が一九三三年と後の舞臺にどんな風に展開されるか今考へる餘裕をもたないからこれで擱筆する（完）

日月潭にて

柴山武矩

△山の嶺をわたしてゆゆしき朝の虹日を留めてただに時久しけれ
△嶺の虹朝の日留めて時經るにしだいに明るき湖面とはなり
△山根の暗き湖面のひとところ光ると見れば丸木舟居る
△湖邊の湖に向ひて時經るに丸木舟あまたも見えて來にけり
△朝ばき湖にむきむきみを引きてひそかに出づる丸木舟あまた
△物の音いまだおこらぬ朝の湖にひそけく出でて丸木舟あまた
△山のかげ暗き湖面にみをひきて朝はあまたも丸木舟いづる
△朝山のかげくろぐろとうつすところみを長く引きて丸木舟ゆくも
△くろぐろと山かげうつす朝の湖にみを光らせて丸木舟いづる
△照りわたす虹の切れればば山かげの小暗きなかに陽を射る反射

出版界 ききがき

好景氣の先觸か 雜誌は大人氣

◆……高橋藏相は「俺の眼の黑い間に安心しろ」とポンと胸を叩いて見せる、成程市場景氣は日に月に好調を傳へる、しかし月給取、勞働者、農民などの消費階級には、却つて物價騰貴に伴ふ購買力の減退といふ面白からぬ症狀も見える

◆……景氣、不景氣のルンペンよお前はいつたいどこをさまよひあるいてゐるのか……？

◆こんな時でも、雜誌新年號ばかりは、どん〳〵街に押し出され流石師走も一足飛びお正月の走りが押し出されて書店の店先ばかりは賑早くやつて來た形だが、さてこの雜誌の賣行きに現はれた大衆の懐工合はどんなものか

◆……まづ大衆主義の總本山講談社だが、三日、四日には講談倶樂部、富士、五日にはキングと賑け樣に大ものを吐き出して、樣子如何にと見るまもなく、七日には早くも各地書店の追加註文、增刷要求が一時に殺到して取次店も講談社もまるで蜂の巣を突いたやうな騷ぎ

◆……殊に同社の花形雜誌キングの壓倒的人氣は物凄いばかりで呼物の內容記事が大衆を捉へたのか、大盤の四大附錄が斷然人氣を獲つたのか、いづれにしても世間は案外不景氣でもなさそうだと講談社では大ホク〳〵、大增刷に着手した

乃木大將思ひ出話

◇今から三十五年前、乃木大將が善通寺第十一師團の師團長であつた時、乃木大將に頭をなでられた話として、その時の感激的な事情といふので今もそれを唯一の自慢を誰にでもよく話して聞かせる土地の人がある

◇その人は當時十三四歳の子供だつたので今はもういいお父さんになつてをるが、乃木大將に頭をなでられたといふのは、大將が或日土地の習頭射擊場へ視察旅行した途次、或る田舍の家に一泊したことがあつた、その時に大將がお酒のお酌は女より男の子が好きだといふので、その酌に出た關係から頭をなでられたといふのであるが、然しこの人の話は單に頭をなでられたといふだけのものではない

◇その頃まだ中將で男爵であつた乃木大將が、師團長として田舍の家に泊つた時、どんな態度をとつたかについて一部始終の感激的な話を言うて聞かせるのである、少年倶樂部新年號にこの珍しい話が出てゐるが、子供の讀物としてまことに結構なもの、何處の家庭へも奬めたい好讀物である

新刊紹介

∧新興經濟（新年號）一九三三年に持ち越されたる金融諸問題に就て（牧野輝智）物價の趨勢（淸水碧文）設約された政變は何時か（松山兼哉）ジュネーブへ集る列國（有吉臨）等の外國換期に直面せる經濟界の時評讀物があり新興經濟の讀者に恥ぢず內容豐富である（定價二十五錢東京市京橋區〓町三ノ二新興經濟社發行）

∧政界往來（一月號）主要讀物としては松岡洋右論（高木富五郎）世界經濟と日本新經濟政策（宗伏高信）新聞人の抗議（伊藤金次郎）を掲げることが出來、右の外鈴木喜三郎、平沼騏一郎、內田康哉、宇垣一成の天下取り時評の政界各時局を語る會の記錄讀物その他國時、論文、特別讀物を滿載して居る（定價三十五錢、東京市芝區琴平町、政界往來社發行）

キング新年號 大增刷出來！

初版賣切れ！ 再版亦忽ち賣切れ！
急遽三版手配中のところ――

今度こそお早くお求め下さい！
これ以上の增刷は、印刷能力がありません。

大好評の四大附錄、安く見ても四五圓の値打！

大奮發！ 本誌と合せ五部一組で特價六十錢！ 此の機會を外しては、再びお手に入りません。

第一附錄（四六判三百十六頁の單行本）偉人は斯く教へる

第二附錄（四六判百十八頁の單行本）笑話寶玉集
世界中から集めた面白い傑作笑話集、怪快、滑稽、一讀快笑！ その上ユーモアの好材料が得られる社交處世の虎の卷。

第三附錄（新聞四頁分の大判極上印刷）最新世界大地圖

第四附錄（雜誌倍判の極上紙極上印刷）額面用名畫六枚
數千圓の名畫、或は金では手に入らぬ世界的名畫の複製で實物ソックリの美麗、どの一枚も市價一圓以上との定評！

御注意 この四大附錄、お取落しなき樣、お求めの際、一應お調べ下さい。

◎外に、究型美術置時計を始め大賞品一萬二千點贈呈の大懸賞あり。

（東京・本鄕 振替東京三九三〇）大日本雄辯會講談社發行

資生堂化粧藥

日焼け後の皮膚を艶美に癒す
初冬の頃の肌の荒れを未然に防ぐ

資生堂（藥用）クレモリン

五十錢　三十錢

滋養優良・育兒の友

森永ミルク

健やかな愛兒へ
母樣よ！
あなたのめぐみを
與へるには――
さあこれです！
このミルクを……

森永煉乳株式會社

第三回化學工業博覽會最高名譽賞受領

一家に一個 歯を健かに口中を爽かにする

◎ミツワ煉歯磨

歯と口の健康第一

ミツワ煉歯磨は、歯を淸らかにし、歯齦を斂め、口中の腐爛を防ぎ、口腔の防腐、消毒、及び制酸の效力を有し、齲歯の豫防に効があります。

泡良く無く、舌味無く、味良く、匂が快いから使用後すぐと玉露の茶を飲んでも、些しも其茶の微妙な香味に障りません

◇舶來品と比較御試用の上その優秀さをお味ひ下さい

德用大形（七十五）入 一箇 金二十錢
携帶用中形チューブ入 一箇 金十錢

◎ミツワ石鹸本舗 東京 丸見屋商店

滿洲國の首府 新京の經濟近況 (下)

大野生

滿洲の特産物たる大豆の本年の出來高は、收穫期に降雨ありて爲め、に水分多く品質は低下して滯貨合格品少なく十一月中の新京驛發送數量九、〇三〇キロ、その中混保數は三割一分に過ぎない、前年の發送數量二八、四〇〇噸中の五割四分で混保品なるを以て、その割合は、三割二分五厘の減少である、現新京取引所に於ける先物相場は多く見込みが立たない、現物出來高は二六四車で前年の同月との比較を示せば

昭和七年十一月　六年十一月

取引所現物出來高　二車　一一車
同　先物出來高　二車　八一車
新京驛發送數量　一八三〇キロ
現物平均相場(鈔票建)　五圓九〇錢　五圓一〇錢

である

我々日本人の食糧たる白米は、新穀の出廻りは本月に入りても遅々たるもので、荷は漸次拂底せるも、南方相場は軟弱なるため當地の相場も大保合に終始し、商内も亦依然地場に限られ捗々しからず相場は左の如くに不變の儘に推移してゐる

品種	上旬	中旬	下旬
特等米(十一月)	二三〇〇	二三〇〇	二三〇〇
一等米(十一月)	一九二〇	一九二〇	一九二〇
二等米(十一月)	一八九〇	一八九〇	一八九〇

首都建設に缺くべからざる建築物の材料たる木材は、本月に入りて北滿方面よりも諸林物も入荷なく、從つて木材は、殆と安東方面よりの移送であるが、相場は前月に比し堅調にして強氣に近いが、建築界も漸次終末に近づき木材の需要は閑散を極めてゐる爲め、當地の製材工場は何れも燒夜業行にて全能力を傾倒して作業に從事するの盛況を呈してゐる

品種	單位	九月末	十一月末
紅松二間モノ	一才	一〇〇	一〇〇
同　四間モノ	一才　品切	一〇〇	一〇〇
同　挽材	一才	一一〇	一三〇
同　四分板	一坪	一四〇	一四五
同　六分板	一坪	二〇〇	二一五
白松二間モノ	一才	〇四〇	〇五〇
同　四間モノ	一才　品切	〇八〇	〇九〇
同　挽材	一才	〇八〇	〇九〇
同　四分板	一坪	一二五	一二〇
同　六分板	一坪	一一〇	一〇〇
圓地柚角	一才	〇八〇	〇九〇
胡桃柚角	一才	一〇〇	一

である

砂糖は前月昂騰の反動により相場は反つて低落を來せるも、各商店共先高を見越して賣惜みの傾向あり、賣れ行は比較的良好にて、本月中の新京驛到着數量は四三六キロにして、前月より一九キロの增加となつてゐる、次に相場を示せば

會社名商標		十月	十一月
日糖J印	上旬	一六五〇	一七〇〇
	下旬	一六八〇	一七〇〇
日糖N印	上旬	一六五〇	一六八〇
	下旬	一七五〇	一六八〇
日糖SH印	上旬	一七八〇	一六五〇
	下旬	一七八〇	一六七〇

である

紙類は、製造元に於て在荷物拂底の爲め相場は一般に昂騰を來し、賣れ行は銀の昂騰と共に主として地元の小口内から昭盛を極め居る、本月中の新京驛到着數量は九五五キロにして前月に比し二四九キロの增加を示してゐる

品種	單位	十月末	十一月末
模造紙	一磅	一五〇	一七〇
印刷紙		一五五	一七五
更紙		一一〇	一三〇
仙貨連紙	一俵	二〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇
有光紙		二、〇〇〇	二、一〇〇
古新聞紙(和)		六、七〇〇	七、〇〇〇
同(舶來)		九、七〇〇	一〇、五〇〇

である

海産物を見るに**市場會社の**入荷は數量に於て前月より四、七八二圓を增し二三、〇八五圓、此の金額三七、〇一五圓にして六、二五一圓の增加を示して居るが、相場は盛漁期を過ぎたる關係上、金頭、平目、鯛の三品が低落せるのみで其の他は何れも騰貴を來してゐる、その主要品の月中平均賣買相場は次の如くである

品名	單位	十月	十一月
鯛	一貫	三、九七	四、三六
鯖	同	九二	一、一〇
金頭	同	大	元
平目	同	一、一四	九一
鯲	同	一、六六	一、六〇
鰤	同	一、四	一、八〇
鮑	同	三、三五	三、九九

三、事故米の發生を未然に防止し得る丈の乾燥調製の施設を強制し、取締に便ならしめるため

四、本島に於いては於業名義變更又は商號の改廢等は日常茶飯事として極めて煩々しく之を行ふ風がある故不良分子の除去を圖るため

五、先物取引を圓滑ならしむるための五つに要約することが出來るが

要する所米穀政策の一大綱領に準據して其の進むべき方策を明かにしたいのである

臺北勸業利用信組

二十六日附許可さる

營業は舊年末から開始

臺北市港町陳清波氏他十五名により認可申請中であつた臺北勸業利用信用組合は廿六日付を以て二十七日中瀨臺北州知事から許可された同組合は臺北市に於ける唯一の利用信用組合である關係上期待され得る地盤を有しそれに大稻埕有力者が一致應援してゐる事と組合が保證責任であるから對外的信用を高め當事者の運營次第では相當成果を舉げ得るものとして期待されてゐる尚同組合では二十八日午後三時から港町の鐵道茶行に於て發起人會を開き經過報告をなし次で役員の選舉を行ふ筈であるが組合長だけで、副組合長及び專務理事は選任せず主事をして專務理事の仕事に當らしむべく組合長には陳清波氏が就任し新春早々登記を濟ませ組合員の募集をなし、舊年末から營業を開始する意氣込みである、之に對して代表陳清波氏は語る

一般の御援助を乞ふ

陳清波氏談

中小商工業者の悲況に鑑み小口產業資金の融通及倉庫の相互利用の機關の急設を痛感し併せて一般庶民階級の金融を圓滑化を圖る目的で同志と共に本組合を設立したところ今般當局の良き御諒解の下に許可されたことは實に喜びに堪へません、本組合の目的達成に同志等と共に奮闘的の努力を盡ける覺悟であります、當局並に一般市民の御援助を希つて已みません

今期產糖第二回豫想

分蜜糖 千百三十九萬餘擔
赤 糖 二十八萬六千餘擔

總督府特産課發表

總督府特産課では二十七日臺灣今期の產糖第二回豫想を次の如く發表した即ち第一回豫想に比し三十萬三千六百四十擔を增加し、前期に比すれば四百八十萬三千三十六擔の減産である

本期產糖見込(第二回蔗園調査成績に據る)

一、新式製糖場　一一、三九四、六九六擔(分蜜及耕地白糖)

一、改良及舊式糖廍　二八六、七三一擔(赤　糖)

合　計　一一、六八一、四二七擔

新式製糖場

	本期第二回豫想	本期第一回豫想	前期實績
原料蔗園面積	一〇六、四四三甲	一〇七、一七六甲	九九、四〇三甲
甲當生蔗原料斤量	一〇八、〇五二斤	一〇三、四四六斤	一一三、一九八斤
原料生蔗總斤量	八、三二一、四六七千斤	八、一四四、六二一千斤	一一、三四八、三六八千斤
壓搾原料總斤量	八、三二七、二二七	八、一二五、三五七	一一、三四六、四一八
步　留	一三%六五	一三%六一	一三%一〇
產　糖　高	一一、三九四、六九六擔	一一、一三三、九六八擔	一六、一六七、三八〇擔
甲當產糖高	一〇七擔〇五	一〇四擔四一	一六五擔三一

改良糖廍

原料蔗園面積	一、三五七甲	一、三九七甲	一、二一六甲
甲當生蔗原料斤量	一〇一、一一〇斤	一〇一、一二〇斤	八〇、八九二斤
原料生蔗總斤量	一三六、四四四千斤	一四〇、七六八千斤	九〇、二五五千斤
壓搾原料總斤量	一三六、〇八八	一三三、〇一六	九九、一〇〇
步　留	一三%〇八	一三%六二	一四%三一
產　糖　高	一七八、〇〇三擔	一八三、五六六擔	一三三、四〇五擔
甲當產糖高	一三一擔五一	一三七擔三五	一一〇擔九五

舊式糖廍

原料蔗園面積	二、一四六甲	二、一八一甲	一、六九七甲
甲當生蔗原料斤量	五六、七九九斤	五一、〇二一斤	五五、六九八斤
原料生蔗總斤量	一二一、八九二千斤	一一一、二九一千斤	九五、一四六
壓搾原料總斤量	一二一、八九一	一一一、二九八	九〇、一〇一

合　計

原料蔗園面積	一〇九、九四七甲	一一〇、四五四甲	一〇二、三一六甲
甲當生蔗原料斤量	一〇六、八三八斤	一〇四、〇五五斤	一一二、四三二斤
原料生蔗總斤量	八、五七九、八〇三千斤	八、三九六、六五五千斤	一一、五三九、六六九千斤
壓搾原料總斤量	八、五七五、二八九	八、三九六、六五五	一一、五三〇、七一九
步　留	一三%七七	一三%五五	一三%〇八
產　糖　高	一一、六八一、四二七擔	一一、三七七、七八七擔	一六、四八四、四六三擔
甲當產糖高	一〇六擔二四	一〇二擔九九	一六二擔八一

(備考)
一、本產糖見込は第二回蔗園調査を基礎とし十二月中旬迄にかける甘蔗の生育狀況より豫想せるものなり

二、之を前期實績に比し新式製糖場一六、一六七、三八〇擔改良及舊式糖廍二九七、〇八三擔に比すれば新式製糖場四、七七二、六八四擔の減産改良及舊式糖廍八九、四八九擔の增産見込なり

三、前期に比し新式製糖場減産の原因は主に作付面積の減少(二七五五九甲減)に依るものなるが單位面積收量又減少(一〇、一四七斤減)を豫想せらる

改良及舊式糖廍の增産は主に作付面積の增加(六八〇甲增)に依るものなるが單位面積收量又增收(九、四七〇斤增)を豫想せらる

四、新式製糖場單位面積收量の減收は昭和七年一月初旬の寒害及病蟲害其の他氣候關係の比較的不順なりしと甘蔗栽培の經濟化を圖りしとに依る改良及舊式糖廍に於ける增收は優良品種の普及及び甘蔗栽培の集約化等に依る

五、原料蔗園面積の第一回蔗園調査に比し減少せしは本年七、八月の豪雨による流失埋沒、生育不良蔗園、廢耕及採苗面積の增加に依る

六、步留に就ては前記の如く新式製糖場にありては收穫原料の減收を豫想せられ步留高き適期に製糖を完了するを得るを以て過去二ヶ年平均步留に相當增率を見込めり

改良及舊式糖廍に於ては收穫原料增大し壓搾期間の延長を來さゞるが以て過去二ヶ年平均步留に若干の減率を見込めり

屏東の不渡騷ぎ

正ッ市場の要と語る

【屏東電話】屏東地方の二期米不渡については既報の如く期月過ぎ俄かに騷いでゐるがその質問は米商側にも相當のトリックがあつた模樣で麻袋の品切や期日ではあつたがこれを好材料に期日間際まで引渡を延し解合談合に出やうとした、これが移出商側に向はれば却つて契約米も引取れるだけ現物を集めるといふのは當然で、殊に中間買や賣手の方だけ前金なので契約が昂騰すれば勢ひ莫大な損失を來すので不渡となるものである、がこの最近の事實に見ても賣方買方雙方より當然契約金を徴して取引される正米市場が南部商圈に必要であることを物語るものでもある

臺灣製糖 阿緱工場

元旦より開始

【屏東電話】臺灣製糖阿緱製糖所の今期製糖は一月一日より工場運轉を初め、六日壓搾開始の豫定である

籾摺業者の許可制は取引淨化に必要

移出組合から近く請願

二期丸糙はインフレ景氣の爲め相場急騰昂上りとなり十月より十一月上旬にかけ安値で契約された十二月十日渡、十五日渡及年內渡に不渡りを出し一部

解合ひ

となつたものもあるが移出商として各自の信用保持上臺北籾摺業者との取引に於て不渡りを生じた分だけは高値で補充買をなし内地取引先に對する契約を履行したので其の間粉から籾摺業者の損失を拂つてゐる、相場が昂りの際には安値で買付け契約に充當するので不渡りが出ないが、昂上りの時には契約を履行せず移出商に迷惑を掛けるといふことで本島米の信用取引は出來なくなり島米移出取引の發達を阻害することになるので移出同業組合では籾摺業者の質の向上を必要と認め此の展容に悉て問題となつてゐる籾摺業者を當局の

許可制

とすることを是非實現させなければならぬとあつて近く總督府へ請願することになつてゐるが、臺北州籾摺同業組合でも此、移出同業組合の要望を無理ならぬこととし明春一月同組合首唱の下に五州籾摺同業組合協議會を開き米取引の改善と該許可制問題につき討議することになつてゐる、右に付移出同業組合長

曾根秀之介氏は語る

本島米業の發達に伴ひ之が取引改善を要するもの多きも內地に於ては信用を重んずるからで、こと少く不渡りの如き殆ど絶滅するに至り內地の方は最早心配もあいらが取引上支障を生ずることもあるが本島產地に於ては更角島米はしき問題を生ずるのは遺憾である米價が昂下りとなつた時でも移出商は文句なしに受渡を履行してゐるが一朝昂上りとなれば籾摺業者の中に遲延となり契約不履行者を出すことは實に遺憾至極である、今後財界の狀勢と共に米價の變動測り知る可らざるものあるといふ今日、斯る不安を一掃する爲めには籾摺業者を當局の許可制とし其の質の向上と取引の確實化を圖るより外なくこれは今度の丸糙不渡り問題から業者が痛感してゐる次第で特に總府當局の配慮を請はなければならぬところである

許可制主張の根本理由五ッ

米穀商組合側の觀測

有につき臺北州米穀商同業組合では籾摺業を許可制とした方がよいといふことは當組合が在來主張して來たのであるから勿論贊成である昭和五年には第一回の請願書を提出し、本年春には更に第二回の請願を重ねた併し移出商の主張し「居る理由はあさり

に簡略であると思ふ當組合で許可制主張の根本理由は當時具狀して既に詳しく所であつたが改めて申せば

一、籾摺業者の取引に多く中間性取引であるが故其、契約に對する責任觀念乏しい嫌いがあるためこれを避けんが爲め

二、同業者の自立して取引に衛ける事

臺糖の蔗園と品種

二八七八號の作付歩合減少
二八八三號の作付著增す

臺灣製糖の七八年期蔗園を品種別にみると作付總面積一萬九千七百五十六甲の内大莖種二七二五號の作付一萬六千七十九甲、其步合八割一分六厘に當り六七年期の步合八割〇六厘に比し更に一分を增してゐる次に二八七八號は六、七年期の作付四千六十甲、步合一割六分四厘より

七八年期

は作付二千九百十二甲、步合一割四分七厘と一分七厘の低減を示してゐる、其他の品種にあつては二七一四號の作付益々減少し七八年期は僅に百四十甲に止まり二八八三號は六七年期二百十五甲に過ぎなかつたものが七八年期には五百八十三甲と三百六十八甲の激增を示し以上四品種以外のものは六十年期の六十甲より七八年期四十二甲と減少してゐる即ち六七年期と七八年期の品種別作付面積は次の通りである

	六七年期	七八年期
二七二五	一九、〇〇六甲	一六、〇七九
二七一四	四六	一四〇
二八七八	四、〇六〇	二、九一二
二八八三	二一五	五八三
其　他	六〇	四二
計	一九、七三三	一九、七五六

次に作付多き二七二五號と二八七八號を各工場別に示すと

二七二五號作付面積

	六七年期	七八年期
橋仔頭	二、一〇甲	二、〇六四甲
後壁林	一、〇五五	一、一八一
阿緱	二、四七六	二、四三〇
東港	一、四〇六	一、四六六
車路墘	二、一〇〇	二、〇三〇
三崁店	二、三四四	二、二〇三
灣裡	二、〇三八	二、一〇六
埔里社	三四三	三九七
臺北	八二一	九〇五
旗尾	一、三五一	一、三八四
恆春	四九三	四四六
計	一五、九九七	一六、〇七九

二八七八號作付面積

	六七年期	七八年期
橋仔頭	四六〇甲	三〇四甲
後壁林	五二四	四五一
阿緱	八九	六〇一
東港	三六一	三一三
車路墘	一四〇	一五
三崁店	一八八	八〇
灣裡	二〇七	一一
埔里社	一〇九	一〇六
臺北		四三
旗尾	四〇〇	二四〇
恆春	一四〇	一四〇
計	四、〇六〇	二、九一三

即ち二七二五號は橋仔頭、阿緱、車路墘、三崁店等に比較的多く、二八七八號は

自作面積

の多い後壁林、旗尾等に比較的多く栽培されてゐる又二八八三號は專ら七八年期は阿緱、東港、旗尾に栽培され七八年期は百九十九甲)東港に五百二十三甲(六七年期は十四甲七分)旗尾に七甲八分餘(六七年期は僅に零甲四分)と何れも前期より著增し臺北製糖所は六七年期に於て零甲七分だけ二八七八號を試作したが七八年期は之を中止し二七一四號も六七年期は

正米市場大納會

廿七日舉行

臺灣正米市場組合では二十七日前場を以て大納會を告げた十時五十八分場立を終了、引續き式を擧行

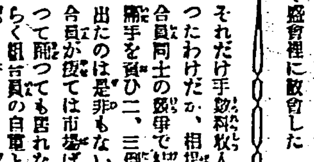
紙明糖の二七二五の七八年期作付步合九割とあつたのは八割四分の誤記に付訂正す)

六甲餘殘つてゐるに過ぎない、(昨號は埔里社に百三十四甲、恆春に百二甲に上つたものが七八年期は絶滅することになつた、二七一四

した總督府からは馬場局長代理、小田技手、小關川圖、川口圖臨席し組合關係者子弟諸士の外來賓多く式は貝山常務の開式の辭に始まり吳理事長より

今年はまことに多端な年であつた、我が米界に於いても內地農村に濟米價維持のため植民地米移入統制問題が擡頭し本島に於ては朝鮮と共に連絡を採り之が反對運動を起し要路にも陳情した様な次第であつた、本島に於ける本年米作は品質も良好なるのみならず非常な豐作で而も割安のため內地到る處歡迎をうけ大約三百五十萬石の大移出を見るに至つたのであるが本年は大體に於て順境高のため前年に比較すれば一袋平均約一圓五、六十錢高を以て取引され當市場の取引も非常な盛況を呈したのである相場の急激なる變動のため組合員中二、三の休業者を出すに至つたことは誠に遺憾とする所である、今や世を擧げて所謂インフレ景氣を出現せんとして恰も好況米の如き觀を抱くものもある樣であるが財界の現狀を見ても米自體の需給關係から見ましても寧ろ飽多の難關は今後にあると思ふ(後略)

の挨拶があつて貝山常務開式の辭を述べ、姿酒配長リーダーとなつて元氣ある締めの式を行ひ終つて恒例の如く祝酒にするめをかぢつて盛會裡に散會した



東西南北

本年も早押しすところで大納會に四日、期米は二十六日大納會を告げた臺灣正米市場は二十七日大納會となつた、本年は一、二期米合せて六百萬石といふ大増産記錄を作り移出米も前期米を合せて九百萬袋を突破し殆ど一千萬袋に届かうといふ、正に本島米界未曾有の大盛況▲從つて正米市場の出來高も當然著增し、これまた最高記錄を作つた、

それだけ手數料收入も多くあつたわけだが、相場の激動と組合員同士の競爭で結局組合員が勝手を蒙ひ二、三倒れたものが出たのは是非もないことで、組合員が皆では市場ばかり肥えて肥つても困れない道理、須らく組合員の自重と無茶な競爭防止に依り取引を健實に導く必要がある▲大納會に於ける貝山常務の挨拶にもそれに觸れた意味が聊か含まれてゐたやうだ、組合員としても慰醒すべきものがあつたらう▲米は景氣が好かつたが、砂糖は大したことなく輸出茶商は爲替安で手取りは多かつたが生産者には充分及ばなかつた、石炭はまだドン底から起き上つてゐない、北部の重要物產からみた經濟界は今年よりも來年に多く發展しなければならぬ▲大稻埕の綿布商も本年は綿布の値上りで久振り好調子に終始した農村の購買力回復と共に綿布毛織物の需要が大にふえるのはこれからで、綿布商も來年を樂しみに一層努力邁進する意氣に燃えてゐる▲株式は二十八日前場で大納會となる、高値で利喰した連中は新年初頭父高値であらう、最近の海外市況は面白くないが、爲替に急變化がない以上、物價低落の大勢はまだ續から、株も米も春に高値を豫想したことは爭へない。

商況(廿七日)

米況

臺米現物相場(基隆在庫米 臺北米穀同業組合調)

	前日比	
北部二期在來米	七、一八	三高
北部二期蓬萊米	八、二五	同
中部二期丸糙米	八、〇五	五高
南部二期蓬萊米	八、三五	二安
南部二期丸糙米	八、五九	三安
南部二期長糙米	八、六六	同
南部二期丸糙米	七、二〇	五安
	八、四五	

基隆在庫米(二十七日現在)(正米市場調査)

一期蓬萊米	九二、六袋
二期同白米	三六、五六
一期丸糙米	一、四五六
二期蓬萊米	一、四六四七
二期同白米	三五八
一期長糙米	二一九
二期在來白米	一二一八
二期白米	八一八
計	一二〇五(一四八一噸)

正米市場(公定相場)

	出來高
到着米　二一九車	
二期蓬萊米　當八、八二九	一二五七
先八、八四〇	一九五
二期丸糙米　中當八、八四〇	
先不八、七二〇	二一〇一

高雄在庫米(二十七日現在)(正米市場調査)

總出來高	三二一車
二期蓬萊米	五二、五二六袋
一期長糙米	一六、三八五
二期在來米	三三九四
	三六二〇二

堂島雜觀

【大阪二十七日發國通】本年の最終に向け內地の好勢で大納會を告げただけ人氣は依然強いが限月次第の不萬商狀で本日は株式旺狀を眺め外氣配で先づボンヤリである、海軍の強は前半の漸減いた爲め相場は確かに二十日を以て金利の比較で引二十丁切りは行過ぎた觀測でも有力となつて居り相場の間とし一杯呼吸押を示す所と稱するも玄人筋も少くない、長らく仕手關係は從來實に對し玄人は賣らぬまで弱いので越年後もこの向行らしく初市の新旧三月限は五、六十丁程度を付け更に環境の鞘戲あれば一段賣下ると見ねばならぬ、さればれは七圓から歩調となる譯だがこの場合玄人とすれば何しろ出殼時代の出廻り潮は人爲的政策を加味せしめた結果であるから强氣後には次第に買越して居る向もあり一般は盲目的に買つてくれば買向つて行く外ないと觀てゐる向もある

中の島正米市場

南部丸糙米 九、三五

株式

東京短期

	寄	引
東新	二一三、三〇	二一四、九〇
鐘紡	二六〇、一〇	二六〇、〇〇
同新	一三一、二〇	一三一、〇〇
日郵	五三、五〇	五四、〇〇
明糖	一〇七、七〇	一〇八、三〇
新新	三六、九〇	三七、八〇
淺野	九二、四〇	九三、二〇
日產	五五、五〇	五六、四〇
日石		

大阪短期

▲後場

大阪長期

	寄	引
鐘紡	二六〇、〇〇	二六〇、四〇
同新	一三〇、〇〇	一三〇、〇〇
東株	二一四、一〇	二一五、一〇
同新	一二四、〇〇	一二七、〇〇
大新	一五八、〇〇	一五八、〇〇
同新	四一、〇〇	四一、六〇
商船	六五、四〇	六五、六〇
南満	八〇、〇〇	八九、〇〇
日糖	七〇、八〇	七一、六〇
日魯	三七、〇〇	三七、〇〇
淺野	九一、五〇	九三、九〇
日產	七七、〇〇	七六、九〇
レヨン	一六、四〇	一七、六〇
東洋紡	一七六、〇〇	一七六、一〇
大株	一六一、〇〇	一五四、〇〇
同新	一二七、五〇	一二八、〇〇
鐘紡	二六三、〇〇	二六三、〇〇
同新	一三三、一〇	一三三、八〇
日新	九〇、三〇	九〇、三〇
同新	二二四、九〇	二二四、〇〇
東新	一六八、九〇	一六八、〇〇
明糖	一〇七、八〇	一〇七、九〇
南郵	一三九、〇〇	一三九、一〇
日郵	五四、二〇	五四、〇〇
同新	七二、六〇	七二、〇〇
商船	三九、五〇	三九、二〇
同新	九三、四〇	九三、四〇
日産	四〇、九〇	四〇、七〇
同新	七七、〇〇	七六、七〇
レヨン	一二五、〇〇	一二四、四〇

東京株況前場

【東京二十七日發國通】閉氣配は産業界の刺戟を受け大體强氣配であつたが大納會も愈々明日に控へ一般仕手の警戒氣分も流石に濃厚となりアメリカ市場休會と共に全く無材料となつた爲め冷淡で部分高下の保合で概して下押の弱含みを見せた紡績株は保線ボンヤリに鐘紡新、東洋紡、日清紡二、四圓安、砂糖株は砂糖關係の賣り手から押つて安く日糖一圓方、明糖五圓方反落し商船も三圓方安、郵船も國内外安雜株では日石は四高と共に三圓七十錢高、大肥一圓五十錢高石川島、新興ドック二圓三、五十錢安、秋木材一圓廿錢安、九炭三一錢安、九炭三一、五十錢安で一圓高、石期は新東無し材料の鐘二百十五圓十錢と變らず寄り五百六十錢の高値を見せたるが賣方の手嚴に商勢沈滯し川島居の僞つた利喰に挫折し引は三圓三十錢と安値を告げ鐘紡も稍安に弱含み保合も流石に買氣一巡模様であつた

東京株況後場

【東京二十七日發國通】休憩後の諸株は買方の利喰投到し一齊低落し砂糖株安に連れ王子紙四圓七十錢安、三越三圓安、米商新、鐘三四十錢安、鐘紡は短期に軟寄して二圓餘高、東株は買方の手仕舞見込まし一齊崩落した新東短期は二百十三圓三十錢と變らずに寄り買方の手仕舞出し×急に落込んだが玉整理一巡と見る買人氣再燃して跡引返し更に引近くなつて新春を觀望する押目買で猛然盛返し四圓九十錢と急騰し高値引となつた引跡氣配は大阪高に釣りて前場その他雜株も引際高く底意强調であつた

東京銀行實株

日銀	五三五、〇	同新 三九五、〇
正金	一八七、〇	同新 七八、五
臺銀	一〇二、〇	同新 二二、一
勸銀	八〇、三	同新 一八〇、〇
拓銀	六八、〇	同新 一八、〇

公債

東京國債

甲號五分利	九九、〇〇	九九、〇五
第三五分利	九八、五五	九八、五五
第一四分利	八九、六〇	八九、六五
第二四分利	八九、六〇	八九、六五
二十二年物	九九、六〇	
二十八年物	九九、七〇	
限月出來高	一二〇〇圓	

銀塊

大連現物	九四、三五	九四、五〇
同先物	九四、八五	九四、九五

爲替

神戸日米爲替

寄	二十弗四分一賣
期近	
引	二十弗八分七賣

砂糖

大阪現物

三盆(〇ＢＢ)	二七圓七〇錢
分蜜(ＭＳ)	二七圓九〇錢
精糖(Ｈ)	二〇圓四〇錢
同(ＬＨ)	二〇圓一〇錢
耕地白糖(ＡＸ)	二〇圓四八錢

先物

寄	三十弗四分七賣
引	三十弗四分二賣

東京清算

	節	
一限	一三、五八	二限 一三、六八
二限	一三、六〇	一三、七七
三限	一三、七〇	三、七〇
四限	一三、六五	一三、七五

絲況

大阪綿絲

	寄	引
六限	二〇〇、五〇	二〇〇、三〇
一限	一九二、四〇	一九三、〇〇
六限	一九九、一〇	一九九、五〇

大阪棉花

一限	四六、九五	四七、三〇
一限	四七、三〇	四七、四五

横濱生絲

五限	八九三〇	八九六〇
五限	八八四〇	八八六〇

穀肥

神戸市中相場

大豆現物六七〇　同先物五、五〇
豆粕現物一、八四　同先物三、九〇
硫安內國物三、七三　同外國物一、〇〇
過燐酸二五%二、二五
一九%物一、三五　硫石現物一、三〇
五、〇〇　小麥內地物六、九五
同米國物五、三〇　麥粉百合三、五〇
滿洲物二、九〇　同上海物二、九〇

神戸豆粕

▲前場		
十二限	一、三九〇	一限 三、八八
二限	一、三九四	
▲後場		
十二限	三、九〇	一限 三、八八
二限	三、九四	

大連特產

	寄	引
十二限	三、九〇	三、八八
二限	三、九〇	三、八五
十二限	三、九〇	三、八八
二限	三、九八	
大豆現物	五、三二	五、二九
十二月限	五、二七	五、二八
一月限	五、三六	五、三〇
二月限	五、四四	五、三六
三月限	五、五四	五、四〇
四月限	五、八一	五、七〇
豆粕現物	一、七五	一、七七
一月限	一、七九	一、八五
二月限	一、七〇	一、七〇
三月限	一、八六	一、八〇
四月限	一、八〇	一、八〇
豆油現物	四、三〇	四、二五
一月限	四、二〇	四、一五
二月限	四、二〇	四、二〇
三月限	四、二〇	四、二〇
四月限	四、二五	四、二〇

創業明治四十三年

株式會社 現物問屋 高勝商店

臺北市大稻埕永樂町

電話二〇二・二六八番

齒痛に ドラゴン
頭痛に ドラゴン
感冒に ドラゴン

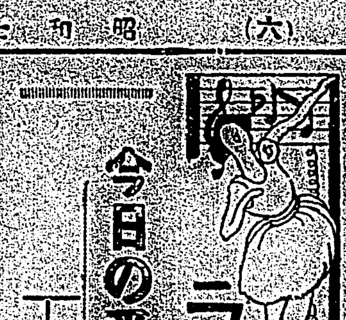
胃腸病新藥 腸傳染病の豫防と食中毒に カーボニン CARBONIN
腸内有毒物病原菌を吸收排除し止瀉整腸を迅速ならしむ
原因療法劑
見本文獻贈呈
發賣元 鍛和光堂

理學博士 小林正光氏 醫學博士 緒方斗勝昌氏指導 前大阪府技師 黑沢文雄氏監督
ヒコ 淋疾に 淋菌劑 新藥新製劑
說述書無代送呈 小林藥學實驗所

婦人倶樂部の小說欄は日本一!!

「婦人倶樂部」新年號は 小說欄でも 第一等だ面白い! と大評判!
●月よりの使者 久米正雄
●女の友情 吉屋信子
●新婚競技 寺尾幸夫
●長兵衞手毬歌 長谷川伸
●良人ある人々 菊池寛
●父と子 池田宣政
●不滅の像 加藤武雄
●泣き笑ひの晴衣 津村京村
非常に面白い!
何れも傑作中の傑作でろひて大評判!
婦人倶樂部新年號は 四大附錄つきで七十錢
大奮發!
婦人雜誌中で一番安い
また御覽にならぬ方はこの新年號からゼヒ「婦人倶樂部」とお決め下さい。

學生募集
文部大臣指定 無試驗開業
東洋女子齒科醫學專門學校
學則入學要覽
陸軍少年航空兵 教育會出版部



今日の番組
JFAK 十二月廿八日(水)

午前の部
【六・三〇】▼朝の挨拶▼ラヂオ體操▼今日のお天氣のお知らせ(臺北測候所發表)
【八・〇〇】全國氣象通報(東京)
【九・三〇】▼家庭百科問答▽お灸のあとがただれて▽新しいおひつの臭ひを取る方法▽菠薐草の根のよごれを取るには▽すき焼などで牛肉をやはらかに煮るには
【一〇・二〇】家庭料理獻立▽正月料理(黒田)
【一一・〇〇】日用品小賣値段發表 臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表
【一二・五九】正午の時報▼氣象通報 臺北のみ臺北測候所發表

午後の部
【〇・〇五】放送局編輯ニュース
【〇・一〇】晝間娛樂時間(レコード)浪花節 一、初陣の東郷平八郎 壽々木米若 二、商傑澁澤榮一 天風軒榮龍

夜間の部
【五・〇〇】子供の時間(東京)漫畫劇「からす勘吉後日物語」(宮尾しげを原作 杉浦充人脚色)漫畫劇場 指揮宮尾しげを
【五・二〇】子供の新聞(東京)闘屋五十二
【五・二五】歳末財話(大阪)其の三 京都帝大教授法學博士黒正巖
【五・五五】カレント・トピックス(東京)ハロルド・パーマー
【六・〇〇】子供の時間(臺北)歴史物語「歴史になつた昭和七年」三浦唯宣
【六・三〇】博物館特別講座(臺北)「石油に就いて」總督府殖產局技師市川雄一
【七・〇〇】義太夫(東京)未定 竹本綱尉
【七・三〇】長唄(大阪)未定
【七・五〇】モダン彌次喜多(大阪)其三 神戸の巻(終)(JOBK文藝課案、岡田眼脚色)配役 彌次 山口俊雄、喜多 伊川八郎 外に波多野、金平軍之助、山中周九郎、吉田正雄、原田孝、浪花千榮子、田中菫子外に大勢、伴奏 寶塚合唱團、音樂指揮永井巴
【八・三〇】明朝故事物語(臺北)「侍婢代嫁」趙鴻嶠、伴奏稻江音樂會
【九・〇〇】和洋合奏新組唄「秋をさまよふ」(久保田宵二作詞、町田嘉章作曲)唄 高橋たか代、三味線 坂本彌栄子、同 坂本愛子 洋樂 細田管絃樂團
【九・三〇】時報▲氣象通報(臺北測候所發表)▲今日ニュース(臺北のみ)▲放送局編輯ニュース(臺北のみ)▲臺南新報ニュース(臺南のみ)▲公示事項周知事項 ▲明日のプログラム發表

和洋合奏 新組唄
秋をさまよふ
―午後九時より―臺北―
久保田宵二作詞
町田嘉章作曲

唄 高橋たか代
三味線 坂本彌栄子
同 坂本愛子
洋樂 細田管絃樂團

先に放送した趣のある新組唄「春はうつる」と同傾向のもので、七曲のものからなつてゐる。先づ本調子で前奏が出て、長唄風の「もみぢ」が出る

赤よ黃色よ いろ〳〵に 集めた紅葉の あで姿 あでな姿に つい浮かされて 山の小春の 陽がとろむ

終ると民謡風の「水郷」

めぐりて巡る 水郷の 水の流れの 花は浮き 花をすべりて 舟は行く

次はジャズのフォクス・トロット風のリズム「街」が續く

男心か秋空は 女心か秋空は ウインドグラスに想の影 燃えて うすれて 二十日月 男心か街の灯は 女心か街の灯は みどりに赤にまた青に 消えて光つて夜を明かす

この曲の後には氣分を變へる爲めにカデンツアがある、次いで「峠茶屋」これは輕快な民謡風

西は夕焼 ふもとは時雨 山に赤芒が 穂で招く 一里の径ればば 峠の茶屋よ 茶屋の娘は 手で招く

次の「文がら」は又長唄風になる

木の葉しきりに 散る夕 文殻焼す 煙は細く 絮に あはれ ほのぼの夢と消えゆく

「渡り鳥」に入ると、ぐつと華やかになつて總體に高い調子

昼の秋空 飛び〳〵鳴いた 鳴いた夜空の 鳴いた夜空の 渡り鳥 (あと二節略)

次は最後で「豊年踊り」元氣で愉快な曲調

空は晴れ〳〵 稲穂は黃金 見たか 黃金の 稲穂の波を 村は豊年 ゆさ〳〵搖れる 撞ひ鉢巻 太鼓で踊れ 汗でかためた 大地を踏んで どんどろりこ すつこらさと踊れ (あと一節略)

博物館特別講座【午後六時三十分】(臺北)
□□□石油に就いて□□□
總督府殖產局技師 市川雄一

今世界の注目は產業上に於ては、第一に石油に集つてゐる。獨り產業としてでなく、これが引いて軍事上國勢上最も重大なる役目をなすために世界を通じてオイル・ラッシュ時代である。石油に乏しい我國に於ては現在北樺太と臺灣の油田が大に將來を囑望されてゐるが、この石油に就いての講演である。

モダン彌次喜多【午後七時五十分】(大阪)
其三 神戸の巻
JOBK文藝課案 岡田眼脚色

彌次―山口俊雄、喜多―伊川八郎、外に波多野、金平軍之助、山中周九郎、吉田正雄、原田孝、浪花千榮子、田中菫子、外に大勢、伴奏―寶塚管弦樂及合唱團、音樂指揮―永井巴

家庭料理獻立
【午前十時十分】(臺北) 黒田 小梅談

△お正月の料理(重詰)

▼一の重
一、日の出蒲鉾一本
二、栗きんとん 栗〇、六立、甘藷三七五立、砂糖四〇〇瓦、味醂〇、一立、鹽少々
三、梅花玉子 玉子五個
四、竹問昆布 背昆布二枚、干瓢二本、酒〇、〇五立、砂糖七五瓦、醤油〇、〇五立
五、松笠牛蒡 牛蒡三本、酒、砂糖、醤油、鹽

▼二の重
一、椎茸の甘煮 干椎茸五六、二五瓦、砂糖一二五瓦、醤油〇、〇五瓦、味醂、けしの實少量
二、錦ふり卵 寒天一本、玉子二個、砂糖一五〇瓦、水〇、五立
三、里芋含煮 里芋一八七、五瓦、砂糖一八、七五瓦、醤油〇、〇七立、酒〇、〇四立 食紅少量

▲三の重
一、菠薐草の海苔巻 菠薐草二把 海苔三枚、醤油少量、味の素
二、蕪根の白煮 蕪根一個、酢〇、〇四立、砂糖三七、五瓦、味醂小匙二杯
三、海老の砂子焼 車海老中五尾 黒胡麻〇、〇四立、醤油大匙二杯、味醂少量
四、菊花あちやら 蕪中二個、砂糖七五瓦、酢少量、味の素、赤唐辛子一個
五、ちよろぎ 紅酒少量

子供の新聞
【午後五時二十分】(東京)
闘屋五十二

歳末財話
【午後五時二十五分】(大阪)
其三 京都帝國大學教授 法學博士 黒正巖

カレント・トピックス (東京)
(英語のニュース)
【午後五時五十五分】
△ハロルド・パーマー▽

晝間娛樂時間
▼浪花節
一、初陣の東郷平八郎 壽々木米若

我が國が世界に誇る海將東郷平八郎元帥の若き日の物語り。鹿兒島の稽古の若き元帥、その頭上に恐國な年を迎へて、これを撃退する八郎少年の胸には大きな決心と希望が潜んでゐたのである。元帥をも良く知る小笠原長生子の原作になるもの

二、商傑澁澤榮一 天風軒榮龍

日本の生んだ偉人の一人澁澤子爵の青年時代の物語り。維新の頃は一介の農民の子として苦しとか、然し一氏の青年時代こそ一世を財界の巨頭として雄つたその風貌が躍如として居る

歴史物語
【午後六時より】(臺北)
『歴史になつた昭和七年』
(その二)
三浦唯宣

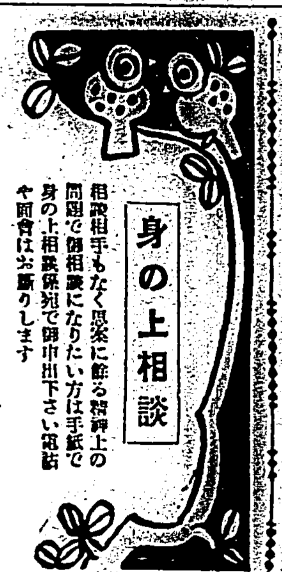
一昨晩のお話の續きで、この一年間の日本にどんな事件があつたか、そして日本が世界に對してどんな立場にあるかをよく知つて下さい

▲漫畫劇「からす勘吉後日物語」(東京)
【午後五時より】
〔宮尾しげを原作〕〔杉浦充人脚色〕
演出 漫畫劇場
指揮 宮尾しげを

漫畫でお馴染の宮尾しげをさんの面白い漫畫、からす勘吉の大活躍を劇にしたものです

明朝故事物語
【午後八時三十分】(臺北)
侍婢代嫁
趙鴻嶠
伴奏 稻江音樂會

家庭百科問答
【午前九時三十分】(臺北)
▲お灸のあとがただれて
▲新しいおひつの臭ひを取る方法
▲菠薐草の根のよごれを取るには
▲すき焼などで牛肉をやはらかに煮るには



相談相手もなく思案に餘る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい面談や面會はお斷りします

夫と別居十年、處置に窮します

私は十年前現在の夫と支那で結婚し正式に入籍をすましましたが間もなく姑娘と致しました、其頃不幸にも馬賊の襲來で家財を失ひ夫と命からがら逃げ當地の實家へ歸家して暫く居たのでした、その中男の子を生みましたが夫が妻の實家に食客になつてゐるといふ關係から私の弟と喧嘩をし一人で家を飛び出し再び支那へ渡り夫婦別居となり今日まで十年經過しましたが誰らしい音信はありません、四五年前のこと突然夫から支那へ來る樣にとの手紙がありましたが旅費も送らず且つ長い間の別居で夫がどんな氣持かも分らず内心の疑を抱いてゐるのでそれにしてゐましたが將來全く音信なく今日まで一方的に何回手紙を差出しても一回も返事はありません、子供は尋常三年になつて居り何時迄も弟の世話になつてをれぬので如何しやうかと毎夜悩んでをります、扶養の義務を果さない夫を相手取り法の裁きを受けたいとも思ひますが係様は如何いたしたら宜しいかお教へを願ひます(三十六歳女)

速かに離緣して新しい運命へ

妻の弟から、それも厄介になつてゐる義弟から一寸した位の事を言はれて腹を立て妻子を置き去りにした夫が、扶養の義務を果さぬ様な男なら別れた方が寧ろあなたの幸福ではないでせうか、それにしても十年間よく待たれました、それであなたは妻として又子の母としての義理だけは守つたことになると思ひます、あなたの理想通り男に十年間決して孤獨は破けてゐるますまい、それで法律上正式の離婚手續をとり、あなたとしては別の運命を開拓すべきでせう、子供さんは先方の希望をきいて先方へ渡してもよしあなたが養育してもよし何せよ獨立して必ず今後の生活を立て直すといふ固い決心さへあるならば女中さんを勤めてもやつて行けませう、弟さんと相談して先づ離婚の手續をとり戶籍の方から獨立して今後獨立してやつて行くか或は良緣を得て再嫁するか適當の方法を考へるがお宜しいでせう(係)

萬なかだち
技師及助手入用 榮町四丁目 サカエ寫眞館
運轉手 募集 乘合自動車用 委細面談 東洋自動車講習所
貸家 住み心地本位新築 好物件 一五二〇、二七圓 電車住宅 東バス
恩給 ドコよりも一番安く利 明分お手輕に即座ご立替 町一ノ四(電話八八〇)

歳末メモ

おし迫つた年の瀬に主婦方はお正月のお用意や何やらと多忙でせう、この忙しい時のお臺所の心得を少しして次にあげてみませう

鰹節の味付 これから鰹節の出盛りになりますが、切身を大根おろしの中へ三日乃至五日位つけておくと大變おいしくなります

醃肉豆煮方 お正月にはどちらでもこの豆を煮ますが、先づ水洗ひして一晩つけておく、黒くなつた水をすてずに煮るとおいしく出來上ります

數の子水浸 數の子を早くふやかすにはお米のとぎ汁につけるとよろしい、白水はたび〳〵とりかへる事は云ふまでもありませんよ。やけたら鹽でもみ洗ひしますときれいに膜などがとれます

砂糖煮汁引 きんとんなどを作ります時お砂糖は殘ずあく引をしたものを用ゐます。先づ砂糖を水で煮とかし、その中へ卵の殻を二三個つぶして入れ煮たつたら穴杓子で殻と泡をよくすくひとればよろしいのです

芋の煮方 八つ頭、黒いも等は焦げつかさずに煮るには、お釜の底にたつぷり煮汁を入れ、その底に竹のざるをよく洗つてしき、その上においもを入れて煮るとよろしい

昆布の煮方 こんぶを煮る時、前もつて水につけておくことは禁物です。先づ洗つてふきんで水氣を去り、適宜に切つたものを熱湯の中に入れて、煮たつたらすぐに味をつけそのまゝゆつくり煮直すとやはらかになります

曙光 (199)
生方敏郎作
中野修二畫

父の自覺(四)

三日過ぎて、春田が丁度外出した留守中に、年頃三十二三ほどの、色白で背のすらりとした、上品な婦人が澄江を訪ねて來た。

「私は或る病院から參りましたが……」

と云つて、小形の名刺を出した。澄江が手に取つて見ると、植村俊子、そして細字で助産婦としてあつた。

「は」

と、いつて、助産婦の顔を見上げた。

俊子は、やさしくニッコリして。

「あの、病院の先生から、お宅へ診察にうかがふやうに云はれて、參つたのでございますが……」

「はあ、左樣でございますか?」

と、澄江は少し考へて。

「さあ、どうぞ。」

と、奥へ案内した。

俊子はすすめられた座蒲團に坐らうともせず、また改めて丁寧な挨拶をしてから。

「先だつて、病院においで遊ばしましたさうでしたが、生憎と私は外出いたして居りまして、ついお目にもかかりませんでしたが、お腹の赤ちやんは異状もございませんさうで、結構に存じ上げます。丁度今日は戌の日だものでございますから、御診察申し上げたらと思ひまして、參上いたしましたのですが……」

と、上流の家庭へ出入するらしい、お上品な言葉使ひで、長々と挨拶した。

澄江は、前に近所の産婆を頼んであることではあり、今日は戌の日と聞き、

(では、今にもあのお産婆さんが來るかも知れない。)

とも氣付いたので、この新しい産婆の方は斷りたくもあつた。併し、その斷りは咽喉元まで出てゐながら、俊子の態度や言葉使ひに押されて、キッパリ言ひ出すことが出來ず、ただ世間知らぬ乙女のやうに、顔を赤らめて、躊躇するばかりだつた。

で、俊子は物やはらかに。

「月のものを、御覧遊ばさなくおなりなのは何時ごろのことでございますか?」

と、また口頭試問でもするやうに、初めから聞くのだつた。

澄江は、女學校の入學試驗を受けに來た少女のやうに、一々それに返答して、また枕を持ち出し、横に臥して俊子の診察を受けた。

そこへ春田が外から歸つて來た。

「お歸りなさい。」

と澄江が仰向きにねたまゝ云ふと、産婆は一寸會釋して、落着いた態度で診察をつづけた。

診察が終ると、俊子は澄江に鄭重な挨拶をした上に、更に一層鄭重な淑やかな調子で、春田に初對面の口上やら、子供の生れる祝詞を述べた。

そして、しばらく世間話をして歸つた。

春田は、歸宅した時から、この新米の産婆を怪訝な顔をしてみてゐたが、俊子が門を出るとすぐ。

「あれは、何いふ人?」

と、訊いた。

「あの病院から、寄越して下さいましたの。」

「お前頼んだのか?」

「いいえ、別に頼みはしませんでしたけど……」

「だつて、近所の産婆にかかつてゐるのにいくら病院だつて、また改めて産婆にかかる必要もなからう。」

「私もさうは思つたんですけれど……」

「それなら一言近所の産婆にかかつてゐますと、斷つたらよかつたのに。全くヨダぢやあないか?」

「……産婆が斷つて下されば、よかつたんですわ。私口が下手でうまく云へないんですもの。」

「だつて、僕にやあ、少しも事情が分つてゐないから、だまつて見てゐるほかなかつたんだが……」

と、いつてるところへ、近所の産婆が訪ねて來た。

お産前後に不足する榮養は?
果糖や葡萄糖の缺乏は
聽て來たる難產の基

一年を通じて姙産婦は秋から冬春にかけて一番多い樣でございます。昔からお産は女の大役と申しますが、

お産は女の大役 先づ榮養が肝心です

姙娠中や分娩時の心配は一通りではありません。併し常日頃の攝生をすると仕ないでは大變な違ひで、日頃の不攝生が原因で、流產、早產、難產、甚だしいのはあたら母子の生命をさへ奪ふ事がございます。併し日頃の養生一つでは、虚弱な人でも、樂々と玉の樣な赤ちやんを產む事が出來るものです。

かゝり易い諸病

何れにしても姙娠中の方は、自分丈けの體ではありません。お腹の中には母體の榮養を貰ひ受けて一日一日と育つて行く胎兒が控へてゐるのですから、謂り母體は二人分の榮養がいる譯です。ですから一寸でも不攝生な事をすると、直ぐに其れが我が身に影へ、胎兒に影響すると云ふ事になるのです。榮養が不足しますと、抵抗力もなくなりますから、樣々な病氣は得たりと押し寄せて參ります。殊に姙娠中襲はれ易い病氣と申しますと、腎臟病、心臟病、脚氣、胃腸病、ヒステリーなどが其の主なるものでございませう。又結核性のある婦人などは、どうしても其の方の病氣が重くなつて、延いては其れが胎兒にも惡い結果を及ぼす樣になるのでございます。

姙娠中の養生法

ですから姙娠中の養生法としては、適當な榮養を攝る事、而かも腸の機能作用の負擔を輕くすることが第一です。能く姙娠すると『つはり』と云ふ一種の症狀がやつてまゐりますが、之れとても消化器の關係から起るものでありますから、先づ胃腸をより健全にして、

消化器が要らぬ

其の働きをよくする事が、第一に守るべき養生法でございます。然う云ふ點で至極理想的に出來てゐるのは、高橋博士發明の『どりこの』であります。主成分は葡萄糖、果糖、アミノ酸ですからツハリで衰弱した方でも『どりこの』を續けて用ひると知らず識らず體力がつき自然胎兒も健全に發育します。

用法 『どりこの』はかうして

『どりこの』は水又は白湯で五倍か六倍程に薄めてお上り下さい。滋養になる上に極めて美味しいもので藥とは違ひますから、之れ許りは藥嫌ひな御婦人でもお子樣でも樂々と召し上る事が出來ます。牛乳に『どりこの』を入れますと美味しくなる上に滋養價が倍加します。但し牛乳は沸騰して居る中へ入れてはいけません。生卵或は半熟に『どりこの』を入れると何とも云へぬ美味しさになります。食パンや餅などへつけて召上るとその味ひ又格別、然も榮養價を增します。又、フルーツカクテル、みつ豆、ホットケーキ等に用ひても至極結構、その他『どりこの』の御用途は非常に廣く、いろ〳〵の飲み物食物に用ひてその味をよくし、滋養分を增加せしめます。どこの御家庭でも『どりこの』を常備されて紅茶やコーヒー代りに召上つて下さい保健上至極良い滋養料です。

とても廣い 效力範圍

『どりこの』が姙産婦前後の婦人に有效な事は既に申述べた通りで有りますが、尚『どりこの』の效力範圍は極めて廣く、次の樣な方々にも能く其の效果作用を發揮するもので有ります。
▼結核諸症の人
▼胃腸の弱い人
▼神經衰弱の人
▼消化不良、食慾不振の人
▼病後極度に疲れた人
▼母乳少なき小兒腺病質小兒
▼發育の不良な子供
▼老衰者や精力の無い人
▼精神過勞や受驗準備に
▼運動競技や登山旅行に
▼其他より健康を望む人々

喜ばれる贈答品

『どりこの』は、無比の滋養分がある上に、とても美味しいのですから、病人ばかりでなく健康者にも好適の飲みものです。老幼男女萬人に喜ばれる。しかも體裁はよく、價は手頃、新時代の氣の利いた贈り物として到る處好評を博して居ります。

油斷のならぬ 姙娠中の便秘
だが悟りすれば效果的

唯でさへ便秘を起し易い婦人は、お産前後は特に便秘に悩む場合が多い樣でございます。此の便秘と云ふのが亦厄介千萬で單に胃腸を惡くする許りでなく、姙娠時に起り易い腎臟病とか心臟病、その他脚氣、ヒステリーの樣な病氣にも影響を及ぼし、例へば十日で治るべき病氣も一ケ月二ケ月と治り惡くなるのが常です。其れ許りか、

姙娠中の胎兒やつわりと云ふ樣な影響した故も、ただ胎兒の爲めに榮養を吸收されるからだと考へるのは大間違ひで、此の便秘が禍ひして、皮膚や經脈を少からず阻害する結果、婦人にのみ見る特有な醜さを失ふ事になるのでございます。それ故、先づ便通を能くすると云ふ事は、樣々な意味で姙娠婦に取つての大切な事でございます。

殊に便秘から自家中毒等は定つた樣に起り易いものですから、此の便秘を自然に消化して行くやう、又便秘を豫防するやう注意を要します。それには腸管内での腐敗や醱酵を起さない樣な食物が大切です。

近頃臨床醫家が、姙産婦の方に『どりこの』をお薦めするのも之れが爲めで、これは榮養として理想的のものであるばかりでなく抵抗力を強くし、便秘を豫防すると同時に、之れに附隨して起り易い樣々な病氣の襲來を未然に防ぐ爲めでございます。それに『どりこの』は飲用すると間も無く、體溫を上昇させる力のある事です。

之れは『どりこの』の主要成分たる葡萄糖や果糖が、飲むとすぐ養分になるため腸から吸ひ込んだ空氣中の酸素に依つて直ちに燃燒する結果でございます。ですから『どりこの』は貧血や冷え症の人にも特效を有するものですが、お産前後の方には最も好適な滋養飲料と申す事が出來るのでございます。

×××

D―209

どりこの
醫學博士高橋孝太郎先生發明
とても美味しい高速度滋養飲料
徳用大瓶發賣!!
分量は普通瓶の約二倍 非常にお徳用です
一瓶二圓
全國有名藥店食料品店にあり

あまり美しくつくのでどなたもおどろく
明色美顔白粉
專賣特許 桃谷化粧品研究所創製

從來の亞鉛華白粉とチタニウム白粉の長所短所を徹底的に攷究して出來た白粉!

どなたに伺つても
大變喜んでゐらつしやいます!
本當に珍らしい白粉ですッて!

明色美顔固煉白粉(白色・肌色)(定價四十五錢)
明色美顔(粉)白粉(白色・肌色)(定價三十錢)
明色美顔水(水白粉)(白色・肌色・濃肌色)(定價三十錢)

本舗 株式會社 桃谷順天館

五十尋まで潜水したが遂に早蕨か確かめ得ず
幾度でも引つかかるので今度こそ間違ひなからう

ろローブをつかまへてゐるのだけでもむつかしいので何かあると言ふ事だけを確かめて中止してしまつたのは残念だつた、この天候で作業は一進一退だ、しかし早蕨の存在をつきとめるのも遠い日ではあるまい、同艦甲板には木製の早蕨艦標識や掃海用の鉤が置かれてゐたが、これによつて種々工夫をこらしてゐるのであると、因みに同艦は二十八日午前八時出港の豫定

樅と柿は出港

【基隆電話】二十七日午後入港の樅、柿の二艦は同日午後七時出港した

山口五十鈴艦長談

【基隆電話】早蕨捜査現場にあつた巡洋艦五十鈴は二十七日午後五時艦與南水道補給のため基隆に入港した、井上海軍武官、梅田港務官、永原市尹等が同艦を訪ふた、かくて翌日午前入港してゐた驅逐艦樅、柿の兩艦長が山口五十鈴艦長、井上武官らと捜査に關し種々

打合せ

を行つた、山口艦長は語る

田村丸のひつかけたロープは切斷されたがその後驅逐艦がやつても又ひつかかつたので直にブイを投じたが惜しく激浪のため沈んでしまつた、その後を受けてトロール船隊が必死になつてロープをひき延し明治二十六日には田村丸が又もガッチリとひつかけた

潮流の

激しいため却々作業はむつかしいが、必ず何處かにひつかかるので今度こそは間違ないものとして一同工夫に工夫を重ね、激浪にもめげず活躍してゐる、二十五日には潜水夫が五十尋の所迄入つたが何し

檜谷蕃害事件の犯人
（向つて右から）ソバレ（二八）ラホ（三三）ホソン（二八）サウサブ（三五）ラマタセンセン（五四）タロム（四〇）ビシヤド（三三）ソバレライン（二八）ソバレイケツ（一八）

明年の紀元節に五百の蕃人を表彰
善行賞と頭目章を授與
賞罰を明にする爲に

蕃人の賞罰を明にするため理蕃當局で創案した善行章並に頭目章の規程は既報の通りであるが愈々二十七日府令で公布されたので警務局では全島各地に向つて表彰すべきものを調査申牒するやう通牒を發した、規定では十一月末日迄に申牒するやうになつてゐるが本年は最初なので期日を變更しその代りに審査を急ぎ明春二月十一日の紀元節を期し一齊に授與することに決定した、申牒者氏名が不明なので授與者の數は豫測出來ぬが下記べによつて全島十餘萬の蕃人中その善行を表彰される善良なものは約五百名に上る見込である、善行章は蕃人の徳望する銀を地金に眞紅の日の丸を浮き出した立派な徽章で本島人の紳章にも比すべき名譽のものである、蕃人間に應用された曉には定めし羨望の的となり蕃人の質を上くるものとして今から期待されてゐる

鶯歌庄長問題で猛烈な陳情歎願
庄民が二派に分れて

臺北州海山郡鶯歌庄長陳阿玉氏は明年一月十一日を以て任期滿了となるので、これを機會に鶯歌庄民は血眼となつて庄長問題で騷ぎ都は勿論臺北州に對しても猛烈な陳情歎願が行はれてゐる、紛爭の原因は道路問題其他の失政？で庄長反對派は事毎に失政ばかりやつてゐる現庄長を

追出し

其の後に元の庄長黄純青氏を推し三百五十餘名が連署狀に捺印し希望してゐる有力な候補者十名の内から選定して頂きたいと陳情し一方現庄長擁立派は現庄長の留任を希望し多少の遺り損ひはあつても道路が出來たのは現庄長の努力によるもので黄純青氏時代に何が出來たかと罵り合つてゐる、同地方は州下でも最も思想の發達した地方であるので當局でも陳情歎願及び投書の多い點に於て

深甚の

注意を拂ひ庄長問題については特に慎重な態度を持し研究中の模樣である、尚この紛糾が圓滿に解決さるるにあらずんば所謂官選庄長が圓滿となりはせぬかと懸念し雙方ともが譲らぬ向もあり、條り窮くと雙方とも或は不利な立場に陷るかも知れない形勢である

◇歳末狂想曲◇
乾草が落るやうに、白米が落るやうに……と慈善を夢みて縫つた福引の袋の中には果して何が入つて居たらうか、失望と、失望と、そして幾つかの満足……

暖い人の情け
歳末に慈善行爲三件

臺北南署の區域内でなされた慈善行爲三件

◇…二十五日兒玉町派出所を十歳位の女の子が訪れて『おぢさん此れは妾のお小遣を毎日貯めたものです、可哀相な人々に分けてやつて下さい』と一錢銅貨と五錢白銅とを取交ぜ二圓二十一錢を係官に差し出し名前も告げず立去つた

◇東門町一〇六後藤次彦氏は此程現金十一圓十一錢入りの蟇口一箇を拾得したがその落し主が西門町の竹田某なること判明し謝禮として二圓を贈つたので私すべきに非ずとて右を南署に差し出し社會事業のために寄附した、南署では右三圓のうち米は市役所に移管する手續をとり現金の方は窮民救助の資として之を南署に持ち來り窮民救濟の一助にして下さいと寄附した

◇新起町一ノ二三安藤淺太郎氏の長女サチ子さんは廿五日泉町の福引場に於て白米一俵を引當てたが其儘もらひ受けるのも勿體ないと窮民救濟基金に繰入れる事とした

今牧博士等の事件豫審終結して發表
有罪で公判に附せらる

【東京二十七日發電通】今夏帝都大事件に關聯し突如檢擧された農學博士今牧嘉雄、大林末一、島根武之助、牧野政次郎に關する殺人豫備罪被告事件は根本たる血盟團事件の豫審終結せざるに二十七日本事件のみ切離し豫審終結發表となつた、即ち四名とも全部有罪で今牧、大林は殺人豫備、島根、牧野は恐喝で東京地方裁判所公判に附せられた

首相暗殺の豫備行爲
豫審の内容

【東京二十七日發電通】今夏帝都に驚倒された京都府乙訓郡向日町農學博士今牧嘉雄（五〇）外三名に係る殺人豫備或は恐喝事件は非常時日本に於ける産物として注目されたが二十七日豫審終結した今牧博士等の豫審内容左の如し

今牧博士等は法學博士〇〇〇〇が會頭たる國家主義團體たる神武會の會員であるが齋藤内閣の施政は到底非常時國家を匡救する資格なしとて寧ろ之を暗殺するに若かずと爲し大林末一（二四）等が齋藤内閣打倒首相暗殺の計畫を爲しその後中止したるに拘らずこの事を知るや奇貨措くべからずとなし今牧を脅迫したるを以て之を脅迫罪として取調べた所その裏面に暗殺計畫あるを知り今牧及び共犯大林等が殺人豫備行爲を爲してゐた事を發見、木内檢事の手に依り今牧大林を殺人豫備罪、島根、牧野を恐喝罪で起訴牧谷豫審判事の手で二十七日早朝豫審終結し四名全部有罪と決定され公判に附せらるる旨の決定があつたものである。本件は五・一五事件に比すべき性質のものであるが五・一五事件に比すべき事件を勃發せしむべきものであつたのである

ゆふべ濃霧島都を包む

師走二十七日の臺北市は、朝から［illegible］

眠月の放火殺人事件
控訴審の判決
東には懲役十二年 大谷には懲役四年

本年正月早々の臺中州の放火殺人事件として少からざる衝動を與へた臺中州阿里山眠月に於ける

阿里山眠月イムサ社眠月一七　運材夫　東　吉一（三五）

一線路工夫　大谷　龜八（四二）

の兩名にかかる傷害致死、放火被告事件の控訴審は二十八日高等法院覆審部で開廷

控訴審

東吉一は原審通り懲役十二年、大谷龜八は求刑より二年を輕減されて懲役四年の言渡しがあつた、兩被告の事實は、眠月下線クラブの木樵蘭吉（■）と共に一月四日、阿里山俱樂部に於ける初式に參列し同夜遅くまで飲み歩いた揚句、午後十時過ぎ、更に下線

クラブ

に來つて飲酒し醉餘の勢ひで東が大谷と喧嘩を始め闘い、柄を以て太部の頭部を毆打して之を死亡せしめたので、東は犯跡を掩はんが爲め大谷と共謀して死體を押入れに入れ火を放つて家屋を全燒させたものであるが物的證據としては前記の點がある外に過ぎず、又公判廷に於ては被告等は全然犯行を否認して居り、覆審部では實地檢證を行ひ、又多數の證人訊問の結果、遂に前記兩名が眞犯人と斷定されるに至つたものである

李進英に懲役十年
判決を言渡す

新竹州桃園郡八塊庄諸理二五九〇李潤英（三■）が去る九月八日自宅裏の野菜畑で妻李王氏月（二■）が若い男と話してゐるのを見て片眼の身とて嫉妬猜疑の念に驅られ妻の咽喉部を絞めつけ昏倒するのを見て死んだものと誤認し犯行隱蔽の目的を以て附近の堀溝中に投げ込み因つて窒息死亡するに至らしめた殺人事件は去る二十三日の公判廷に於て、被告は多數の有力なる物的證據を突きつけられながら全然殺意を否認したが二十七日高等法院覆審部第■部裁判長は檢察官の求刑通り懲役十年の判決を言渡した

八年計畫で世界に唱覇
オリムピックの張星賢選手語る

（寫眞は張星賢選手）

臺灣の誇り、オリムピックの張星賢選手――臺中商業出身現在早大競走部に重きをなす同君は先日冬期休暇を利して郷里臺中に歸省中であつたが二十七日出北し本社を訪問して語る

水泳とちがつて陸上競技はどうしても體力が外人に負ける、ロサンゼルスで日本の陸上競技が期待した程でなかつたと云ふのは外人の

偉軀に

押されたと云ふことが大分あつた、私などはそれが苦しかつた、次回の東京大會を目指しての八年計畫はその點に考慮して大いに外人と接觸する様になつてゐる、技術等外人に敵はるところはもう少ないつといい成績があがると思ふ、對等な氣持で試合をする丈でもハードルの優勝者テイラーと握手した時なんか、彼の大きな

手の中

に顔をまるめ込まれた樣な氣がした、次回、次々會と日本の陸上競技もだんだんいい成績を擧げ得ることは確信がある、もつともつと強くなれるんだから……

畜産組合の規則公布
中瀬知事の英斷

臺北州下の農村では畜産の改良増殖のために任意の畜産組合を拵へ組織の力により品種の改良と生産の増加とを圖り飼育の經濟化、防疫の徹底、販賣の合理化等を講じ其數實に四十を算し、之が總頭數も實に七萬五千餘頭を計上してゐるが、之等の組合は全く統一、連絡なく州下畜産の發展に就て有機的連繫を缺き又組合自體の經營は勿論斯種組合の運用如何は州下畜産の消長に重大なる關係を有するので、これが統制を圖り指導獎勵のため中瀬知事の英斷を以て二十八日州令を以て畜産組合準則（規則）を公布し家畜を飼養する者が組合を設けんとするときは規約を作り知事の認可を受けねばならぬこととなつた、尚畜産組合の規則が公布されたのは本島では臺北州を以て嚆矢とする

臺北商工信組が最初の貸出
申込者は四百餘名

臺北市内に於ける中小工業者救濟のために設立された臺北市役所の臺北商工信用組合は去る二十二日業務を開始し二十三日から貸出の申込を受け爾來身元調査中であつたが

調査完了

したので二十七日十五名に對し最初の貸出しを行つた、金額は四千五百圓で一人當り三百圓で一同大喜びであるが借り手は

紙屋、履物屋、自動車屋、表具師、時計眼鏡店、電氣器具ラヂオ商、西門市場露天の雜貨商飲食店

などである、同組合に對する組合員の申込數は四百七十名に上つてゐるが年内には五百名に上る見込で貸出しに對しても申込に對し

片つ端か

ら二人の調査員が身元調査をなし、之等の案件は九時頃まで活動を續け相當件の人には出來るだけ年内に貸出す方針である

兵學校を出ても二年間結婚出來ず
米海軍て發令

【東京二十七日發電通】米國では海軍初級士官は兵學校卒業後二年間は結婚するを得ずとに規定された者は辭職と看做すとの珍法令が發布され兵學校の生徒連をあつと言はせてゐるさうだが、その理由は海上に於ける基本教育に專念せしむる爲及びこの教育期間後の試驗が終るまでは士官たるの資格決定せざるためと云ふにある、米國では二十年前までこの法令が行はれてゐたが一九一二年時の海軍長官ダニエルス氏が廢止したのを今回又復活されたものである

全陸軍に醵金の布告
醵出額を決めて

【東京二十七日發電通】朝鮮軍及び久留米第十二師團航空兵科全將校等よりの國防獻金に刺戟せられ陸軍部内一般に獻金の議が逐次波及しつつあつたが國軍統制上その額を一定標準に依りたしとの希望が全軍の間に起り陸軍省は二十七日左の如き通牒を陸軍一般へ布告し希望者より醵出せしめることとなつた

高等官同待遇の醵出額は俸給月額の百分の三

右は三回に分納し毎回俸給百分の一宛を八年一月末、二月末、三月末の各期に獻金す

空閑少佐の死を外人が絶讃
世界の最大強國たる内部的原動力だと

【東京二十七日發本社特電】上海事件の生める最大の悲劇として武士道の權化と謳はれた空閑大隊長の悲壯な自決は當時異常な衝動を與へたが、特に外國人に及ぼした影響は思ひ及ばぬものがある、即ち數日前參謀本部にフインランドの軍事雜誌が到着したがそれにモスクワ駐在同國公使館附武官の寄稿で次のやうな一節がある

影響は

本稿は日本大使館附武官河邊中佐より聞いたものなり、空閑少佐の死は如何に日本人が名を惜しむか、その如何に強烈なるかを知るに足る、斯くの如きは我等の到底考へ及ばざる所で所謂日本國をして僅か一世紀にして世界の最大強國とした内部的原動力なのである

と最大級の辭を以つて皇國の武士道を

驚歎し

てゐる、同參謀本部では斯くの如く空閑少佐の勇ましい死が遠く異國まで傳へらるるを誇りとしてゐる

慌しい歳末に火事騒ぎ二件

臺北の師走もいよいよ押しせまり門松も飾られ、一層あわただしい氣持ちの廿七日夕、消防自動車のサイレンが緊張し切つた街の人の神經をピリッと震はせた事が再度に及んだが幸ひに兩所ともホンの小火で、大事に及ばなかつた今日此の頃の街の歳火事など、除りにも歳末情緒溢れる出來事であつた

◇二十七日午後四時有明町遊廓附近が火事だと言ふので場所柄ではあり火防宣傳の直後ではあり一時は大騷ぎであつたが實は同樓の風呂の煙突が壁に接觸してゐる箇所の接觸面を少しく焦して發火したもの

◇緊張し切つた消防署に二十七日午後五時四十五分臺北市御成町二の一四佛春其自動車修繕場が火事との知らせがあつたので、サイレンの音も物々しく、最速消防自動車が馳けつけたが少量の揮發油に引火しただけの事であつたので、消防自動車はテレくささうに引揚げた

吉野丸交代問題當分は現状のまま
松本近郵支店長談

【基隆電話】朝來の雨は正午近くにあがつて基隆として珍しく麗らかな空で二十七日午後零時半朝日丸は接岸定通り港外着港内には久し振りに第二十六臨時隊の二隻は船客を示してゐる、船客合計四百七十五名と云ふ近來稀なる多數で内一部は松本近郵支店長、大西鹽糖常務その他である先づ松本氏は語る

朝日丸ニユース

内地には約一ヶ月滯在して來た島内に於ける

水揚賃

改正反對問題は聞いてゐるが之は部分的に見るものでなく綜合的に見る事にせねばならぬと思ふ、今時一部の人々のみが有利にならうと云ふ事は不合理であるし、その意味からも合理的であつて、その貨物が安くなると云ふ事が貨物出來る譯である、直段の事も又綜合的に見るべきものであつて船會社として時代に即して從來の煩雜な荷役を整理する必要がある、のは前々から考へて來た、内地は全然比較にならぬ程世であつて廣島等で石炭の扱ひ賃は既に二倍半になつてゐる狀態だ、之は日本の船舶の海外出稼ぎが著しく増加した結果で、雜貨は別としても更に内かなりの増加は免れぬ、吉野丸の交代は迫つて督府に打合せの上

決定の

筈だが當分は現狀維持の事となら次に米鮮進の航路系統の變更の事は研究問題となつてゐるかどうも遞信部と打合せの上決定の豫定で内容発表の域には至つてゐない

大西鹽糖常務の談

糖業統制の事はまだ聞いてをらぬ、先月二十八日總會はあつたが成績も向上して整理も着々行はれてゐる、米期配當の可能とか云ふ事はまだ分らぬ、現在砂糖界の景氣は素晴らしいとは云へず昭和三年當時の狀態に戻つて來たと云ふ事に對しあの當時から特に生産費の低減に努めて來たと云ふのが即ち今後に對し訓練的な效果を擧げ得た事と思ふ、現在の景氣は自給自足の問題に關聯して本當のものとは云へぬ、故にその際調子を下さず一層その充實に努むるとともに外國品に對抗して行かねばならぬと思つてゐる私の出發當時内地の分蜜糖は一擔十三圓前後を示してゐた

過剩出荷で蜜柑安し
統制の必要叫ばる

【新竹電話】新竹州柑橘聯合組合に於ける本年末の大蜜柑出荷は一萬二千籠で臺中からも一萬二千籠出荷され、相場は最高十一月中旬の一圓八十錢であつたが過剩出荷により三圓十錢と云ふ様な安値を出現した、最近は四圓十錢と幾分と盛返したが今後計劃的に出荷の統制を必要とされてゐる

千餘圓の蘭泥棒
起訴猶豫にも懲りずに

一度蘭泥棒をやつて起訴猶豫となりながら性懲りもなく又も高級蘭一千圓以上を盜み出した男が居る、原籍臺北市大龍峒町六九陳順隆（二二）は今年十月十日川端町七一植木商清水源太郎方より價格八十圓の蘭を竊取したが起訴猶豫の恩典に浴したので氣を大くし十二月二十一日頃から再び清水方より左の如く高級蘭を盜み出した

▲報歳白緑六〇〇圓（二鉢）▲同爪白三〇〇圓（一鉢）▲素心白緑二七〇圓（二鉢）▲世界の圖二四圓（一鉢）▲金素見四五圓（一鉢）▲素心各種九〇圓（九鉢）▲計一〇六二圓

右竊盜後の逃走中二十四日夜鶯歌の瓜白六芽を三十圓にて大稻埕町秋本某に賣付けたことにあつて南署員が彼の家宅を捜査したところ之までに盜み出した蘭はすべて裏手の土間を二尺五寸餘掘り下げて埋めて少し宛掘出しては賣り捌いてゐたといふ、目下南署に於て詳細取調べ中

新竹方面委員白米を寄與

【新竹電話】新竹方面委員にては歳末に際し老いて寄るべなき人、病氣で寄る人なきもの八十名に對し白米五升宛を寄與した

基隆神社假殿遷座祭變更

【基隆電話】基隆神社改築工事進捗に伴ふ假殿遷座祭は二十八日午後八時より執行さるる事となつて居たが都合により同日午後四時より開始し順序は總て豫定通りに午後九時終了の事に變更された

消防自動車の放水試驗

【花蓮港】花蓮港消防組で購入した消防自動車一臺の放水試驗が二十八日午前八時から花蓮港新公園で行はれる、車は二臺とも同じ型の最新式フォード、七十馬力、放水能力三百ガロンでポンプはドッヂ日本ポンプ製ギヤ式、日本自動車株式會社臺北支店納入價格九千八百圓のものである

特別廣告

文官野沢儀

本社■■職員高等官■■三等臺中州■■課長■■■■二十三日■■■■■

昭和七年十二月二十八日

臺北市■■町五丁目四十六番地

男　■政一

親族總代　楠　英■

友人總代　武部　■三郎

大日活時代劇部超々特作品の再訪
片岡千惠藏　大河内傳次郎　澤田清　梅村蓉子　演
池田富保　監督作品
修羅城　全十二卷
（第2回）世界館

八社超特作全發聲

新世界館

漢文臺灣日日新報

議長捧呈勅語奉答文 至一月二十日休會 貴族院本會議

二十七日東京電。二十七日貴族院本會議。午前十時開會。德川議長。昨日開院式蒙賜勅語。作製奉答文文案。朗讀之議。場總員起立可決。議長欲捧呈奉答文參內。近衛副議長就議長席。即入日程。全員委員長選舉。開票結果。

投票總數二九三 內 一九〇 松平 賴壽伯(研究)
同 蘆田 均
同 田尻 正米

選舉常任委員。午前十時二十七分休憩。

貴族院奉答文

二十七日東京電。貴族院奉答文如左。

勅語奉答文

貴族院議長臣德川家達誠恐誠惶謹上奏於
欽惟文武大皇陛下。茲第六十四回帝國議會開院盛典。賜優渥勅語。臣等謹奉體
叡旨。愼重審議。以期協贊之任。期貢獻
皇猷。臣家達不勝恐懼之至。謹奉答。

貴族院午前十一時十五分再開。參內德川議長。以金慰大禮服著議長席。謂午前十一時參內。在鳳凰間。拜謁陛下。對開院式當日所賜勅語。捧呈奉答文。更賜優渥勅語。全員起立中。拜讀別項勅語。次報告常任委員。選舉結果。日程告終。德川議長。如無特別事情發生。至明年一月二十日欲休會。滿場一致贊成。午前十一時二十五分散會。

衆議院本會議 選舉全院委員長

二十七日東京電。年內最終衆議院大會議。二十七日午前十時三十分振鈴。各議員續々入場。植原副議長就議長席。謂秋田議長欲捧呈勅語奉答文。參內宮中。欲代進行議事。使書記官報告諸般後。入日程第一。全院委員長選舉。開票結果。

投票總數三三九票
當選二三三 識園三四郎(政友)
次點一〇五 斯波貞吉(民政)
一 寺田市正(政友)

識園氏當選。午後一時十五分休憩。

兩院奉答文捧呈 更蒙賜勅語

二十七日東京電。德川秋田兩院議長。二十七日午前十時五十分。參內宮中。由林式部長官誘導。進鳳凰間。拜謁陛下。捧呈兩院勅語奉答文。陛下御嘉納。更賜左記優渥勅語。

朕嘉貴族院深厚敬意。
朕嘉衆議院深厚敬意。

鐵道建設問題 三土鐵相與首相懇議

二十七日東京電。三土鐵相。二十七日午前九時半。訪問齋藤首相。就鐵道建設改訂問題之政友會方面情勢報告。種々懇議。協議今後對策。

政友常任委員長決定

二十七日東京電。政友會於二十七日午前九時半。在院內開幹部會。決定別項常任委員長候補。決定政務調查會役員。議會報告書起草委員。十時開代議士會。結果發表。

政務調查會長 熊谷 直太
同 副會長 田子 一民
同 同 胎中楠右衛門
同 同 宮川 一貫
第六十四議會報告書起草委員 安藤 正純
同 田子 一民
同 小寺武太夫
同 太田 正孝

搾取貯金萬圓 高柳淳之助 懲役三年半

二十七日東京電。元貴族院議員貯金魔高柳淳之助(三二)之詐欺事件。由東京地方裁判所小泉裁判長審理中。二十七日正午。懲役三年六月判決言渡。

税制改正準備委員

二十七日東京電。政府以戰政計畫根本復興爲前提。二十七日閣議。附議税制改正準備委員會設置之件。可決々定。同委員會人物如左。

大藏次官 黑田 英雄
主計局長 藤井 眞信
主税局長 中島 鐵平
大藏書記官 三名
內務次官 潮 惠之輔
地方局長 安井 英二
內務書記官 一名
法制局參事官 黑崎 定三

早蕨漂著說 全然無根

二十六日福州電。福州福清附近之早蕨漂著說。經當地總領事館。極力搜索。始悉同地方。終無日本艦船漂著形跡。

包圍大賚 我飛機赴援 李海青匪

二十六日新京電。擬逃入熱河南下中之李海青匪。二十一日以來。包圍大賚縣城。欲行占據。開始砲擊。縣城守備之參隊長。團長等。不屈應戰。因來求救援。我飛行隊急遽出動赴援。

熱河學良軍 著々戰備

二十六日錦州電。最近熱河一帶。空氣愈不安。殊如朝陽。建平。黑水。赤峰方面。戰時氣分濃厚。而受學良密令之第十六旅于同地一帶。構築塹壕。又自關內輸送中之彈藥十二萬發亦配到。由赤峰方面漸次配付中。以潛行的著著戰備。

滿洲石炭 統制案成

二十七日東京電。滿鐵前經濟調查會之手。調查滿洲食源開發基礎。此次石炭統制。已得成案如左。

一、滿洲國內石炭。行生產統制。
一、應受統制者爲大倉組。滿鐵等日本一盤氏間並滿洲國炭坑。
一、注重于炭質。交通。國防三點。而決應開發炭坑。與將來開發保留之炭坑。

綏靖公署監禁陳國輝 已在東湖刑場銃殺 福州無早蕨漂流說

福州航路大球丸。去二十七日入基隆港。據乘客福州博愛醫院瀨戶山幸一氏所談如左。

陳國輝。曩被蔣光鼐。監禁于綏靖公署。去二十三日午前四時四十分。在東湖刑場處銃殺。該死屍至藩幕尚未收埋。而銃殺結果。省防軍與十九路軍惡感情。或由于表面。亦未可知。風傳與地住民。恐避難共產軍。多流到福州。實極少數。二三日前。福州市內。逮捕共產黨員七名。其眞僞尙未明。又早蕨漂流說。福州以無風傳。於電音及新聞始知云々。

中俄不可侵條約起草 並締結通商條約 至來年三月合決定

二十六日南京電。中俄復交國兩國間不可侵條約。並通商條約之締結。中俄兩當局。着々準備。二十六日羅外交部長。只非公式發明如左。

中俄不可侵條約。並通商條約。二十六日條約委員會。可決二原案。在亞細亞局起草。修正後正式締結。最緩至來年三月。當見最後的決定也。

文山郡深坑分室 開保正會議

文山郡本年保正會議。分三區域開之。郡役所直轄與坪林區。早已議畢。去二十七日午前九時。開深坑分室管下三十七保。於深坑公會堂。郡守原警察課長臨席。會議事項如左。

▲諮問事項。保甲編成之件。一、戶口調查之件。其他周知之件。一、法令其他周知之件。
▲指示及注意事項。一、救戒之件。一、不良子弟其他取締之件。一、保甲規約加盟及實行之件。一、來往他行居出之件。一、阿片及賭博取締之件。一、保甲道路掃除及補修之件。一、保甲役員及壯丁團員名札揭示之件。一、交通道德涵養及訓練之件。一、火防宣傳防火思想普及之件云。

沈沒艦早蕨 現場作業 梃先任將校談

沈沒艦早蕨搜查現場第二十六驅逐隊中梃。爲補給燃料。並食鹽。去二十七日午前十一時。與早苗瓜代。入基隆港。繫留在第三岸壁。梃之先任將校談曰。

二十五日第一次潛水作業之田村丸。沿繩降至海底。然黑暗不明。二十六晚。風浪險惡。潛水作業乃中止。據二十七早現場之通信。至今杜絕之重油。復見浮出。綜合諸點觀之。屬沈沒地點。應無錯誤云。

早苗入港急往

第十三驅逐隊中早苗。從山內司令官。往馬公。及二十七日午前八時半。再入基隆港。繫留在第三岸壁。受取郵便物後。同十時過。急向遭難現場云。

外山司令官 閱高中教練

外山守備隊司令官。去二十六日午後三時頃。列車抵高雄。是晚宿該地。二十七日。查閱高雄中學校生徒教練。搭夜行車歸北云。

膠濟鐵路 回收案內容

二十六日南京電。鐵道部第三次中央全體會議。提出膠濟鐵路回收案。已見通過。同鐵路理事長王正廷與宋子文秘密會合結果。決定回收具體的方針。聞其內容。由中國金融界。融通四千萬弗借款。以充回收資金。回收後作民營事業經營之。回收交涉。右借款成立同時開始。

米穀統制案可解決 管外移出許可制 條項挿入困難

二十七日東京電。米穀統制小委員會。幹事案議論沸騰。未達最後案。同案中。

一、全國道府縣、臺灣、朝鮮。各爲一管理區域。管外移出爲許可制。

之點。議論沸騰。多數委員。反對許可制。幹事則主張許可制之絕對必要。此管外移出之條項。若非保留。難得委員會結論。然後藤農相及各委員。年內欲得何等結論。二十七日中。或得解決也。

金山殺妻子 廿七日堂諭 懲役十年

基隆郡金山庄中角子萬里加投人。李金倉。殺妻子案件。去二十七日午前十時。在臺北地方法院合議部開廷。由渡邊裁判長。堂諭懲役十年。據聞內容。被告入贅於朱春成家。與其娘婦李朱氏劫爲夫婦。既生一男。其後罹病。不能操作。致與岳父及妻反目。本年十一月五日。被妻侮辱。遂將妻子慘殺云。

老媼自縊

基隆郡瑞芳庄柑子瀨六十八番地柯樹枝母柯洪氏甜。年六十七。去二十七日午前一時。縊死自宅寢室。查其原因。爲其金腕環。寄其招婿。頻討不還云。

時評

○政友會對鐵相。豈別無他意耶。鐵相再或有失。不成爲厲階耶。但政府樂觀之。果如是易々耶。

○苟有所挫。則難毋自我而發。政爾發之。其胸中必有收拾妙策。否則姑妄言之。姑妄動之。激而變之。悔莫及矣。

○米穀統制調查委員會。有設米穀收買會社之意見。卽於登市之時。使之收買。政府不之補助。然此不能無壟斷問市利之虞。何以杜防之。

○東北娘子。作籠軍。彼僞勇。退縮。亦僞勇。眞無勇。直兒戲耳。直殺炭無辜之民耳。

○一戰而敗。再戰而走。似此尙不足以防家賊。遑言爲國干城耶。敗後走後。猶有心率妻妾。在車中豪奢。稱乏旅費。未必盡事實也。

○北區友愛會成。應時而作者。全島各地此等機關。從來似太消極。有名無實。該會誠反其所爲。克遂保護之目的。則受賜者衆。然事不難毋輕易之。乃可望矣。

冬防警戒中 逮捕鷄賊

北署直轄北壯丁團副團長郭六名。去二十六日午前四時十五分。冬防警戒中。至市內大平町六丁目基隆乘合車々庫後。發見有荷籠之本島人。倉惶逃去。乃追捕之。查問結果。爲盜鷄賊。籠中有鷄四羽。乃轉交於北署係員。受查究除罪云。

臺南新店舖出現 聯合大賣出好況 由景品券所觀景氣

臺南全市聯合歲末大賣出。景氣。本年因市內一流商店十數家所組織末廣新店舖街。分離聯合大賣出。而爲獨立賣出。爲是聯合賣出一落。昨年各店抽籤券(一圓)二十四萬五千張。本年豫想至多十五萬張。然事實相反。至去十五日。已發出九萬張。竟達豫想之六成以上。至二十六日。十二萬三千張。于月末截止。觀從來之例。按十八萬張。又二十六日。加算豫想之十萬張。總計按至二十八萬張。即比昨年。增加三四萬張。右爲景氣有多少恢復。及官廳竝會社銀行等之賞金。比昨年有多少增加。一面爲臺南銀座之新式店舖街出現。而促進一般購買熱也。又聯合大賣出之抽籤。于明年一月六日。在臺南公會堂舉行云。

市社會助成會 同情金募三千圓

臺北市社會事業助成會。主催同情週間。對市內各方面。募集同情金。京捨于不能過年失業者。其成績甚好。金額達三千餘圓。而寄附物品。本年頗減。按來二十九日。頒與貧民云。

臺北勸業信組續報 著手勸誘組合員參加 豫定舊十二月尾開辦

臺北勸業信用利用組合。去十月九日。附保證責任。由陳清波氏外十五名提出。迨去二十六日。已得三六九〇認可番號。是以翌二十七日正午。乃由陳氏往市。由西澤市尹。受取認可指令。既如所報。該組合。自申請至今。經幾番波瀾曲折。至是。已得完全誕生。現正著手勸誘組合員參加。豫定舊曆年底開辦。其地址。路由市內太平町三丁目。或永樂町三丁目(舊南街)二處。擇其一。現正物色中。陳氏所談如左。邦人承商業會好意。而商工業者。庶民之苦境。甚感小口產業資金融通。及倉庫相互利用機關。有急設之要。一面爲圖一般庶民附設金融普遍化起見。乃糾集諸同志。力排萬難。請設保證責任臺北勸業信用利用組合。圖受當局盡力。竝一般熱誠援助。至今始得受許可。是不特同志。當亦所同慶不置也。然組合名雖成。實際事務。在於今後。自不待言。本事業之目的。至於達成。不肖等。自當獻身的邁進。尚仰當局暨關係者各位。指導後援云已也。所望於本組合主旨。如上述。即在於救中小商工業者。例如倉庫會社。大抵爲中產以上商工業者所利用。以貨物擔保。徵收保管料。屬營利事業會社。乃近來。因生產規模擴大。保管自然亦大。殆爲彼中產以上商工業者所利用。對大宗之保管料。亦較低廉。然而中小商工業者。因保管額較少。受高率保管料之課。自然殆無利用倉庫會社者。且於金融。亦別無敏活融通之途。又爲防止商品減失。腐敗。毀損。其他危險。入抵押店舖。狹隘。苦於貯藏者。亦復不少。故本組合。對此認要匡救。兼營倉庫業。然依組合員共同之力。設置倉庫。使得利用。以商品爲擔保。融通資金。以資經濟活動力之圓滑也云々。

勸業信組發起人會

臺北勸業信用利用組合。已得當局認可。陳清波氏外十五名。乃訂本二十八日午後三時。在錦記茶行內。開發起人會。協議勸誘組合員加入方法云。

瑞芳

納稅表彰

瑞芳庄昭和七年度第期分戶稅。其他諸稅金納稅表彰式。訂來二十七日午後一時起。擬在瑞芳庄役場二階會議室舉行。同時宮川新庄長。欲對納稅督勵其斡之區委員。手交以賞狀及犒勞金云。

聖誕學藝

瑞芳北部長老教會所屬主日學校。於二十五日午後六時半起。在該禮拜堂。開聖誕學藝會。是夜演劇有獨唱。遊戲。聖歌合唱等。計有四十四齣云。

申入者多

瑞芳公學校國語講習所募員。至于去二十日截止。既超過十一名。申入者計八十一名。按來春六日開會。

坑夫生埋

七搭庄皖內基隆炭礦會社所屬其坑二坑。去二十五日午前二時頃。九車坑。距坑口約五百間之地。落盤閉塞。中有採炭夫林成。年二十一。爲被落盤生埋在內。生死不明。目下炭礦會社。及警察課當局。指揮人夫。搬運盤石。開鑿通路。講急救方法云。

參加冬防

年關既迫。瑞芳監視區下。爲防火災。及盜難。二十七日起至除夕。警察職員。與保甲壯丁團員。齊出冬防警邏。聞本年度。金瓜石青年團員。欲參加。

讀報抽籤

瑞芳本報取次人長木養輝氏。計畫開抽籤。既如所報。者番欲新加入愛讀者。亦得同等抽籤。希望者須早速向本取次店申入云。

大甲

深耕講習

大甲郡下農業組合職員及街庄產業技手二十餘名。自二十二日起。四日間。在大甲街番號口番殖田。開深耕講習會。技術講師萬松氏。參觀者宮野大甲郡守。外間庶務課長等。

水利斷水

大甲街水利組合管內虎眼圳頂店圳。自二十四日起。至三十一日止。爲斷水定期云。

堆肥製造

大甲郡農業組合街庄技手二十餘名。十月二十六日。在大甲街番號口番殖田。開堆肥製造講習。歡迎農耕者多數參觀。

非常召集

大甲郡警察課山口課長。於二十三日夜。對部下警察。發出非常召集於郡役所。時大甲分室管內全職員。如命應召。成績優良。聞某處有欠席五名。翌日被課長一番訓飭。戒其將來云。

致堂學藝

大甲街禮拜堂。去二十五日。爲祝聖主誕辰。特開學藝會。日曜生與幼稚園兒。計二百餘名出演。彭清泉氏。開會辭後。順開獨唱合唱。三十六番。中有獨唱柯萬飲。何與珍。遊戲李氏秀鸞。諸女。秀鸞。四梅等。最博好評。各贈賞品而散云。

苗圃廢止

大甲郡內埔庄后里苗圃廢止所關係緣故者。往州郡陳情再拂下與諸緣故者。聞當局欲將該土地貸下與月眉製糖會社。諸緣故者大恐慌。去二十五日。有吳川。林德琮。潘貴合爲。其他數名。復到州郡。以口頭陳訴。當局頗爲同情。面答應當云。

嘉義

募金萬圓

嘉義市委員聯合會。去二十四日正午。在嘉義公會堂。集合州協議會員。各官廳學校長。町委員等五十餘名。懇談嘉義在鄉軍人分會兵器購入資金募集事件。懇談結果。決定募集一萬圓。其實行方法。任市尹及町委員。豫定最近實行云。

教會行事

嘉義教會長老致會。去二十五日午後六時半。開年末禮拜式。由黃益音氏司式。會衆數出席。有對話。歌劇。講話唱歌等。十時閉式。

夫人登山

中川總督夫人。及夫人媛一行。去二十五日。到來一泊。翌朝起程。登阿里山。二十七日下山。夜車歸北云。

少年行軍

嘉義市南門少年團。一團十三名。以岸本小學校長。及吉村導隊指導者。訂二十八日夜。出發野外行軍。是夜在獅子頭露營。翌日回團云。

咬使離緣

番路庄內甕一七四彭。年三十五。去二十六日。由郡警察課出尻司法主任。召訊後留置。事件內容。去十月中。同所四六二鄭林氏嬌與招夫孔知上反睦。間彭來仲。媒介離緣。且云欲代請辯護士。允交取金七十圓。是後愼就數冊云。

澎湖

豫算磋商

本廳各街庄。來年度豫算。已於去二十一日。開磋商會於廳公室內。本間廳長。齋藤。池田。三田村。石川各係長。三浦街長。兩陳。顏。佐藤各庄長。各助役。各校長。俱臨席。議長叙禮中。謂本澎湖有五。一造林。二綠化。三水利振興。四交通設備。五衛生注重。其餘分標斷。如教育農業稅務。其他各有表示及獎勵。各街庄當局亦各有答申。豫算案內。亦各有更正及追加。午餐後。留安佐藤庄長。提議衛生組合。每年均有剩餘金。宜更認眞。俾得進展爲重要。商妥閉會云。

收稅成績

總下下期分戶稅。自徵收以來。其宣傳各戶便利。納入者一聽納。近役場鄉村。亦各於期限內納入。不俟督促。其成績上期分。尤爲良好云。

魚利概況

大廳魚利。例年均推西嶼庄居第一位。大即於安庄之網。其鄉亦屢見豐漁。不圖本年西嶼庄之漁獲。甚有轉下。上半年原由諸上半年甚多。下半年風浪亦甚連互。推現在漁獵狗尚可及雖魚。尚負有叩厚期。以補上季之欠收云。

詩壇

次韻長澤松雨翁華表奉獻記念詩三首　笑儂　楊樹德

翁容占梅花詩令賜乙夜之覽引爲畢生之光榮即以石造華表一基來獻八幡宮並賦絕句三首記念云云

吟到梅花句更奇。圭璋品格盡人知。傳神不讓何郎詠。笑向春風作好詩。

華表長留見至情。懸知樂國億春明。東風吟到蓬萊島。小草欣々盡向榮。

百世傳家一部存。豈惟珍惜囑兒孫。忽邀天覽增榮寵。

瀛社擊缽錄

畫菊　七律虞韻　左　右　詞宗　選

左八右十　九歩

妙筆揮成菊幾株。幽姿冕若信堪娛。悞他粉蝶迷三徑。笑爾白衣送一壺。屈子欲餐曾寫卷。淵明有癖數披圖。高懸我愛長爲伴。守素如予志不孤。

右八左十二　蘊

紙新糊。賞識無人笑我迂。妙手傳描陶令宅。錦屏誤認輞川圖。三徑秋色玲瓏點綴閒。疲點綴閒三徑。秋色玲瓏見幾株。冷豔不愁風雨妬。芳心未愿管榮枯。

左十右十一　承順

描成菊樣費工夫。十日台傳一幅摹。白粉漫天掌上掛。黃金滿地紙中鋪。幾分采葉花爭巧。三徑瑰英畫倘虛。我亦折腰似元亮。兆齊最愛冷香圖。

右十左十三　友梅

幾朶浮金信手塗。著黃點玉總輕須。疏籬斜亞霜初重。老圃低垂露正濡。瘦影宜描人送酒。冷香合給客提壺。飄然一幅華堂掛。不減三秋五柳株。

摭談

塞爾維聘金

塞爾維。有許多異風俗。尤是男女婚嫁。最感痛苦。凡青年男子。若要娶一個女人。必要付一大代價。往往有幸不能成眷屬。所以青年人因無錢之故。不能成眷屬。最近國中首領人物。鑒於青年的性慾問題不能解決。特召集大會。討論辦法。所謂減價一類。非眞是賢妾子。不過暫限定聘禮。減去若干。在大家詳細考慮之後。決定照例減去三分之一。在未減價以前。無論怎樣窮困。須付五十金磅。給女子的親屬。作爲聘金。此爲最低限度。但現在經濟衰落。商業不景氣。大多數青年。並此五十磅也付不起。因此不能娶妻。女兒也不能嫁。許多女兒家庭。也甚感苦痛。除此之外。這一大會議。議決父母將聘金。還一半給予女子。作爲嫁妝。女子若不得錢。聘定妻子。不得超過十二錢。新郎從此無所出。新娘兼得代價。購買金錢首飾。絲綢衣服。給女家。從前辦法。往往促成青年不行正道。男女在背地裏相戀。時有所聞。所以起而改良。希望從此以後。減少社會罪惡。減國家長擔負。消息傳後。不僅青年眉飛色舞。就老頭兒也喜笑顏開云。

對外滙水

二十七日臺銀賣附相場

倫敦電信賣	一志二片四分三
紐育同	二〇弗四分三
孟買同	八一留比二分一
新嘉坡同	一八七圓
爪哇同	五一盾
馬尼剌同	二四五圓
上海(參考民安銀)	七三兩二分一
漢口同	六九兩二分一
福州同	一〇一圓二分一
厦門同	一〇一圓二分一
汕頭同	一〇一圓二分一
香港同	一〇五圓二分一
廣東同	一〇五圓二分一

東洋產人蔘廉價大販賣

雲州產、會津產、信州產、其他各地產

在庫豐富・廉價提供

販賣品目

一、紅蔘 (拾根・三十根・六十根) (拾五根・三十五根・七十根) (貳拾根・四十根・八十根) (貳拾五根・五十根・百根)

一、雲州製太極蔘 (旭記・字記・宙記・天記・鳳記・仁記・義記・禮記・智記・信記・順記・花記・春記・夏記・中記・大記・日記・月記・秋記・雪記・冬記・功記・商記・玉記・大武記・中武記・小武記・虎記)

一、紅脚 (百根・貳百五十根) (百五十根・參百根) (貳百根)

紅鬚　白干玉　横玉　白蔘

生干無數　横筋無數　生干內折　其他各種

目下在庫豐富。價格從廉。望多賜顧。小數購時以小包代金引換。多量賜購者。以船積荷爲發送。

光須知　願呈

始業三百有餘年前

東洋產人蔘製造發賣元

神戶市榮町合同磯上通リ八丁目

長岡佐介商店(ナガヲカサスケ)人蔘部

藥種天產物　貿易商　薄荷精製　除虫粉　製造販賣業

營業所